



クイックスタートガイド

メガピクセルネットワークカメラ（ビデオ監視用）

目次

目次

目次	1
1. パッケージ内容	3
2. 注意事項	3
3. システム要件	3
4. ハードウェア概要	4
4.1 AIカラー ⁺ 耐衝撃型ミニバレットネットワークカメラ	4
4.2 AI IR ミニドームネットワークカメラ	5
4.3 AI 破壊防止ミニドームネットワークカメラ	6
4.4 AI 耐候性ミニドームネットワークカメラ	7
4.5 AI 3倍ズームオートフォーカスモーター駆動ドームネットワークカメラ	8
4.6 AIモーター駆動ドームネットワークカメラ	9
4.7 AI 防水ミニバレットネットワークカメラ	10
4.8 AI 耐衝撃型ミニバレットネットワークカメラ	11
4.9 AIモーター式バレットネットワークカメラ	12
4.10 AIモーター駆動プロ弾丸型ネットワークカメラ	13
4.11 AIモーター式プロ・バレット・プラス・ネットワークカメラ	14
4.12 (レーダー) AI (LPR) 4X/12X プロ ブルレット プラス ネットワークカメラ	15
4.13 AIモーター駆動プロドームネットワークカメラ	16
4.14 AI プロ ボックス プラス ネットワーク カメラ	18
4.15 AI 12X/20X/23X PTZ ドームネットワークカメラ	19
4.16 AI 12X PTZ ブルレットネットワークカメラ	20
4.17 AI 5X/20X/23X PTZ ブルレット プラス ネットワークカメラ	21
4.19 AI 180° パノラマミニバレットネットワークカメラ	23
4.20 AI 180° パノラマミニドームネットワークカメラ	24
4.21 AI 360° パノラマフィッシュアイネットワークカメラ	25
4.22 5G AIモーター駆動プロ ブルレット プラス ネットワークカメラ	26
4.23 5G AI 4倍/12倍 Pro Bullet Plus ネットワークカメラ	27
4.24 AIoT 12X Pro ブルレット プラス ネットワークカメラ	28
4.25 5G AIoT 4X/12X Pro Bullet Plus ネットワークカメラ	29
4.26 補光機能付き AI LPR モーター駆動 Pro Bullet Plus カメラ	30
4.27 補足 : AI LPR 4X Pro Bullet Plus ネットワークカメラ	31
4.28 A01 ポールマウント & A03 外付けコーナーストラケット	32
4.31 A81 および A82 埋め込み式マウント	35
4.32 A83 ジャンクションボックス	36
5.1 AI IRミニドームネットワークカメラ	37
5.2 AI 耐vandal ミニドームネットワークカメラ	38
5.3 AI 耐候性ミニドームネットワークカメラ	39
5.4 AI 3X AF モーター駆動ドームネットワークカメラ	41
5.5 AIモーター駆動ドームネットワークカメラ	43

5.6	AI 防水ミニバレットネットワークカメラ	45
5.7	AI (カラー ⁺) 耐破壊型ミニバレットネットワークカメラ	47
5.8	AIモーター駆動式弾丸型ネットワークカメラ	49
5.9	AIモーター駆動プロ ブルレット ネットワーク カメラ	50
5.10	(5G/レーダー/補助ライト) AI (LPR) Pro Bullet Plus カメラ	54
5.11	AIモーター化プロドームネットワークカメラ	56
5.12	AI Pro Box Plus ネットワークカメラ	59
5.13	AI 12X/20X/23X PTZ ドームネットワークカメラ	60
5.14	AI 12X PTZ ブルレットネットワークカメラ	63
5.15	AI 5X/20X/23X PTZ Bullet Plus ネットワークカメラ	65
5.16	AI 23X/30X/36X/42X スピードドームネットワークカメラ	67
5.17	AI180° パノラマミニバレットネットワークカメラ	69
5.18	AI 180° パノラマミニドームネットワークカメラ	71
5.19	AI360° フィッシュアイネットワークカメラ	73
5.21	A43 ジャンクションボックス	76
5.22	A78 埋め込み式マウント	80
5.23	A81 & A82 埋め込み式マウント	84
6.	屋外設置の推奨方法	88
7.	ハードウェアリセットの方法	89
8.	アラームインターフェースへの接続方法	90
9.	防水コネクタの接続方法	91
10.	Milesight ネットワークカメラへのアクセス	92
10.1	IP アドレスの割り当て	92
10.1.1	Smart Tools を使用して IP アドレスを割り当てる	92
10.1.2	ブラウザ経由で IP アドレスを割り当てる	96
10.2	ウェブブラウザからのアクセス	98
10.3	Milesight バックエンドソフトウェアからアクセスする場合	98
10.3.1	Milesight NVR (ネットワークビデオレコーダー) からアクセスする場合	98
10.3.2	Milesight CMS (センター管理システム) からのアクセス	99
10.3.3	Milesight VMS Enterprise からアクセス	100

Milesight ネットワークカメラをご購入いただき、ありがとうございます。このガイドでは、Milesight ネットワークカメラのインストールおよびアクセスに関する基本的な手順をご説明します。詳細については、ユーザーマニュアルをご覧ください。

1. パッケージ内容

インストールする前に、以下のパッケージ内容リストと、箱にすべての必要なものが含まれていることを確認してください。不足または破損がある場合は、配送業者および Milesight 営業担当者にお問い合わせください。

アイテム		数量	説明
デフォルト	Milesight ネットワークカメラ	1 台	ご購入いただいたモデル
	電源アダプター	1台	DC 12V（一部のデバイスではオプション）
	クイックスタートガイド	1個	印刷物
	保証書	1 個	印刷物
オプション	レンズ		ご購入の場合
	ブラケット&ネジセット		購入した場合

2. 注意事項

- 製品を雨や湿気にさらさないでください
- 壁や天井に取り付ける際は、装置がしっかり固定されていることを確認してください
- カメラを使用する前に、電源電圧が正しいことを確認してください
- 第三者の電源アダプターを使用しないでください
- カメラを分解または改造しないでください

3. システム要件

オペレーティングシステム：Windows XP/Vista/7/8/10/Server 2000/Server 2008

CPU：1.66GHz 以上

RAM：1GB 以上

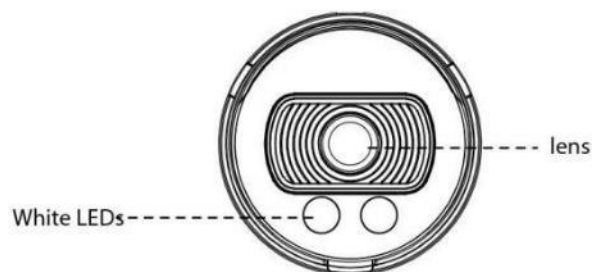
グラフィックメモリ：128MB以上

インターネットプロトコル：TCP/IP (IPv4/IPv6)

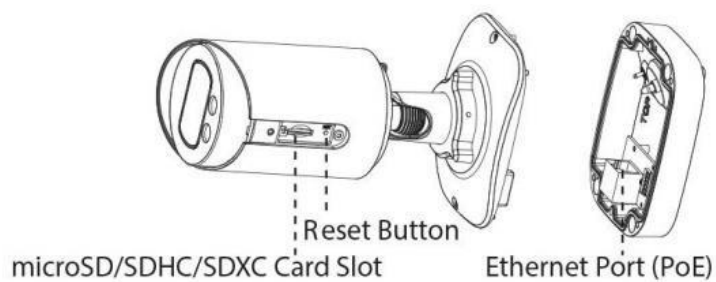
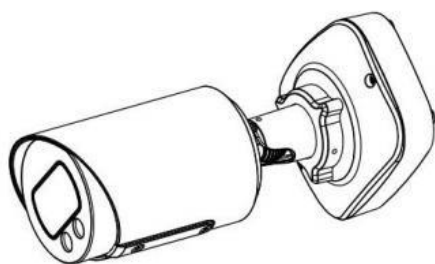
ウェブブラウザ：Internet Explorer 8.0 以降、Mozilla Firefox、Google Chrome、Safari

4. ハードウェア概要

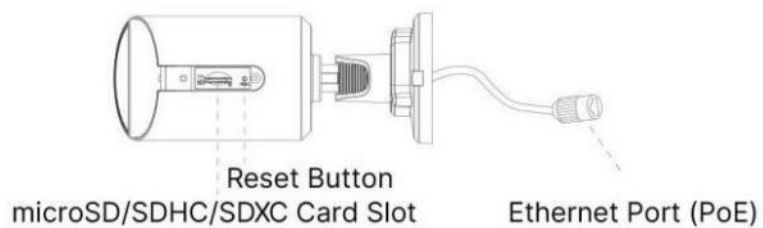
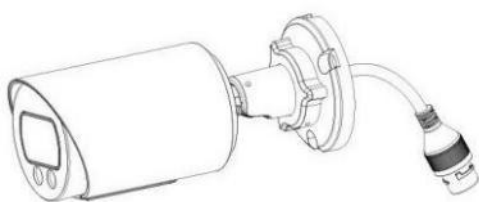
4.1 AIカラー+ 耐衝撃型ミニバレットネットワークカメラ



ジャンクションボックスバージョン:



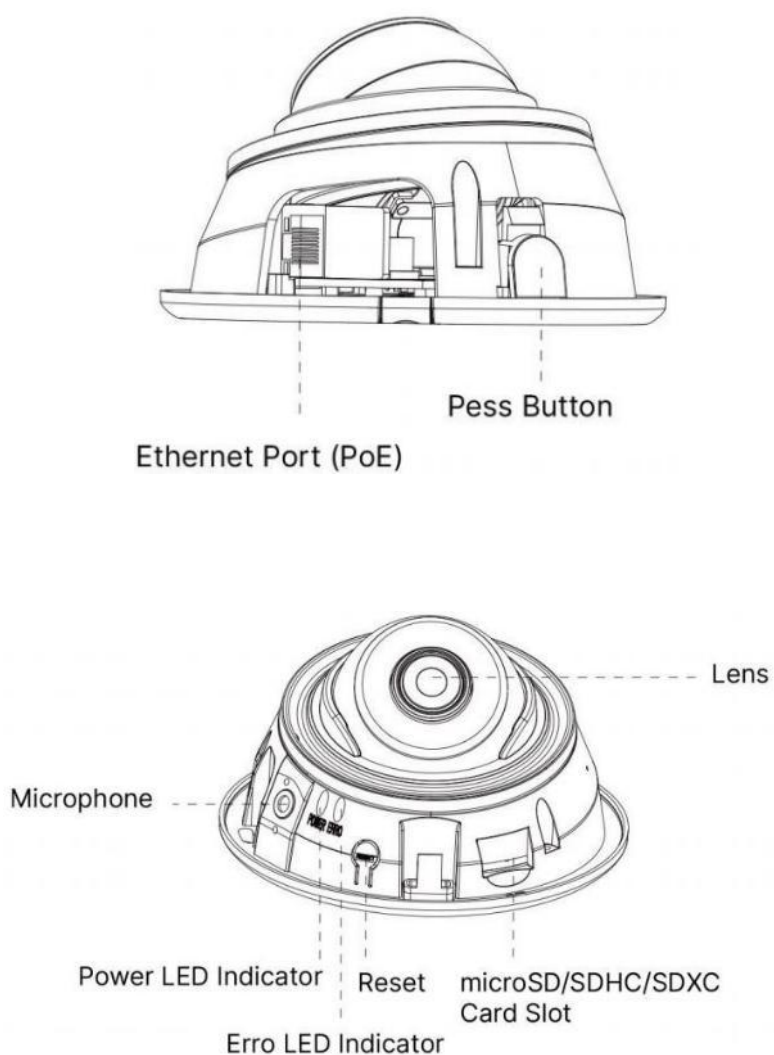
ケーブル出力バージョン:



注意:

電源はPoEのみ対応しています。

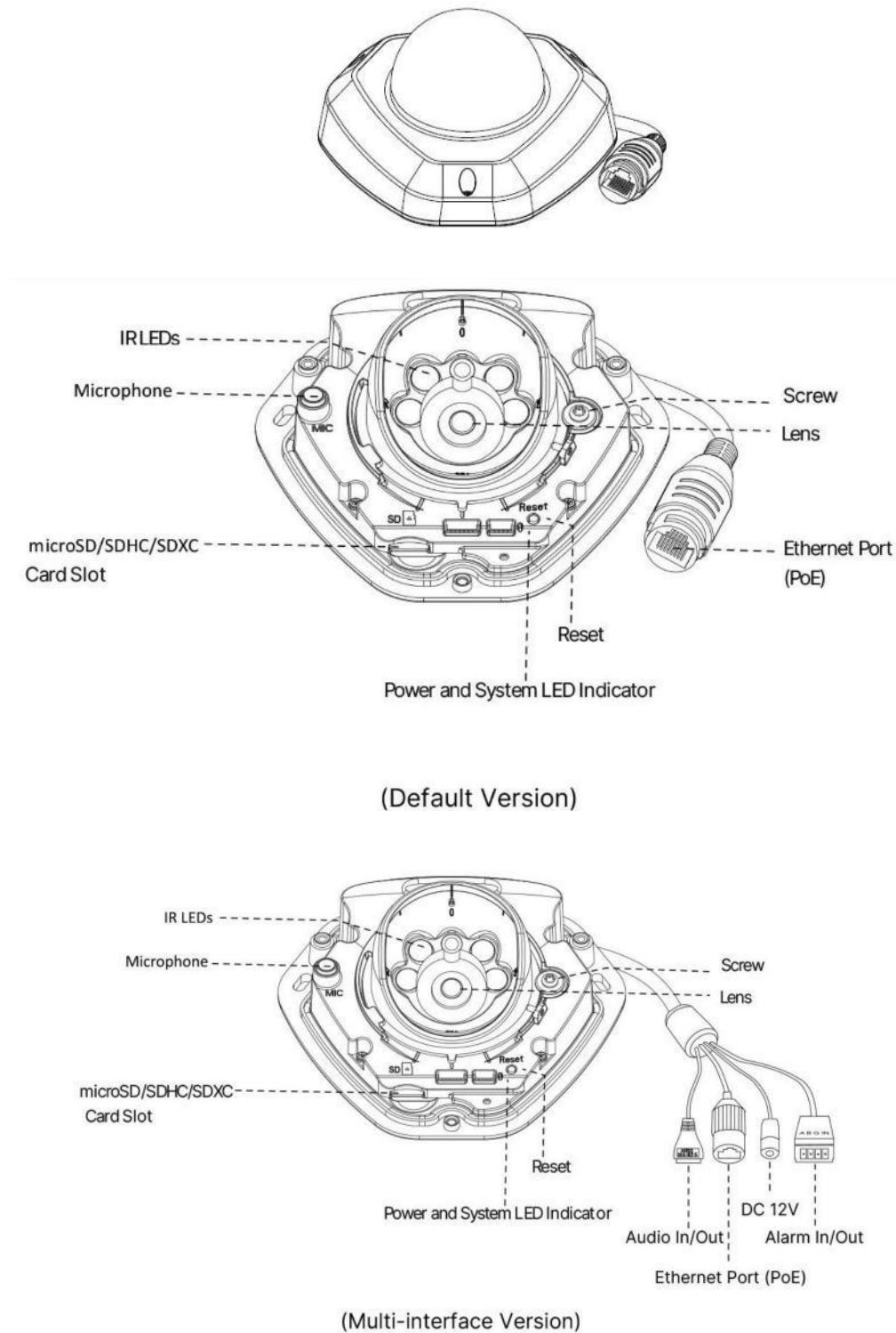
4.2 AI IR ミニドームネットワークカメラ



注:

- 1) エラーLEDインジケータ: デバイスが起動時またはエラーが発生した際にエラーLEDインジケータが点灯します;
- 2) 電源供給にはPoEのみが使用可能です。

4.3 AI 破壊防止ミニドームネットワークカメラ



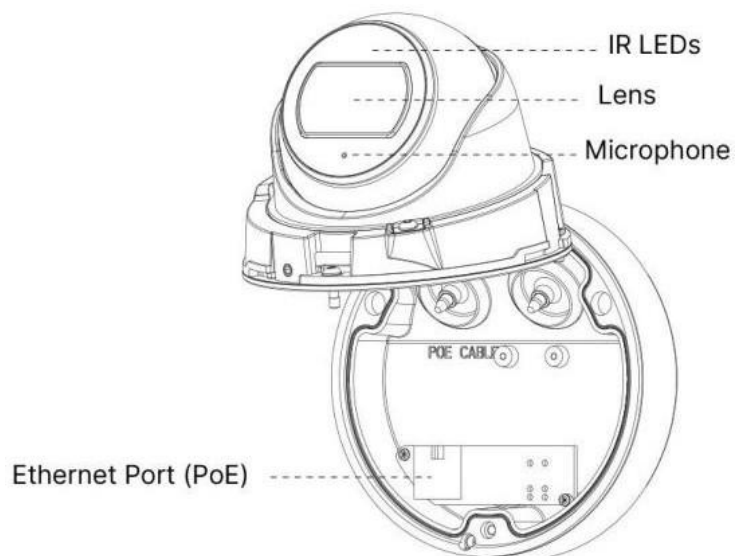
注：

デフォルトバージョン：電源はPoEのみ対応しております。

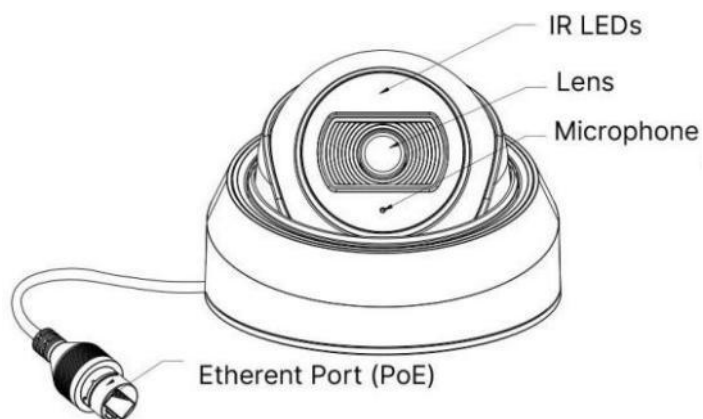
マルチインターフェースバージョン：PoEとDC12Vの両方が電源供給に対応しています。

4.4 AI 耐候性ミニドームネットワークカメラ

ジャンクションボックスバージョン:



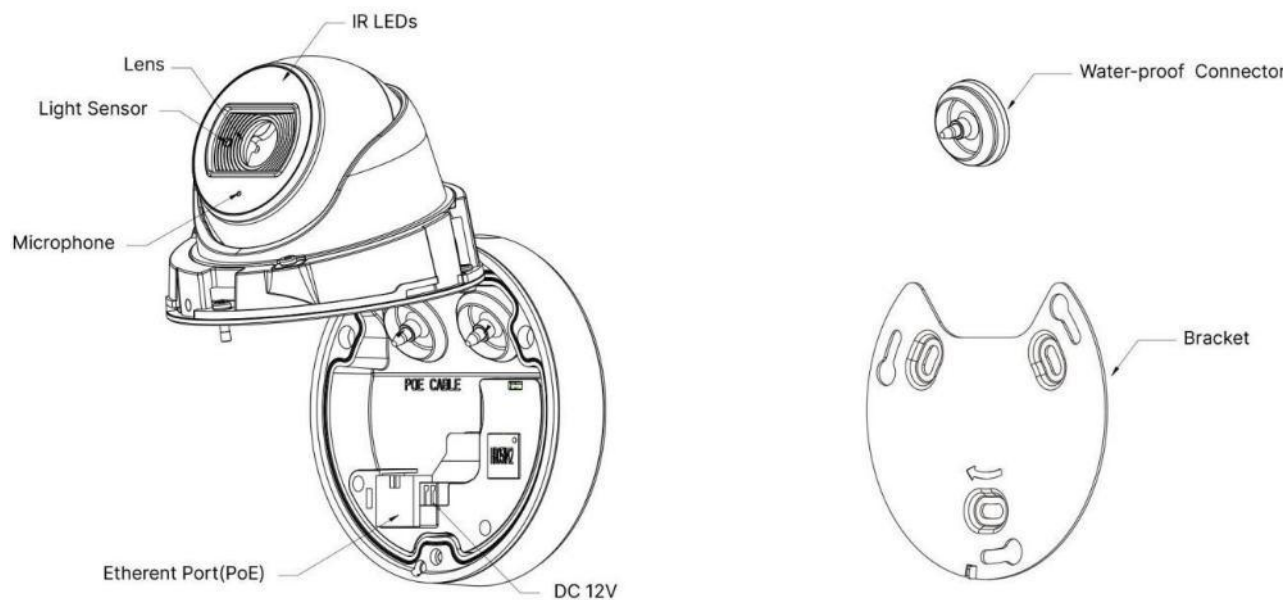
ケーブル出力バージョン:



注意:

電源供給にはPoEのみ対応しています。

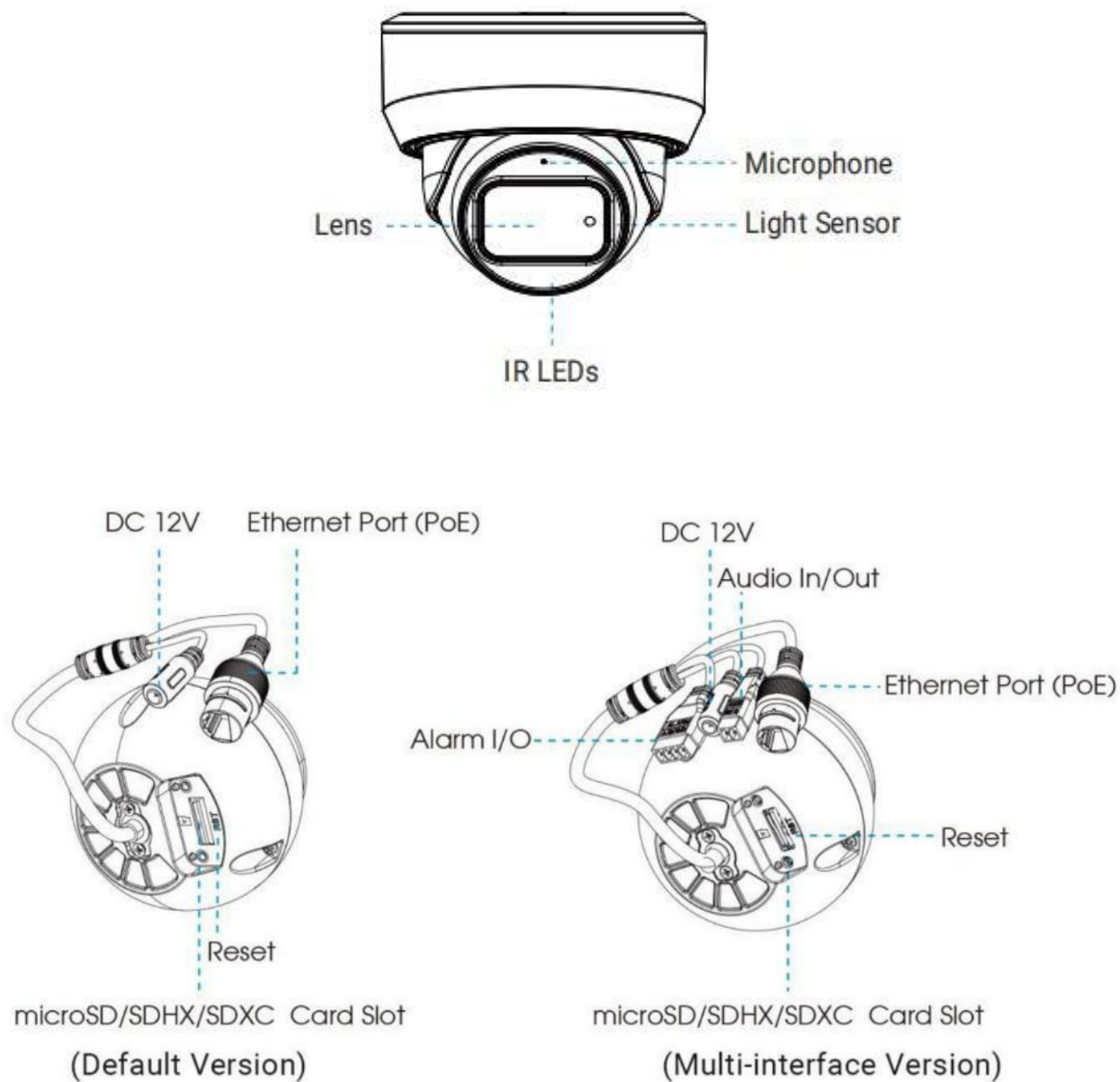
4.5 AI 3倍ズームオートフォーカスモーター駆動ドームネットワークカメラ



注:

電源供給にはDC 12VとPoEが利用可能です。

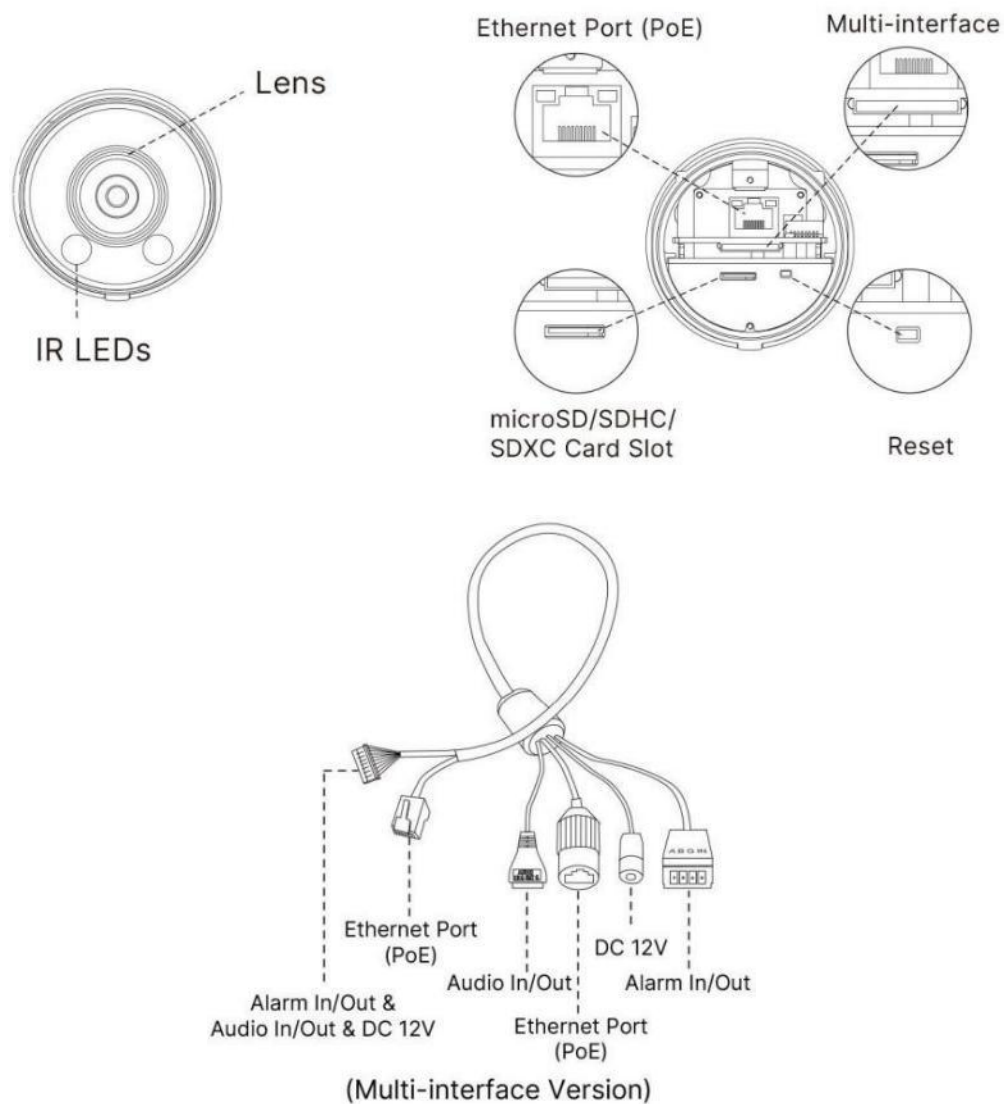
4.6 AIモーター駆動ドームネットワークカメラ



注

電源供給にはDC 12VとPoEが利用可能です。

4.7 AI 防水ミニバレットネットワークカメラ

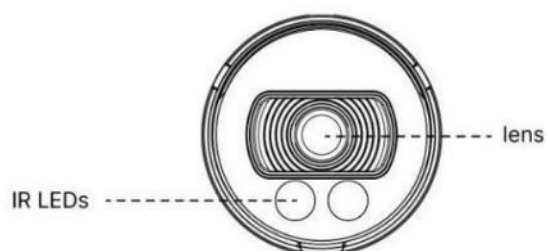


注

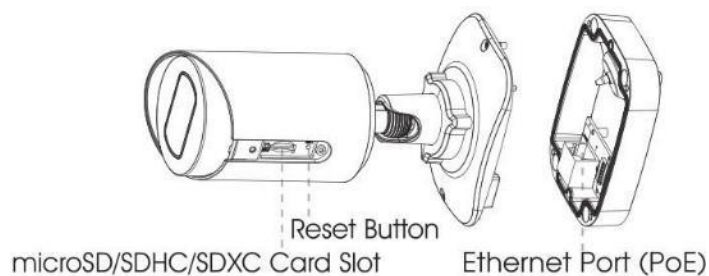
デフォルトバージョン：電源供給にはPoEのみ対応しています。

マルチインターフェースバージョン：PoEとDC12Vの両方が電源供給に対応しています。

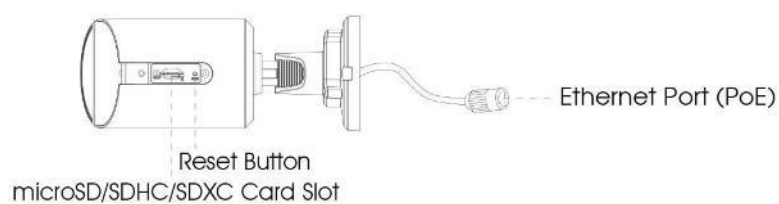
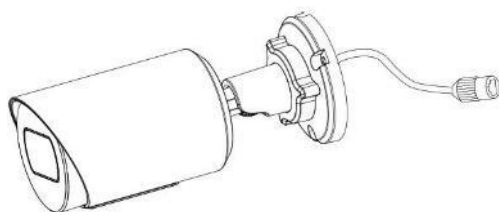
4.8 AI 耐衝撃型ミニバレットネットワークカメラ



ジャンクションボックスバージョン:



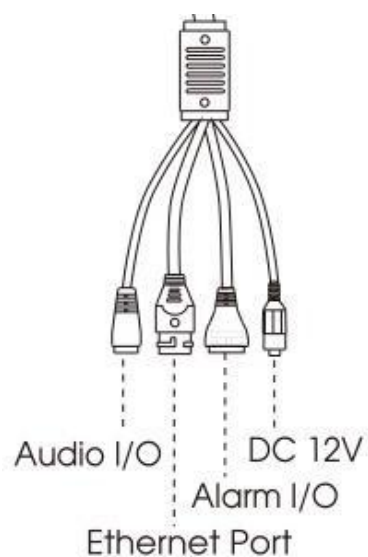
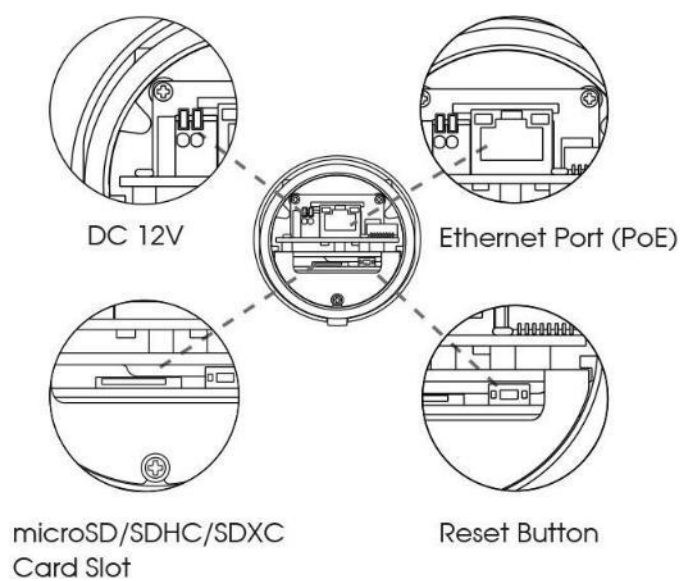
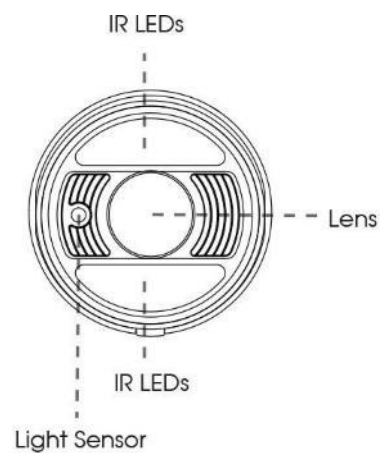
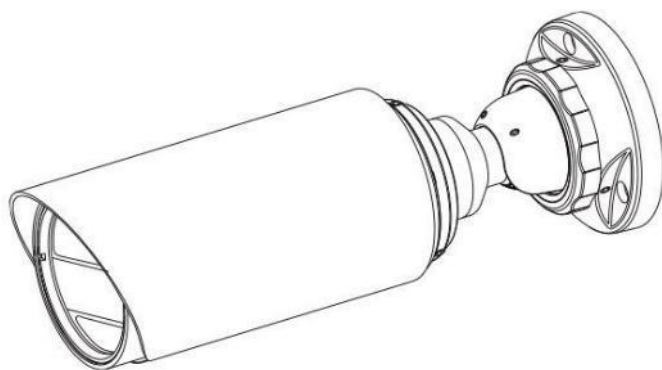
ケーブル出力バージョン:



注意:

電源供給にはPoEのみ対応しています。

4.9 AIモーター式バレットネットワークカメラ

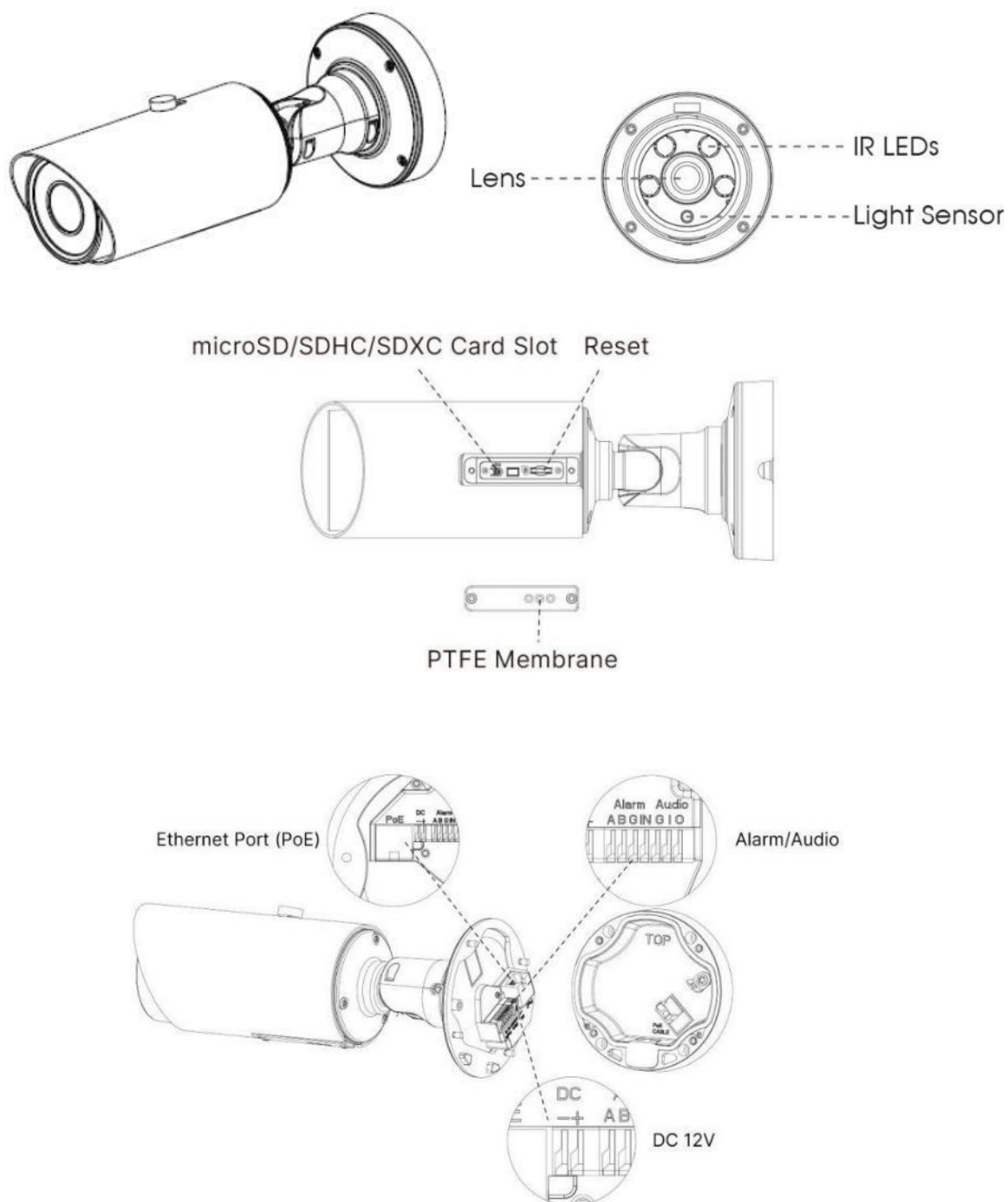


(マルチインターフェースバージョン)

注:

電源供給にはDC 12VとPoEが利用可能です。

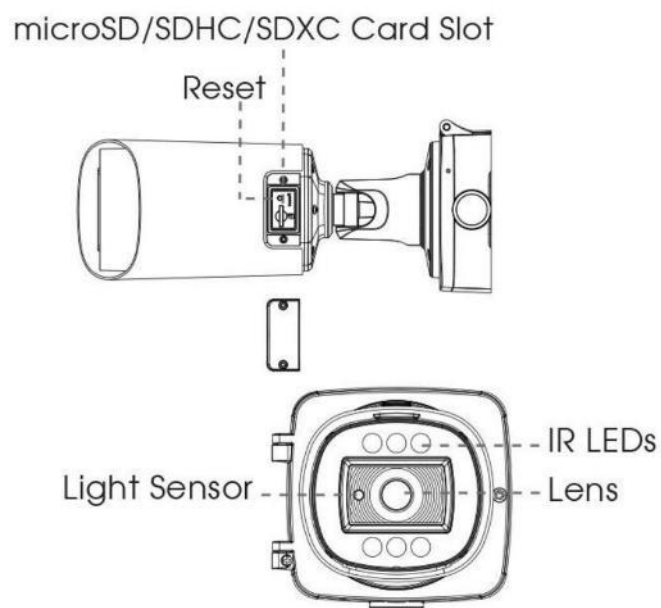
4.10 AIモーター駆動プロ弾丸型ネットワークカメラ



注

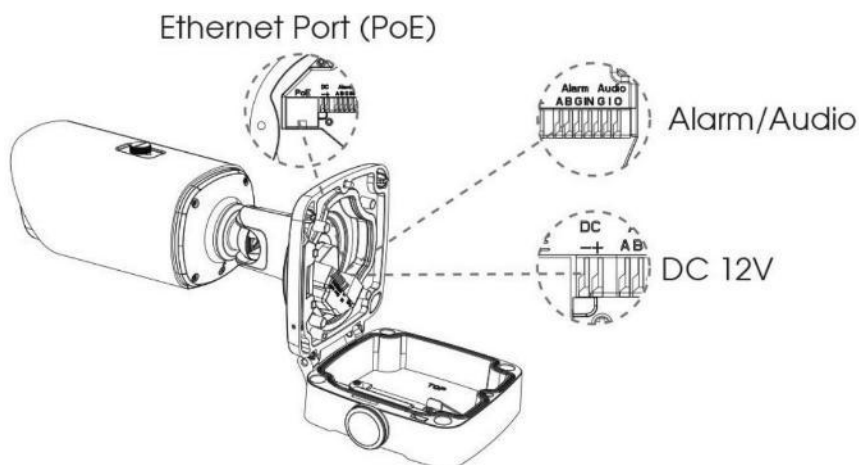
DC 12V および PoE による電源供給が可能です。

4.11 AIモーター式プロ・バレット・プラス・ネットワークカメラ

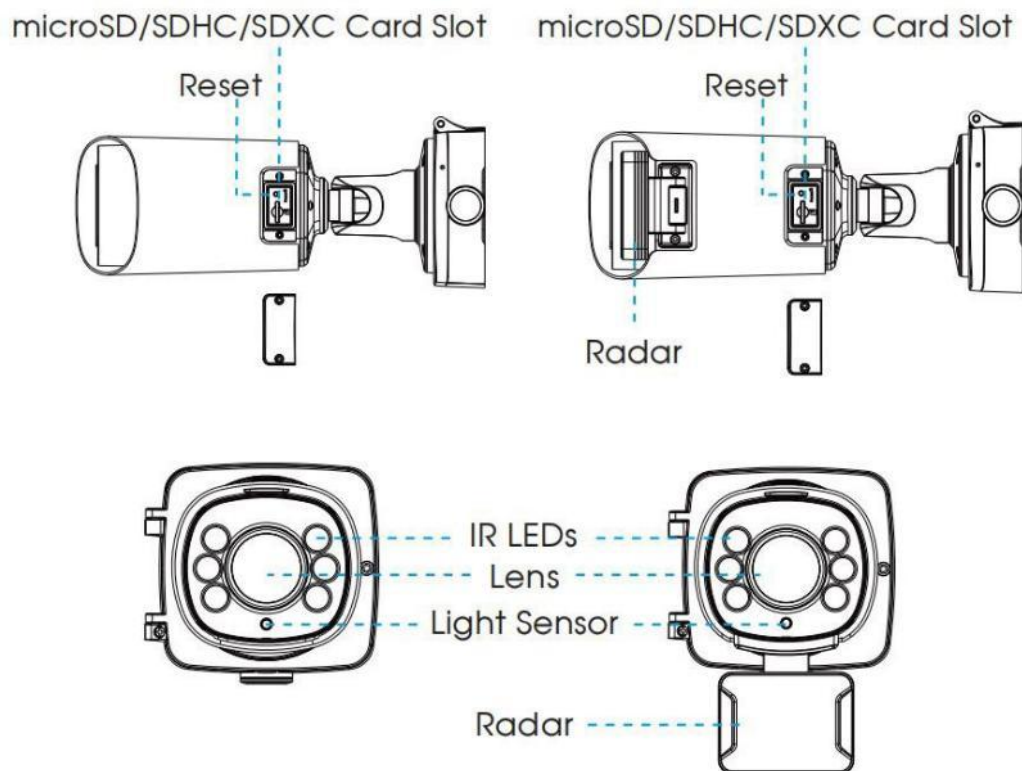


注

1) DC 12V および PoE による電源供給が可能です ;

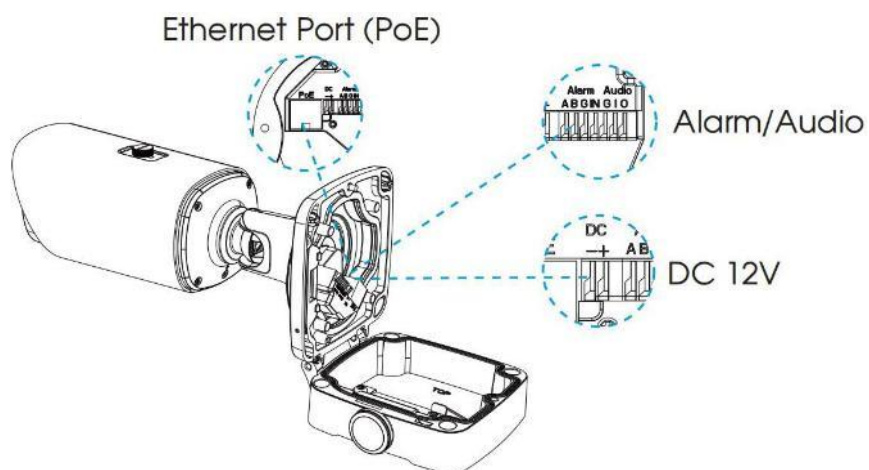


4.12 (レーダー) AI (LPR) 4X/12X プロ ブルレット プラス ネットワークカメラ



AI AFモーター駆動プロ・バレット・プラス

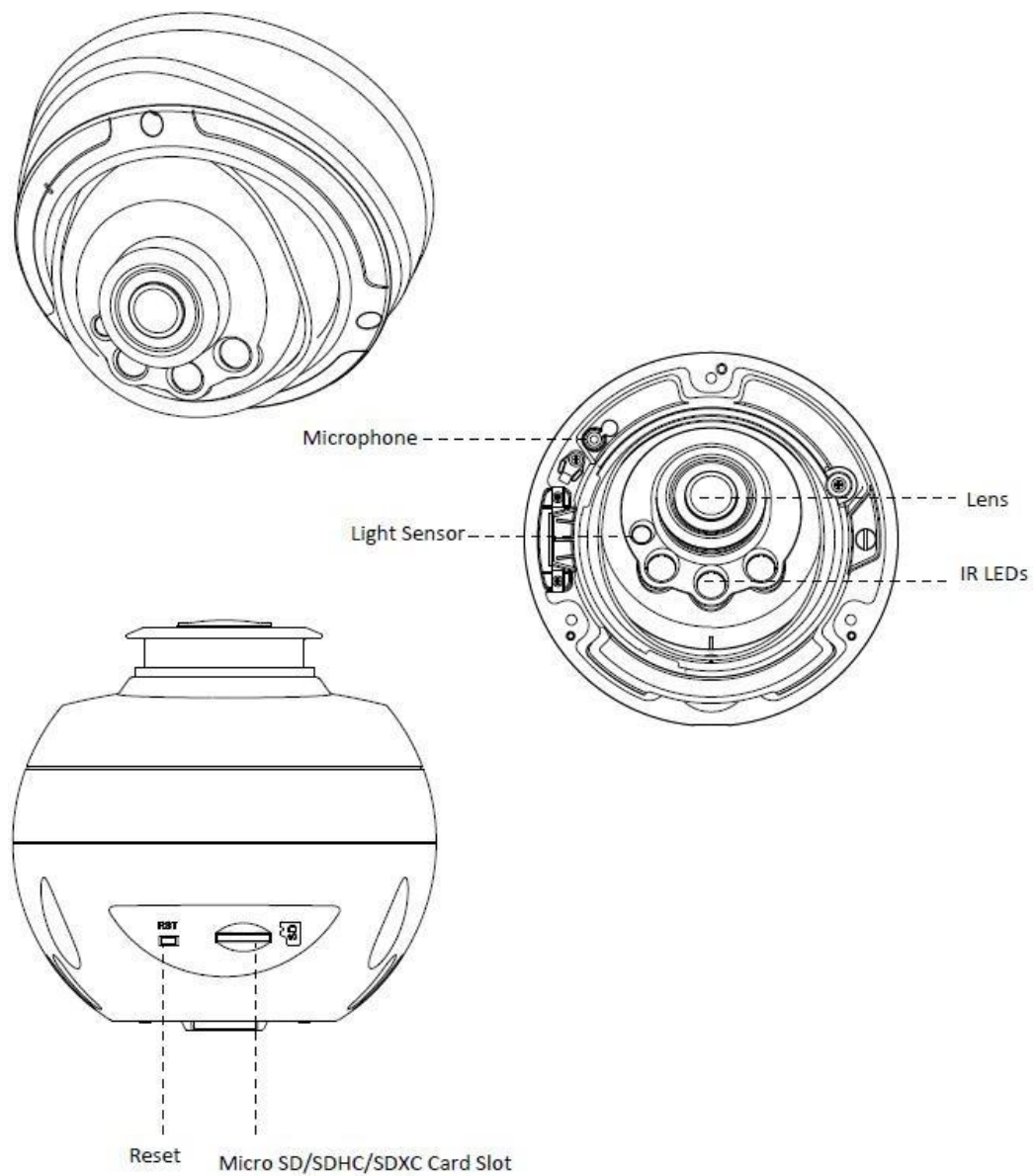
レーダー AI LPR AF モーター駆動プロ ブルレット プラス



注:

DC 12V および PoE が電源として利用可能です。

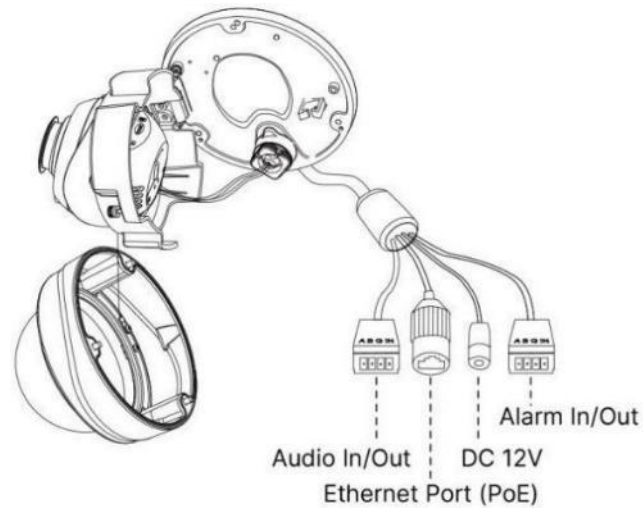
4.13 AIモーター駆動プロドームネットワークカメラ



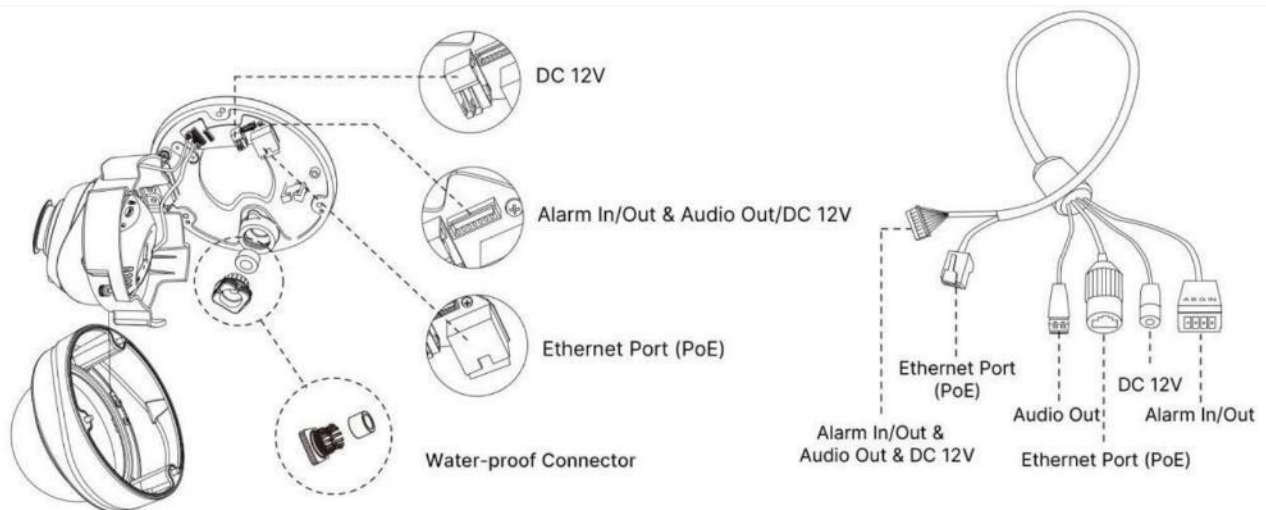
注：

電源にはDC 12VとPoEが利用可能です。

モーター駆動プロドームネットワークカメラ マルチインターフェース (バージョンC) :



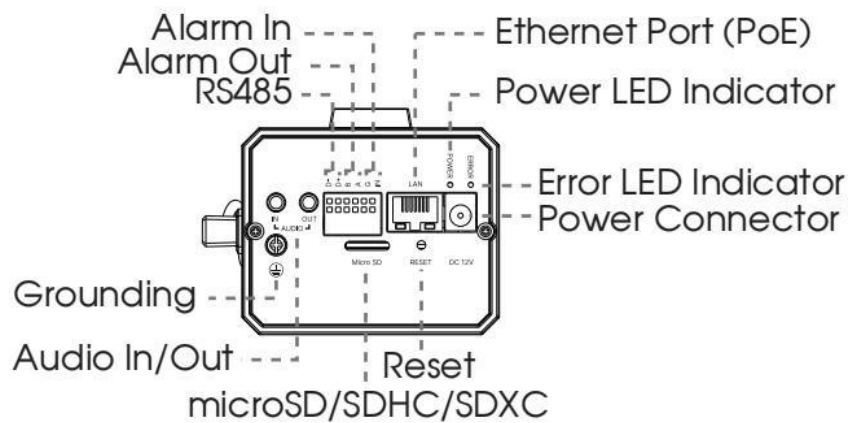
モーター駆動プロドームネットワークカメラ (マルチインターフェース、バージョンD) :



注

- 1) MS-Cxx72-xxPC/Aの場合、デフォルトのマルチインターフェースはバージョンDです。
- 2) MS-Cxx72-FPDの場合、デフォルトのマルチインターフェースはバージョンCで、オプションのマルチインターフェースはバージョンDです。

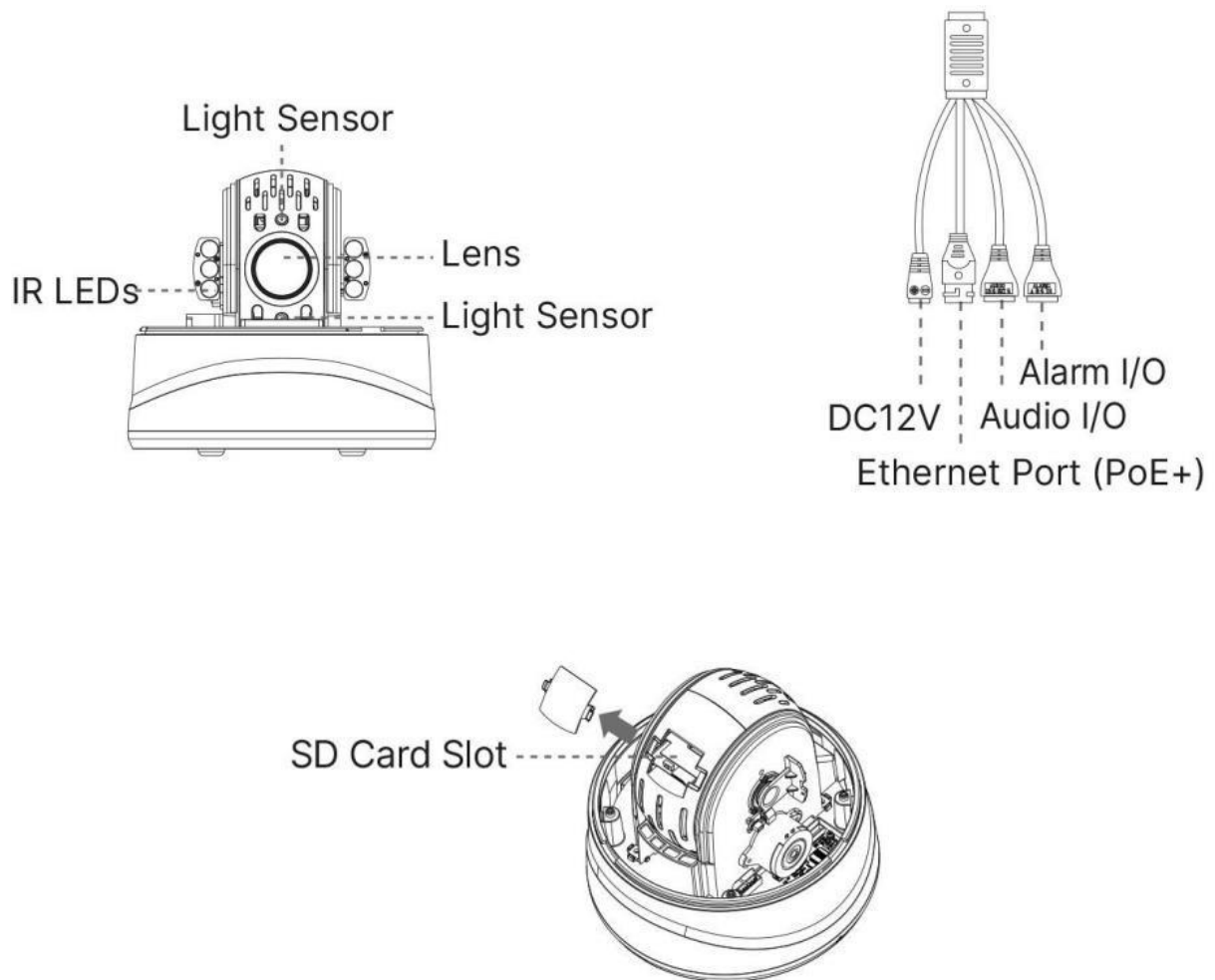
4.14 AI プロ ボックス プラス ネットワーク カメラ



注

電源はDC 12VおよびPoEに対応しています。

4.15 AI 12X/20X/23X PTZ ドームネットワークカメラ

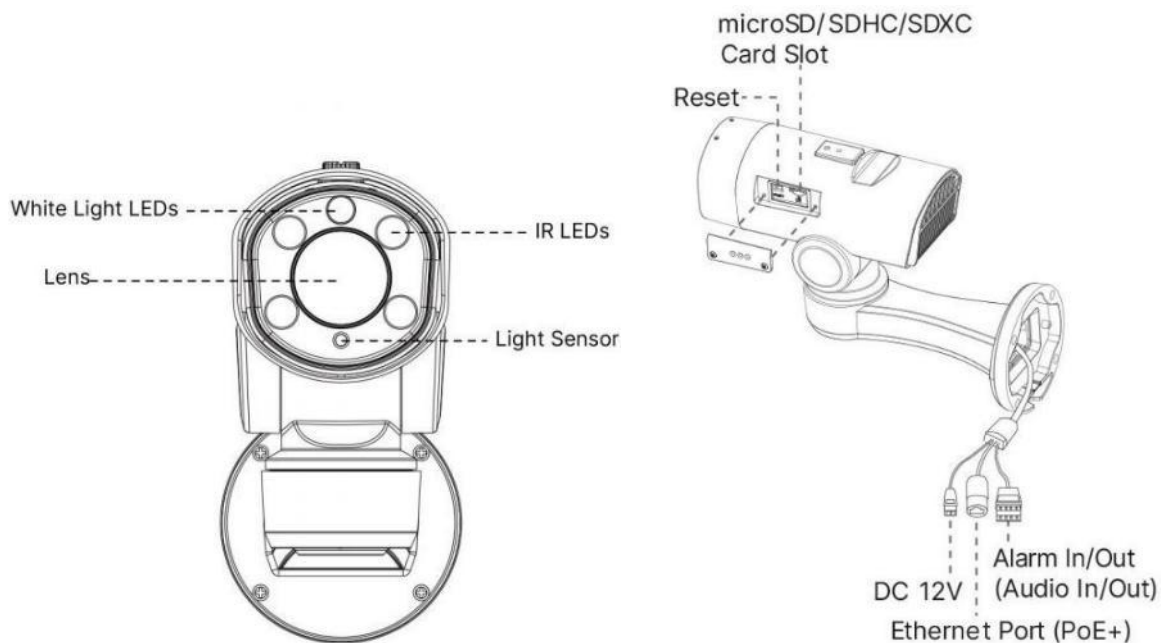


注

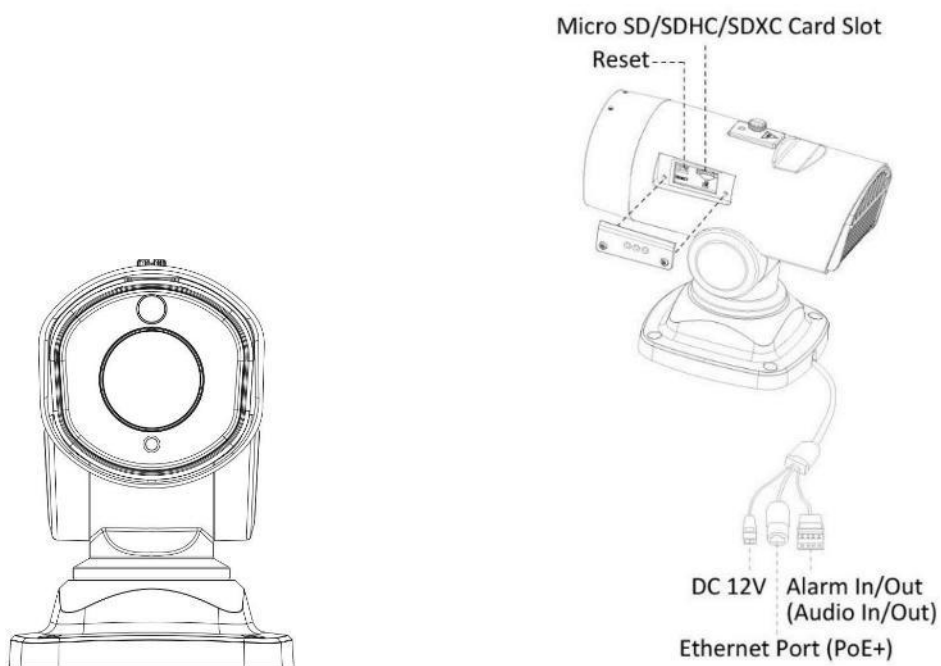
- 1) リセットボタン: 「リセット」 ボタンを5秒間押すと、デバイスが工場出荷時のデフォルト設定に復元されます;
- 2) DC および PoE+ (802.3at) が電源供給に対応しています。

4.16 AI 12X PTZ ブルレットネットワークカメラ

壁掛け：



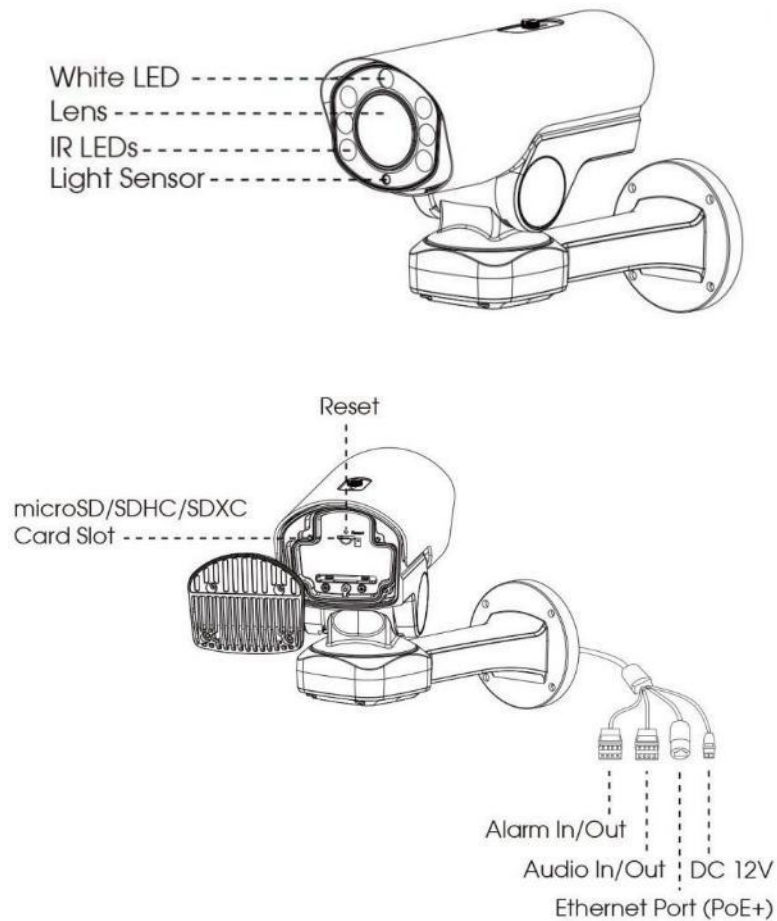
ペDESTアルマウント：



注意:

PoE+ (802.3at) はMS-Cxx61-xxPxに対応しています。

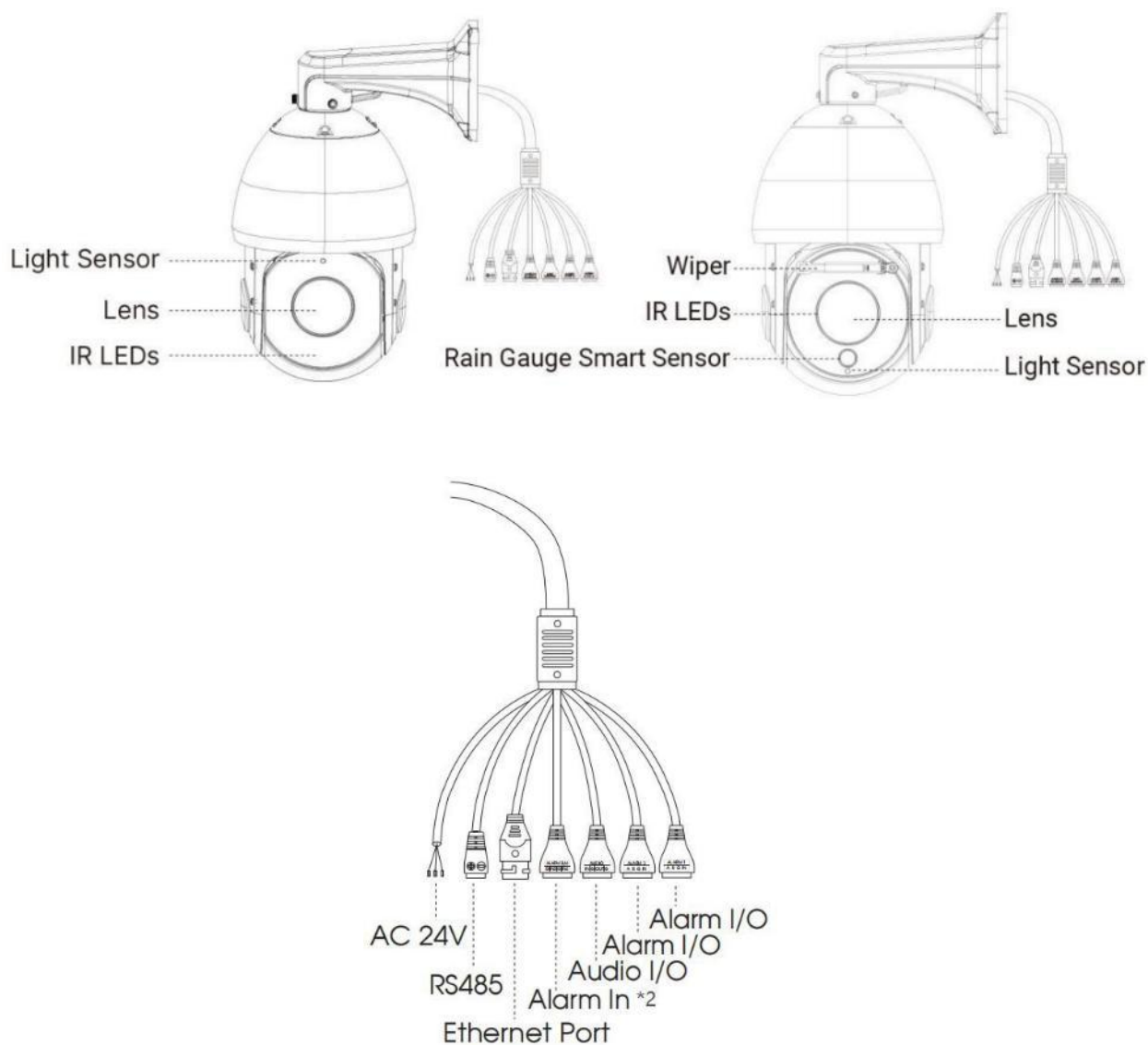
4.17 AI 5X/20X/23X PTZ ブルレット プラス ネットワークカメラ



注:

- 1) リセットボタン: 「リセット」 ボタンを5秒間押すと、デバイスが工場出荷時のデフォルト設定に復元されます;
- 2) 電源供給には DC および PoE+ (802.3at) が利用可能です。

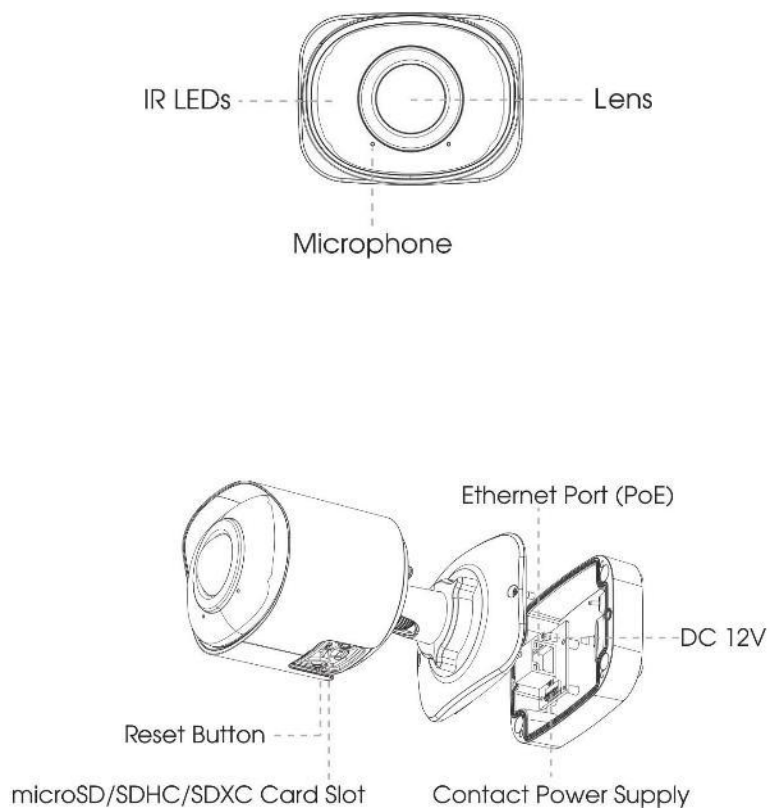
4.18 AI 23X/30X/36X/42X スピードドームネットワークカメラ



注

- 1) スピードドームネットワークカメラの電源にはAC 24Vのみが使用可能です。PoE対応スピードドームネットワークカメラの電源にはAC 24VとPoE+（802.3at）が使用可能です；
- 2) 内蔵のSDカードスロットは、4本のネジを外し、前面パネルを開けると確認できます；
- 3) ワイパーおよび雨量計スマートセンサーは、AI 30X/36X/42X スピードドームカメラ用のオプションです。

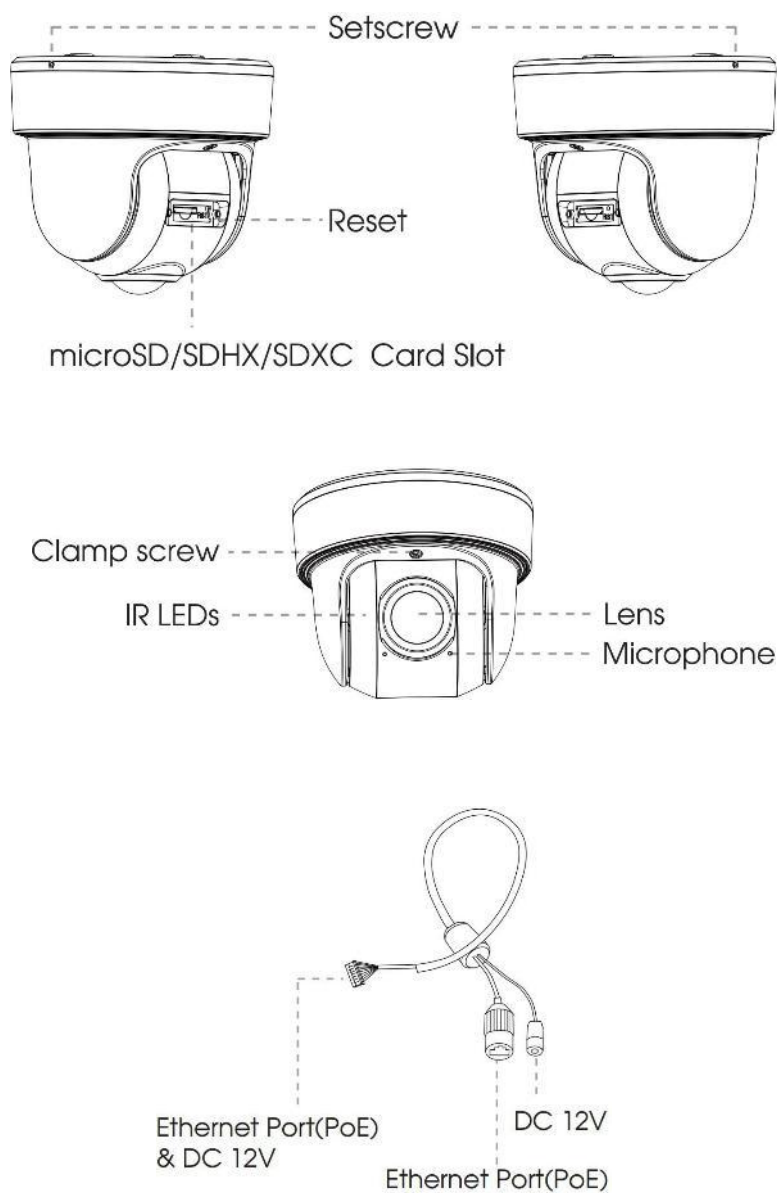
4.19 AI 180° パノラマミニバレットネットワークカメラ



注：

電源はDC 12VおよびPoEに対応しています。

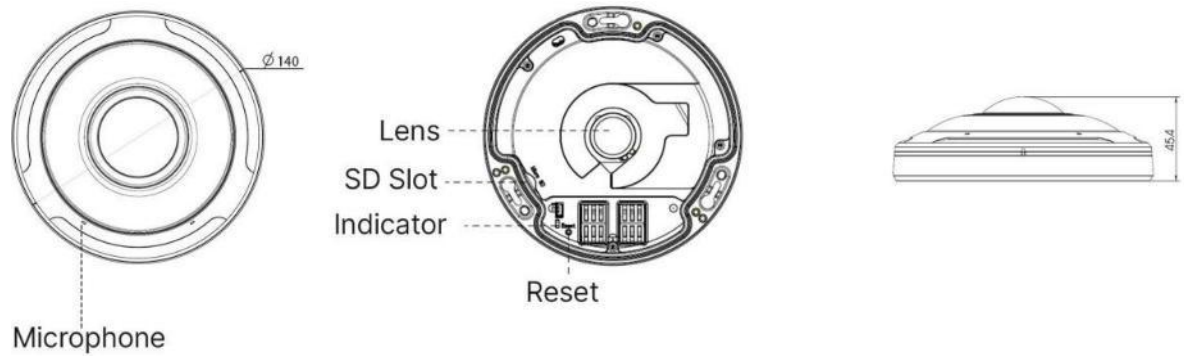
4.20 AI 180° パノラミニドームネットワークカメラ



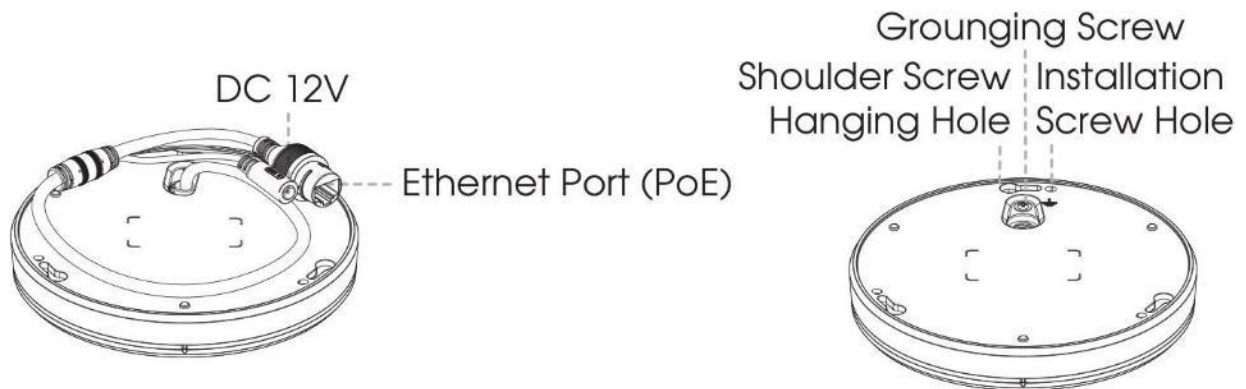
注

電源供給にはDC 12VとPoEが利用可能です。

4.21 AI 360° パノラマフィッシュアイネットワークカメラ



8MP フィッシュアイ ネットワークカメラ:



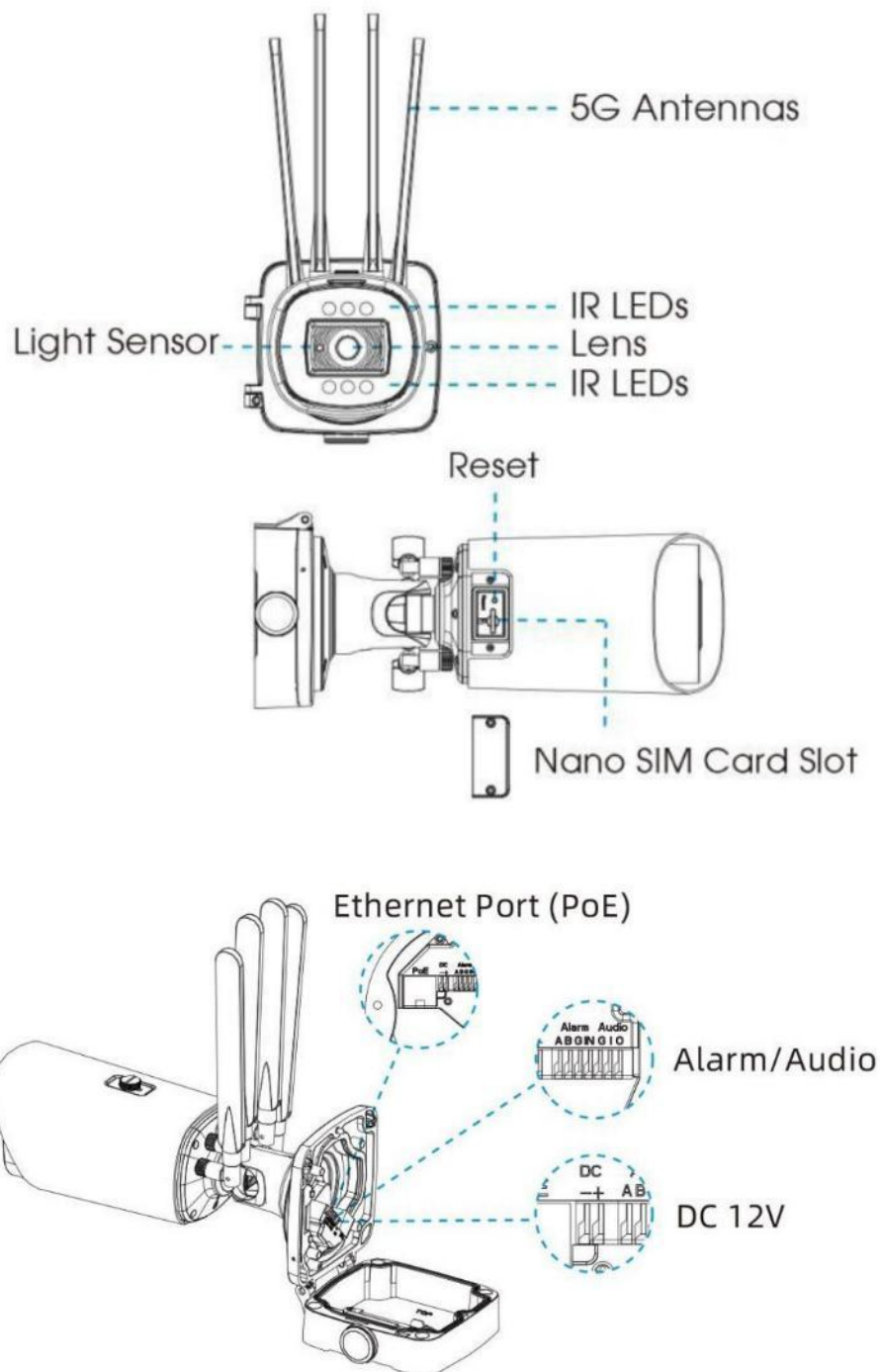
8MP フィッシュアイ ネットワークカメラ (マルチインターフェース版) : 12MP フィッシュアイ ネットワークカメラ :



注

DC 12V および PoE が電源として利用可能です。

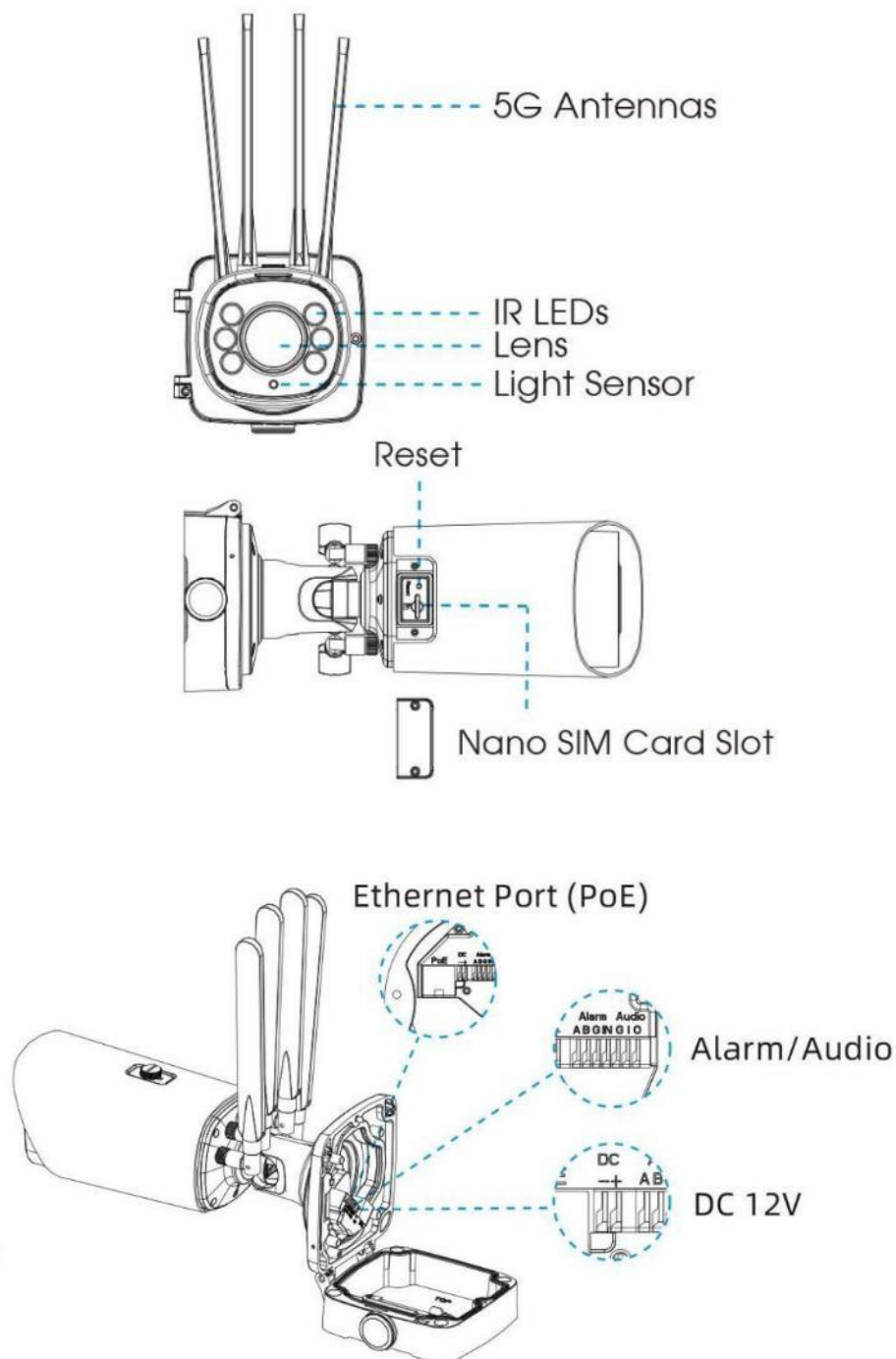
4.22 5G AIモーター駆動プロ ブルレット プラス ネットワークカメラ



注:

電源供給にはDC 12VとPoEが利用可能です。

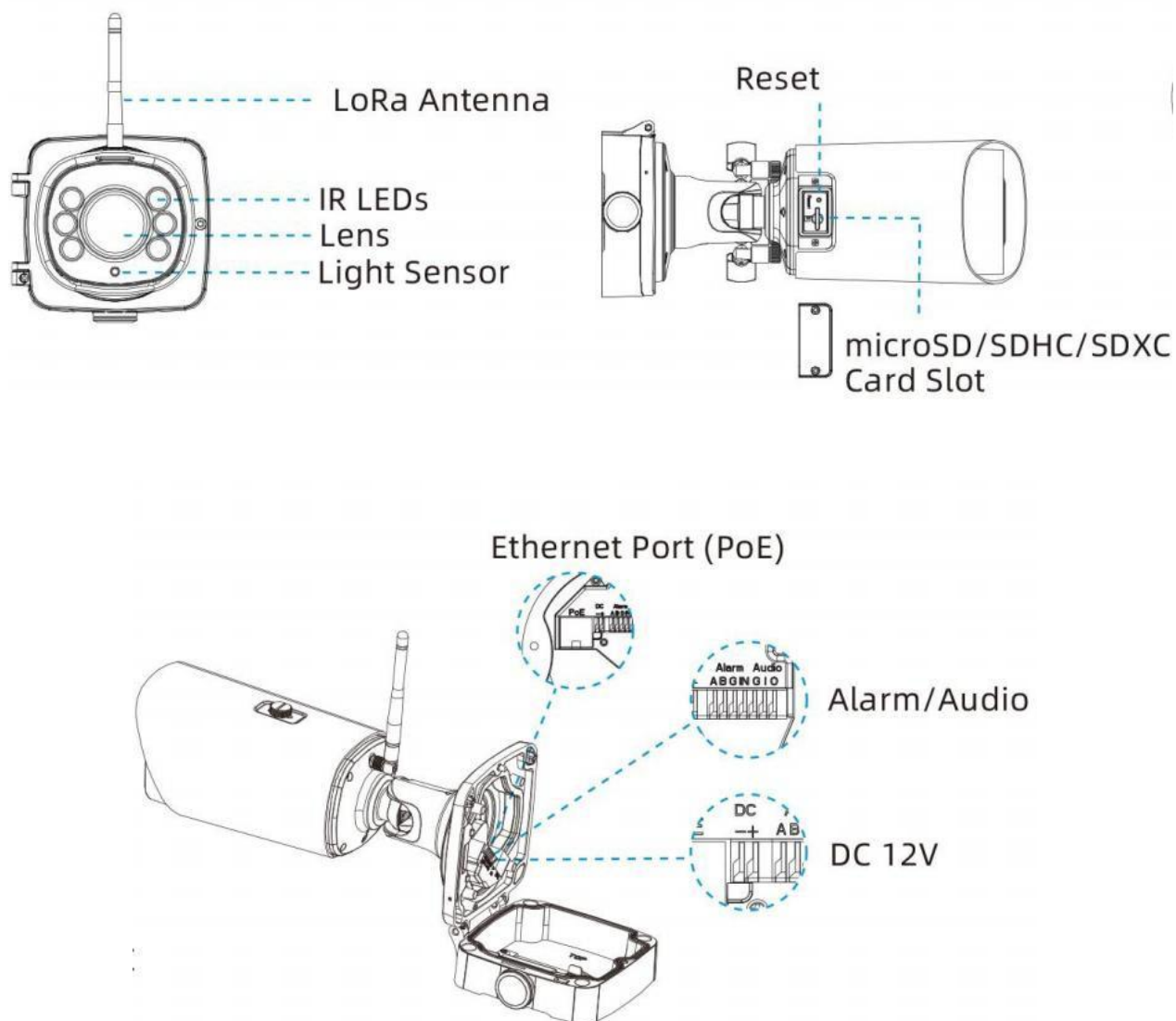
4.23 5G AI 4倍/12倍 Pro Bullet Plus ネットワークカメラ



注

電源供給にはDC 12VとPoEが利用可能です。

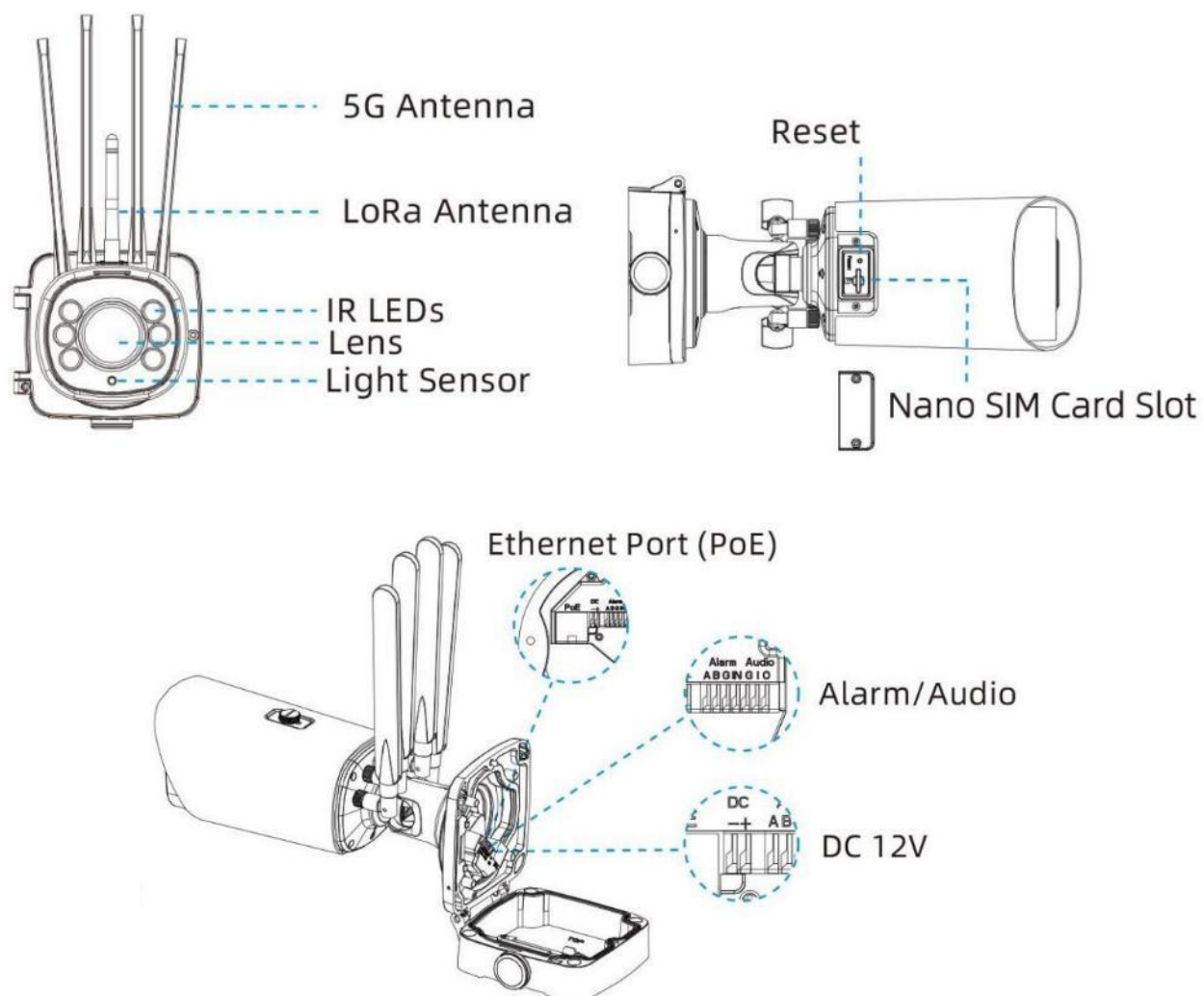
4.24 AIoT 12X Pro ブルレット プラス ネットワークカメラ



注

電源供給にはDC 12VとPoEが利用可能です。

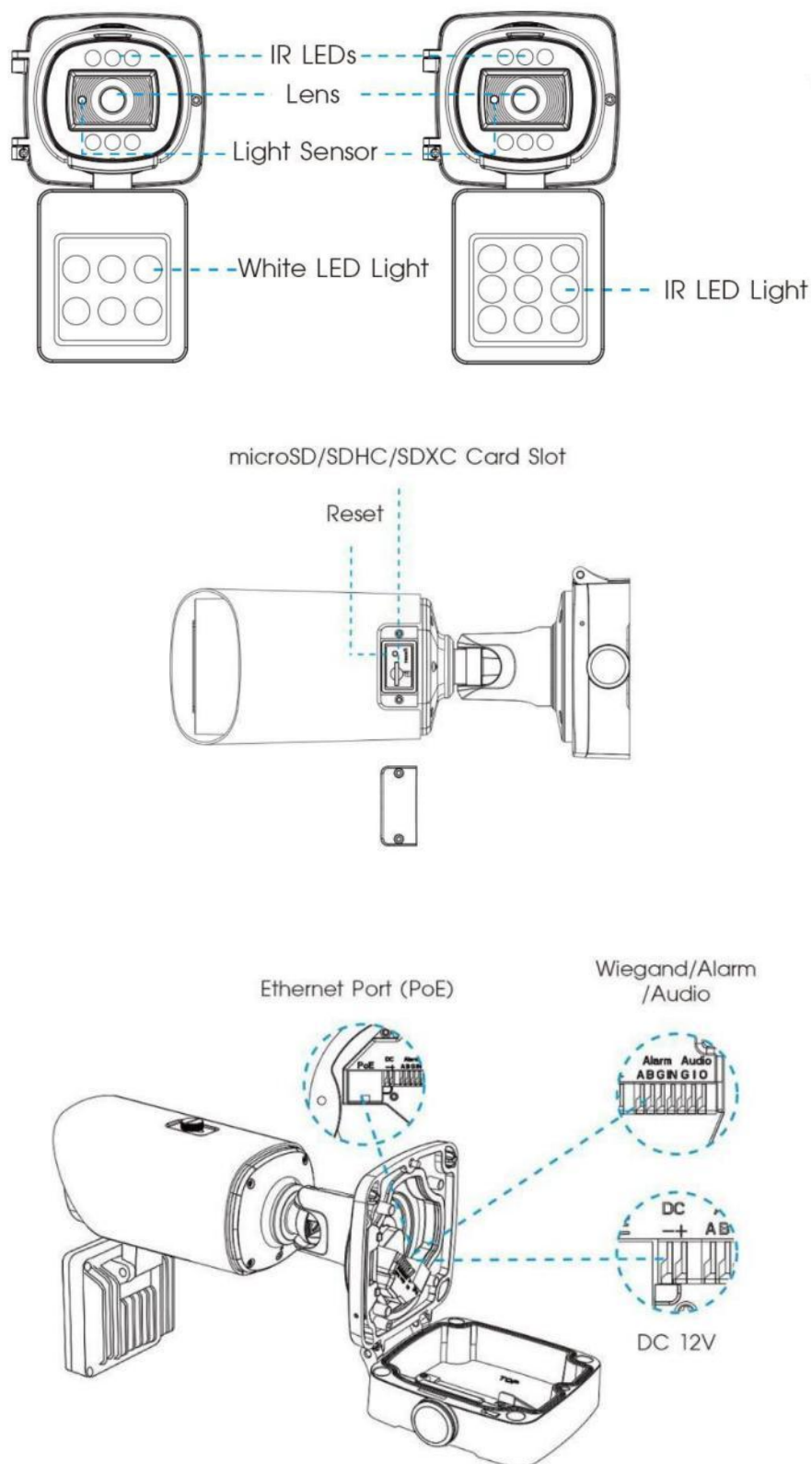
4.25 5G AIoT 4X/12X Pro Bullet Plus ネットワークカメラ



注

電源供給にはDC 12VとPoEが利用可能です。

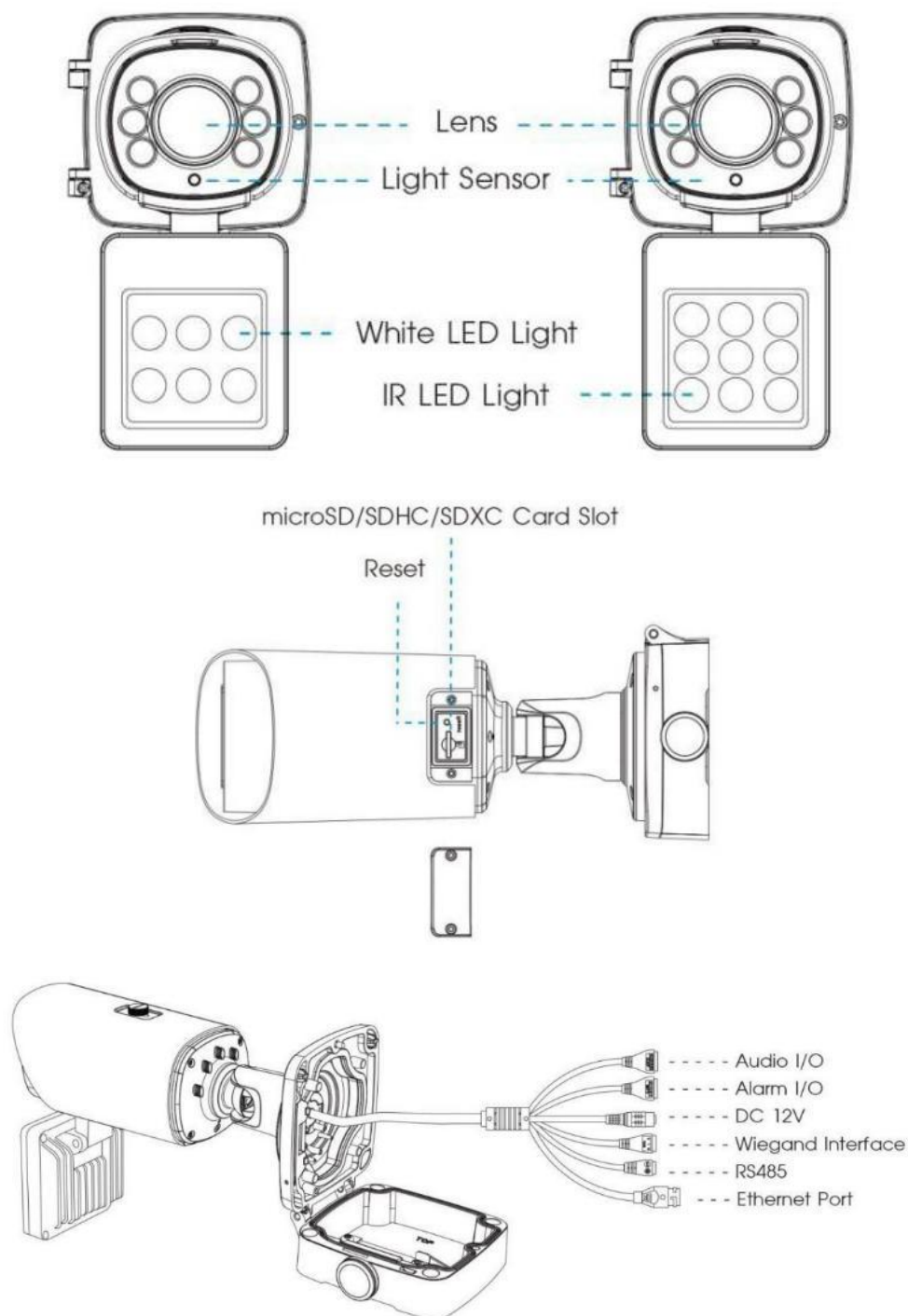
4.26 補光機能付き AI LPR モーター駆動 Pro Bullet Plus カメラ



注

- 1) 電源としてDC 12VとPoEが利用可能です。
- 2) Wiegandおよびアラーム出力を使用するには、ウェブ側に切り替えてください。

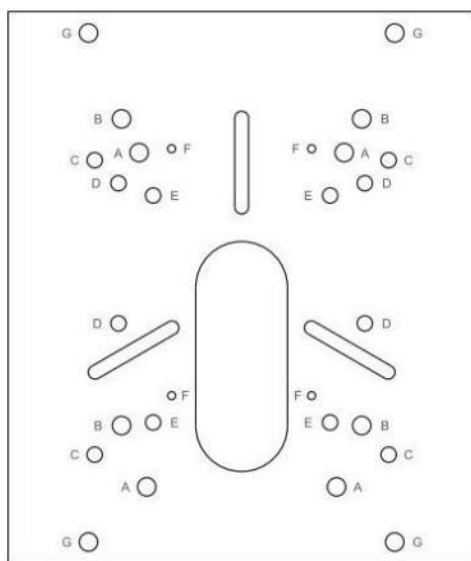
4.27 補足 : AI LPR 4X Pro Bullet Plus ネットワークカメラ



注

DC 12Vが電源として利用可能です（PoE非対応）。

4.28 A01 ポールマウント & A03 外付けコーナースラケット



A: A72 Wall Mount

B: A41/A77 Wall Mount

C: A62/A63 Junction Box

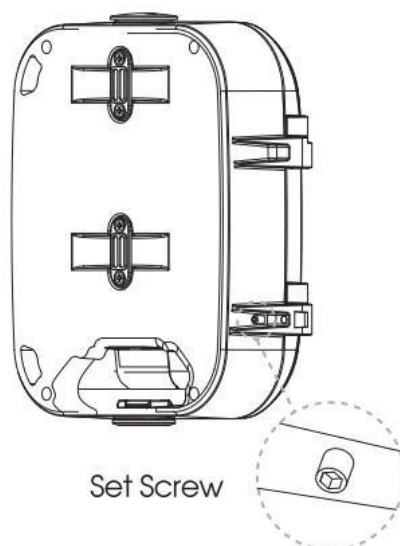
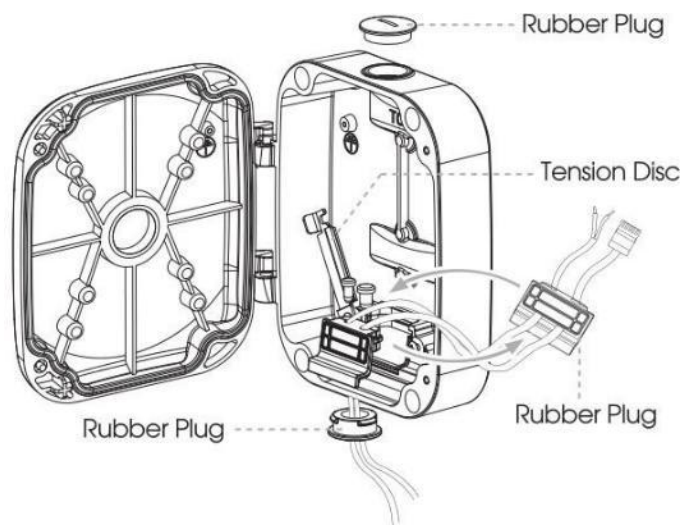
D: A71 Wall Mount

E: A62 Junction Box

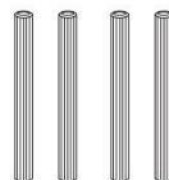
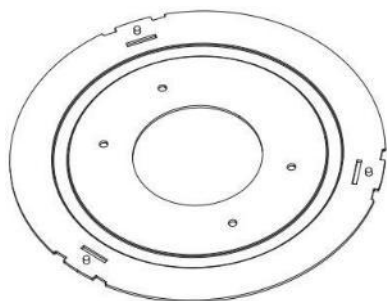
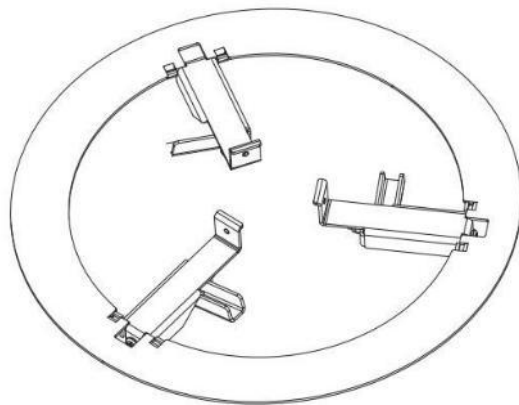
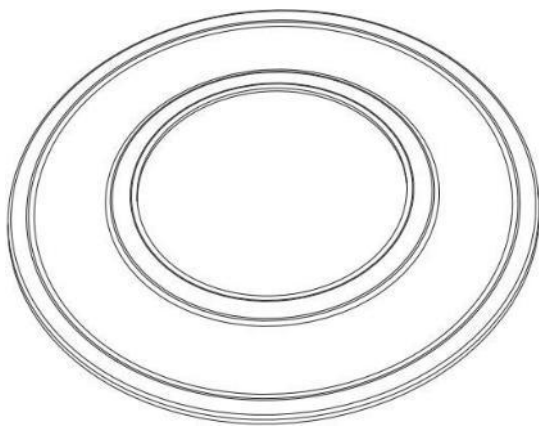
F: MS-CXX64-PB/MS-CXX65-PB Junction Box

G: A43 Junction Box (Only for Pole Mount A01)

4.29 A43 ジャンクションボックス



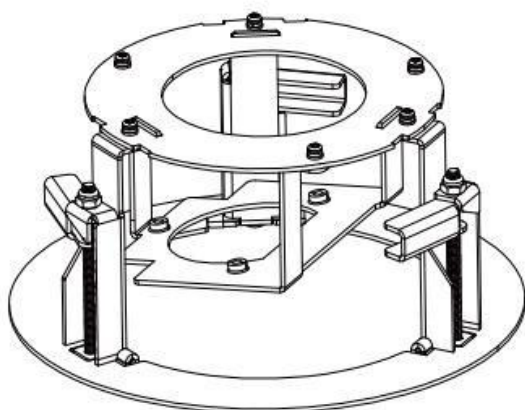
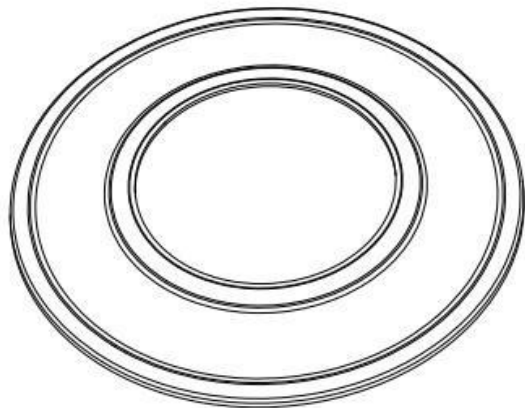
4.30 A78 埋め込みマウント



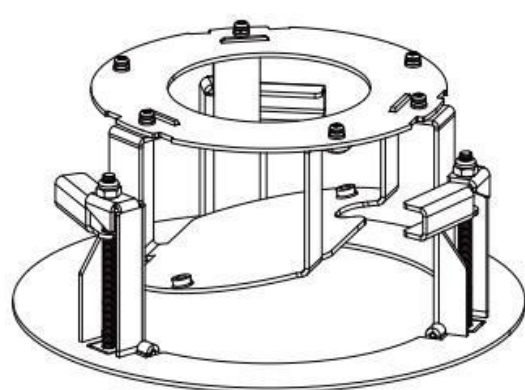
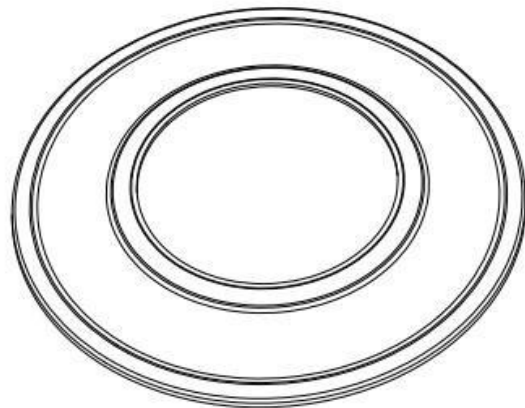
注： 白黒バージョンも対応しています。

4.31 A81 および A82 埋め込み式マウント

A81

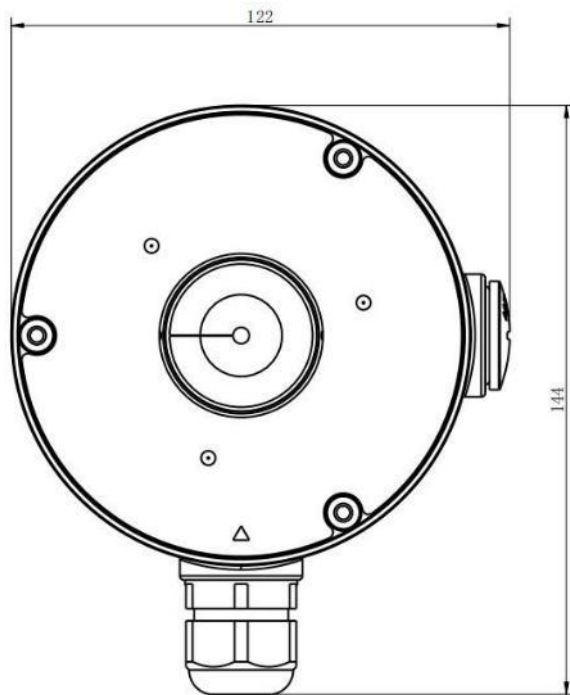


A82



注： 黒色と白色のバージョンが対応しています。

4.32 A83 ジャンクションボックス

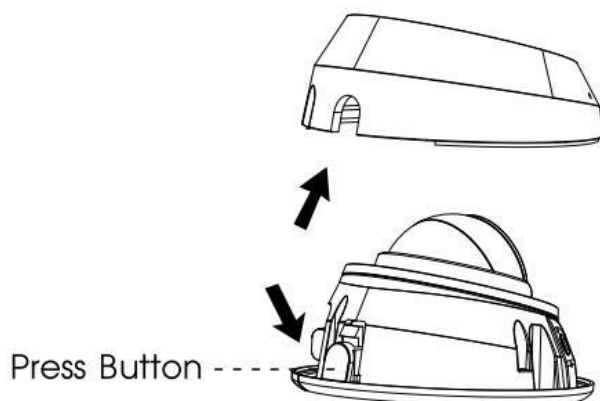


5. ハードウェアの取り付け

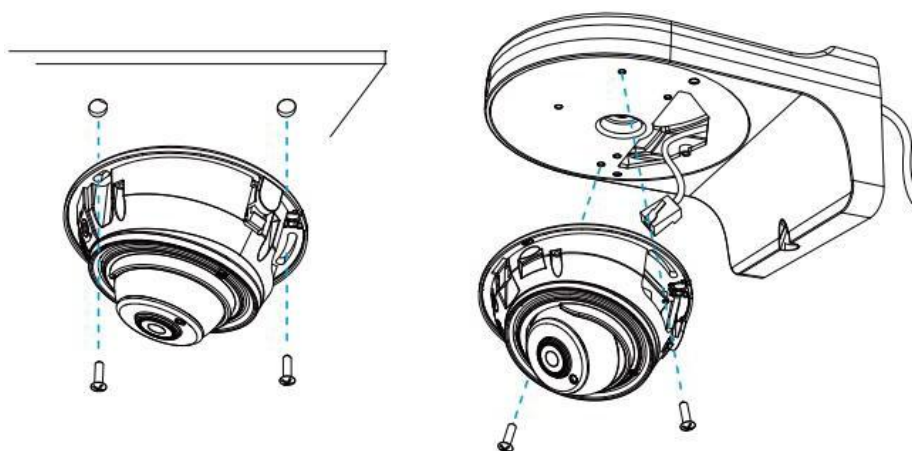
AIシリーズカメラは、AI機能をより正確に動作させるため、前方に向けて取り付けください。

5.1 AI IRミニドームネットワークカメラ

ステップ1：ドームカバーを取り外します；



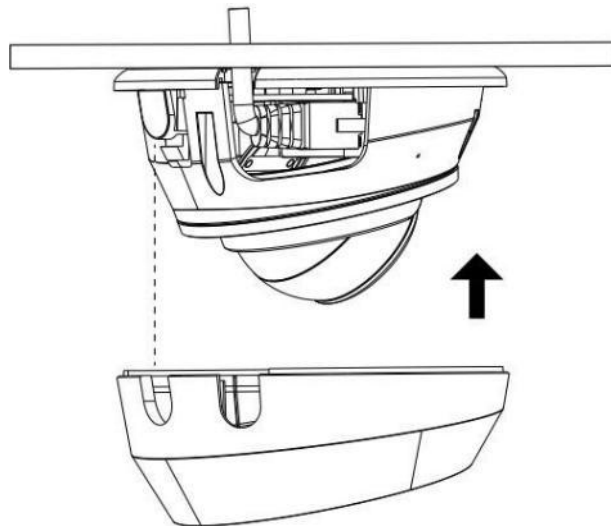
ステップ2：カメラを天井または壁に直接固定するか、ウォールマウント（A71）を使用して固定し、ネジを締めてください。ケーブルを接続します；



ステップ3：クランプネジを緩めてレンズの角度を調整し、再び締め直してください；

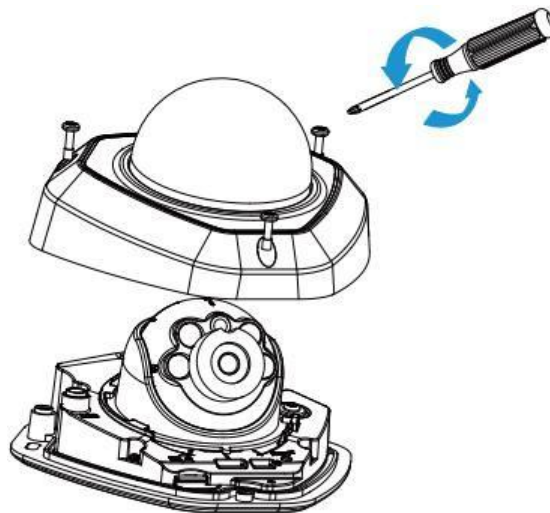


ステップ4：ドームカバーを取り付けます。

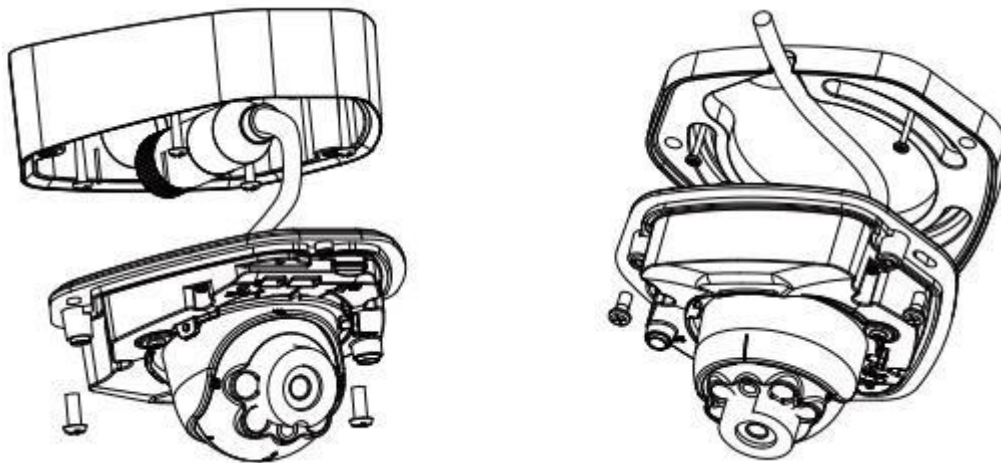


5.2 AI 耐vandal ミニドームネットワークカメラ

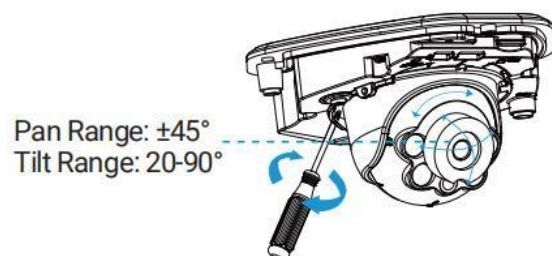
ステップ1：ドームカバーを外します；



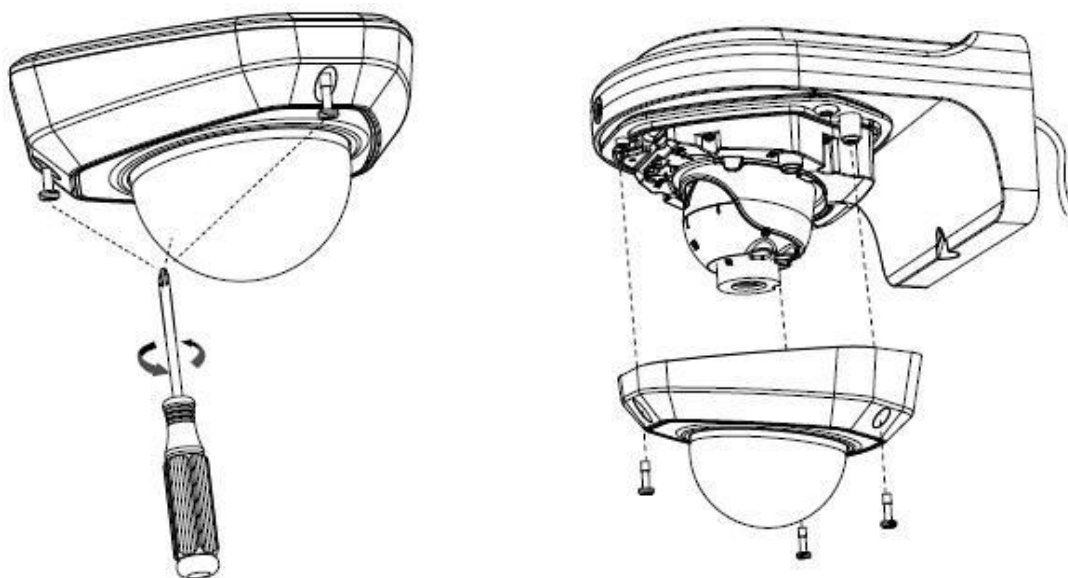
ステップ2：カメラを天井または壁に直接固定するか、ウォールマウント（A71）、アダプタープレート（A73）、ジャンクションボックス（A74）を使用して固定し、ネジを締め付けます。ケーブルを接続します；



ステップ3: クランプネジを緩めてレンズの角度を調整し、再び締め直します;

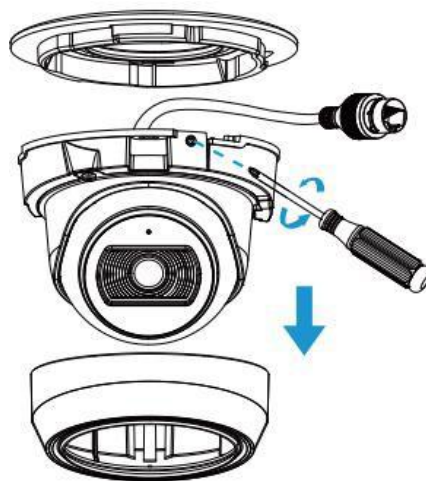


ステップ4: ドームカバーを取り付けます。

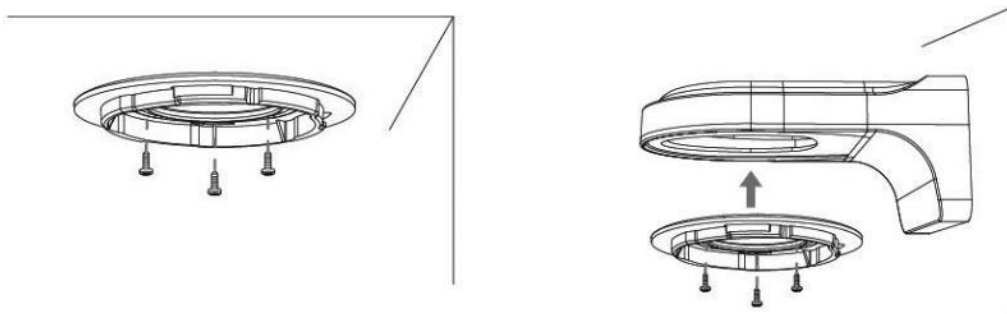


5.3 AI 耐候性ミニドームネットワークカメラ

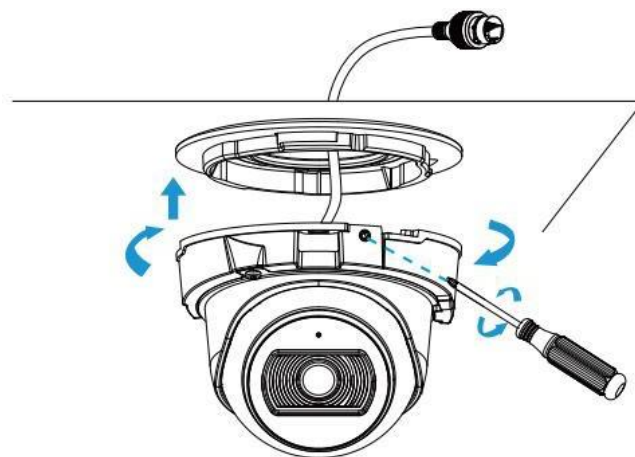
ステップ1: ドームカバーを外し、セットネジを緩めてブラケットを取り外します;



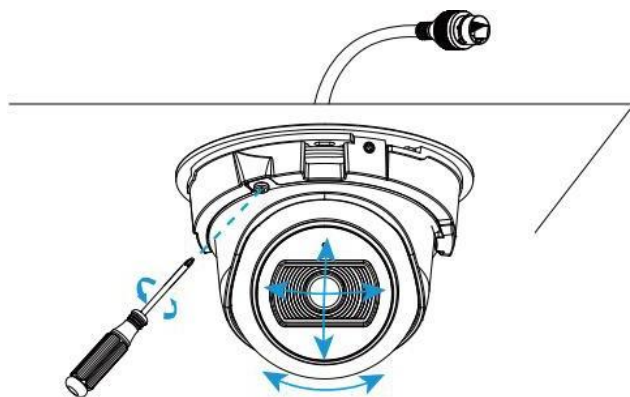
ステップ2：カメラをインストールする位置にブラケットを固定します。ウォールマウント（A71）が取り付け可能です；



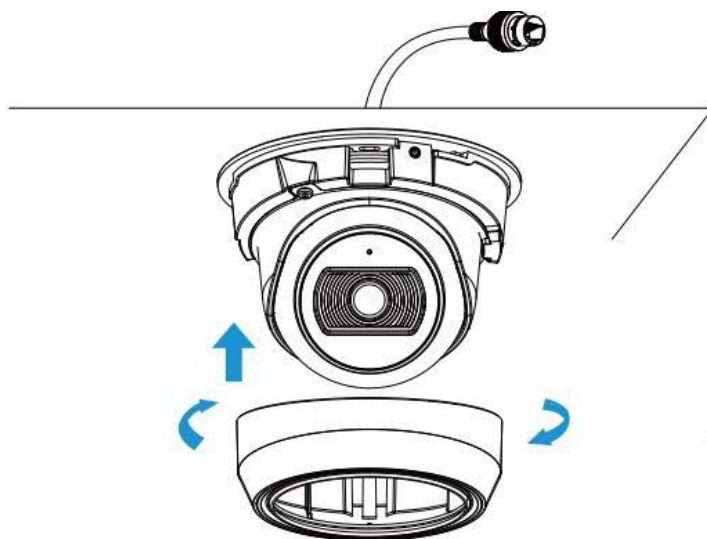
ステップ3：ケーブルを接続し、カメラをブラケットに回転させてセットネジを締め直します；



ステップ4：クランプネジを緩め、撮影方向を調整し、クランプネジを締め付けます；

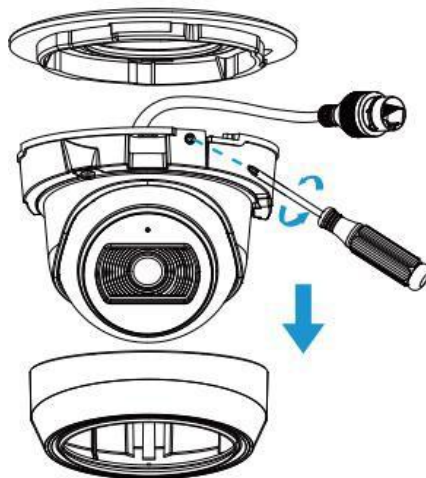


ステップ5：ドームカバーを取り付けます。

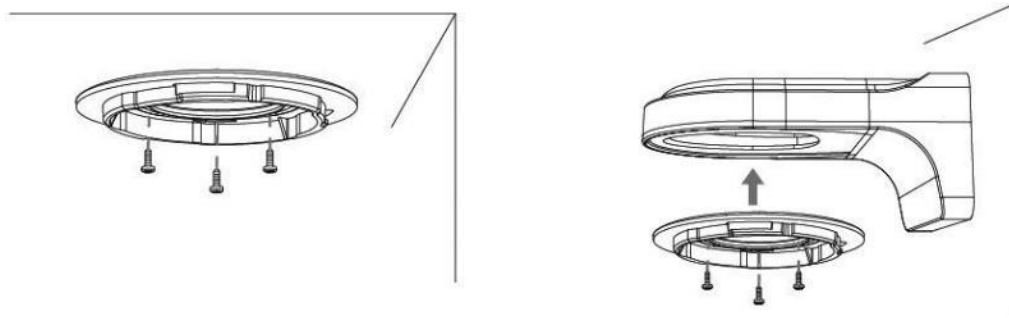


5.4 AI 3X AF モーター駆動ドームネットワークカメラ

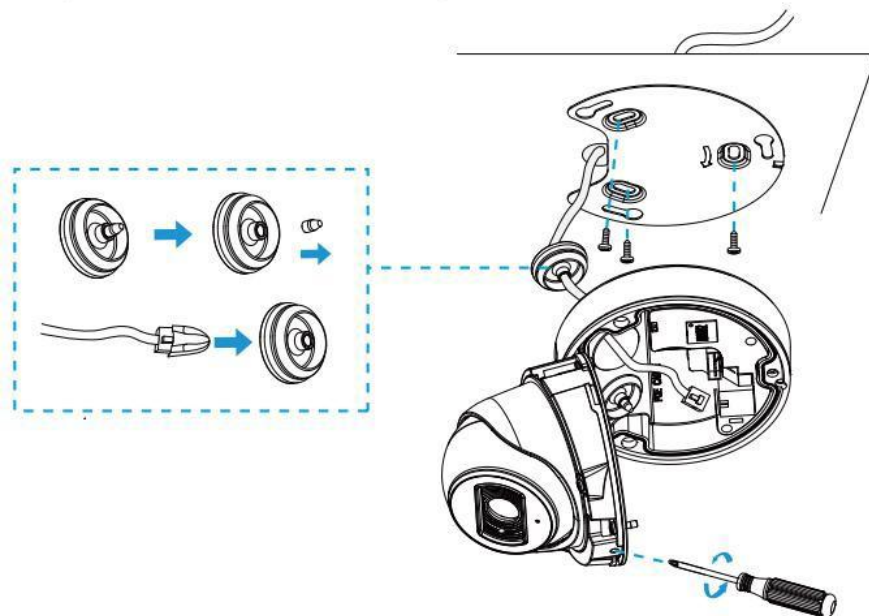
ステップ1：ドームカバーを外し、セットネジを緩めてブラケットを取り外します；



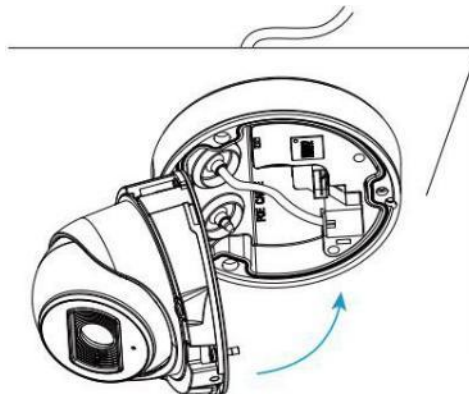
ステップ2：ブラケットをカメラをインストールする位置に固定します。壁掛けマウント（A71）がインストール可能です；



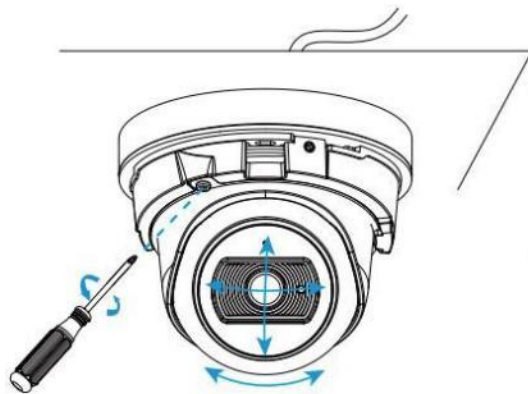
ステップ3：ショルダーネジを緩め、ドーム本体を開けます。防水コネクタを取り出し、コネクタセンターを引き出します。イーサネットコネクタにピアシングキャップを装着し、ケーブルを大きな開口部から小さな開口部へ通します。最後に、コネクタをケーブルエントリーホールに差し込み、カメラをブラケットに対して時計回りに回転させ、セットネジを固定します；



ステップ4：ケーブルをそれぞれのコネクタに接続し、カメラ本体をベースに取り付け、肩ネジを固定します；



ステップ5：クランプネジを緩め、撮影方向を調整した後、締め直します；

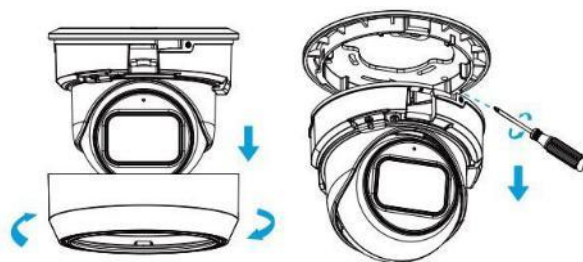


ステップ6：ドームカバーを取り付けます。

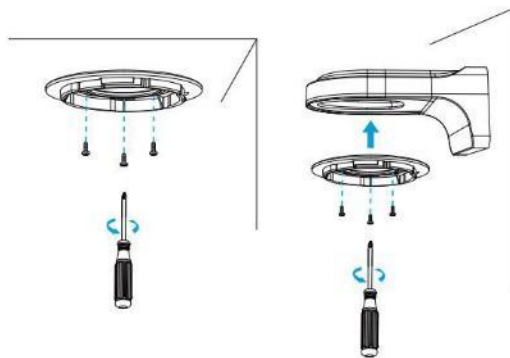


5.5 AIモーター駆動ドームネットワークカメラ

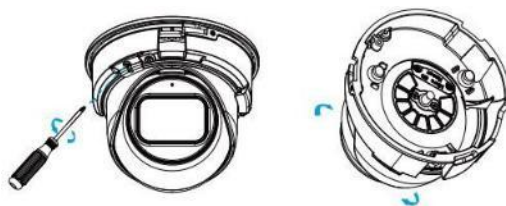
ステップ1：ドームカバーを外し、セットネジを緩めてブラケットを取り外します；



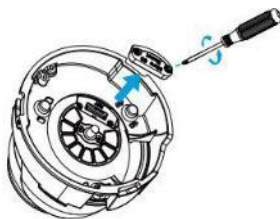
ステップ2：ブラケットをカメラをインストールする予定の位置に固定します。ウォールマウント（A71）がインストール可能です；

**注意：**

- 1) クランプネジを緩め、ボールを回転させてSDカードスロットが見えるまで回します；



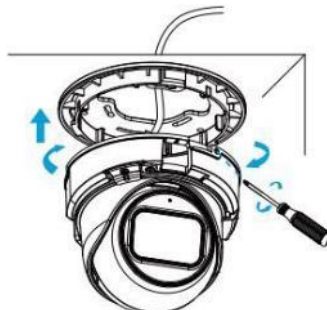
- 2) SDカード構造のネジを緩めてカバーを取り外します。



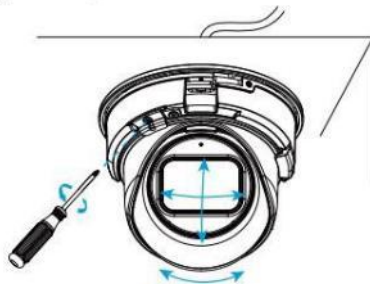
- 3) SDカードを挿入し、SDカードスロットカバーを元に戻し、SDカード構造のネジを固定します。



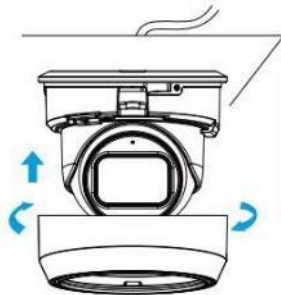
- ステップ3：ケーブルを接続し、カメラをブラケットに回転させてセットネジを締め付けます；



- ステップ4：クランプネジを緩め、撮影方向を調整し、クランプネジを締め直します；



ステップ5：ドームカバーを取り付けます。

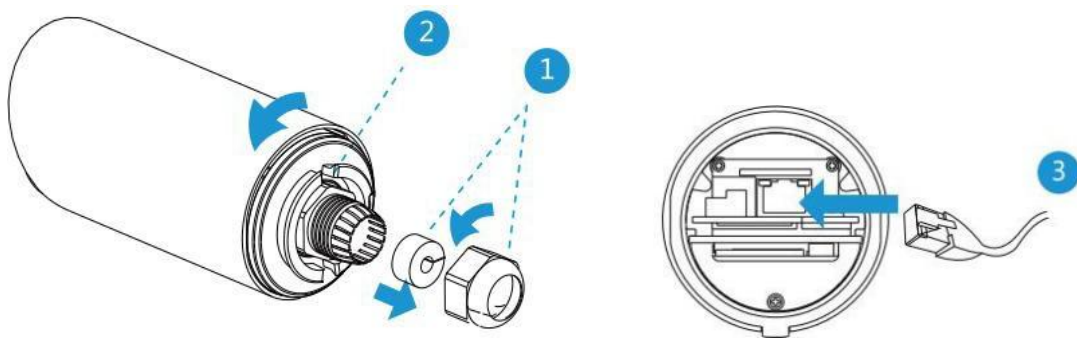


5.6 AI 防水ミニバレットネットワークカメラ

ステップ1：防水コネクタを緩め、ゴムシールと防水コネクタを取り外します；

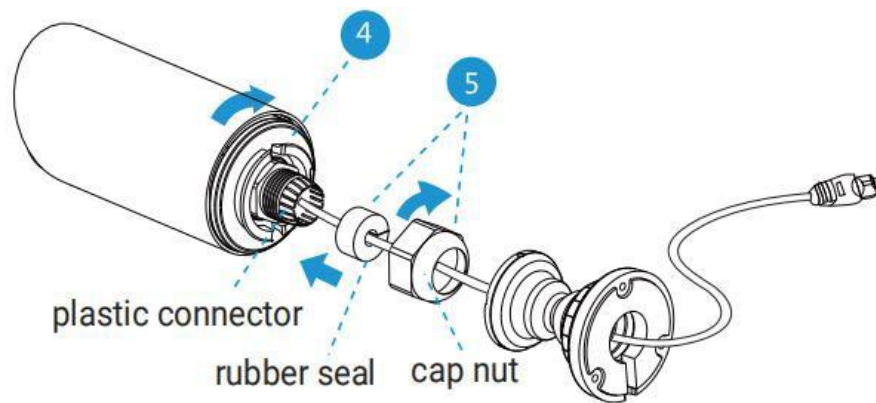
ステップ2：後部カバーを緩めて開け、microSD/SDHC/SDXCカードを挿入します；

ステップ3：イーサネットケーブル（またはマルチインターフェースバージョンのAI 耐候型ミニ弾丸型カメラのテールワイヤー）を、取り付けブラケット、キャップナット、ゴムシール、背面カバーの中心に順番に通して接続します。

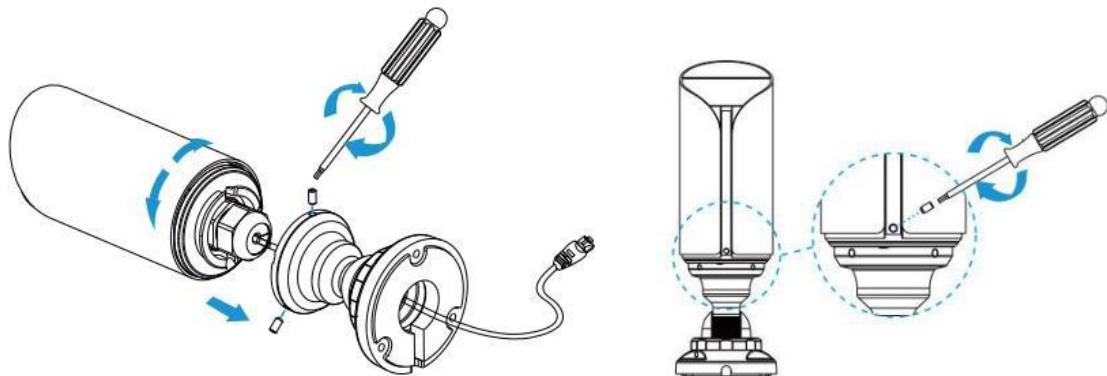


ステップ4：後部カバーを取り付け、締め付けます；

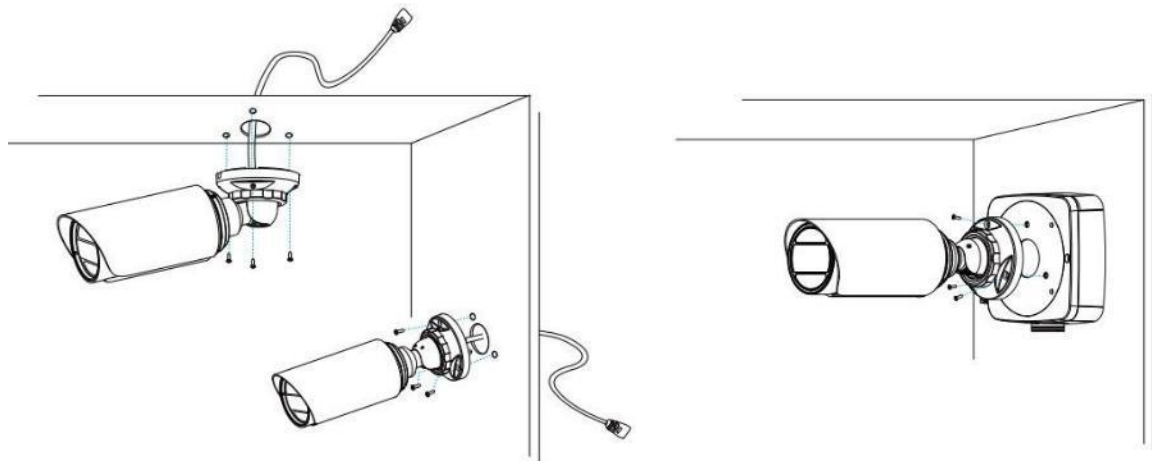
ステップ5：防水コネクタのプラスチックコネクタ、ゴムシール、キャップナットを締め付けます；



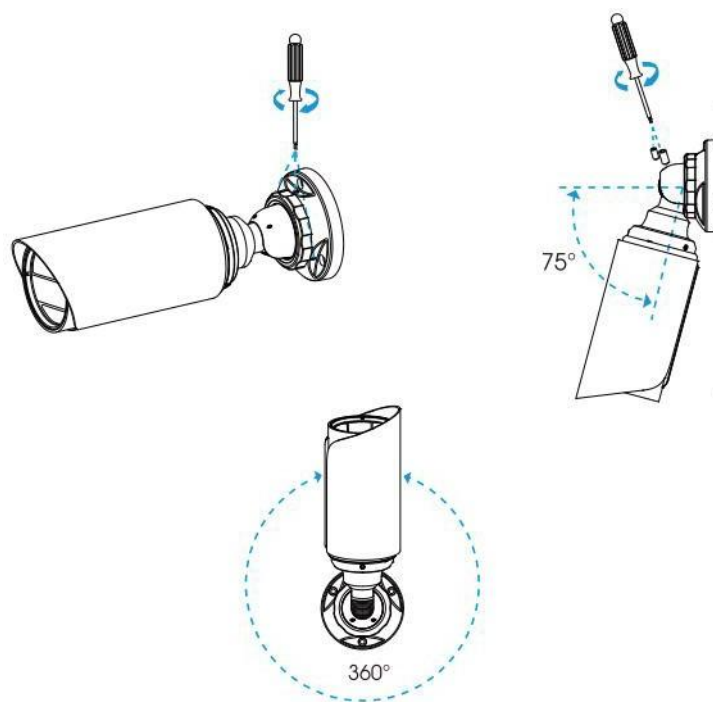
ステップ6：ブラケットとカメラを組み合わせて、ブラケットを回転させ、ネジで固定します；



ステップ7：カメラを天井、壁、またはジャンクションボックス（A63）に取り付けます；

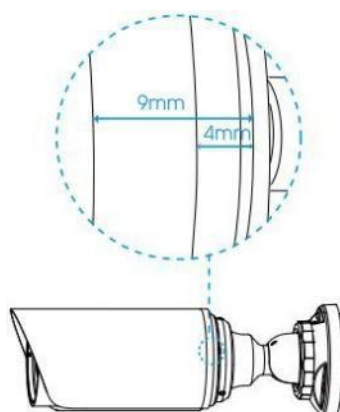


Step8: 撮影方向を調整し、セットスクリューを固定します。



注意：

- 4) AI Weather-proof Mini Bullet Network Cameraの上部カバーは、より良い視野を確保するため、最大5mm前方にしか移動できません；
- 5) カメラを分解する際、ゴム シールを ドライバー で剥がす方が ゴム シールを ドライバー で剥がす方が ドライバー で剥がす方が ドライバー で剥がす方が ドライバー で剥がす方が ドライバー で剥がす方が



5.7 AI（カラー+） 耐破壊型ミニバレットネットワークカメラ

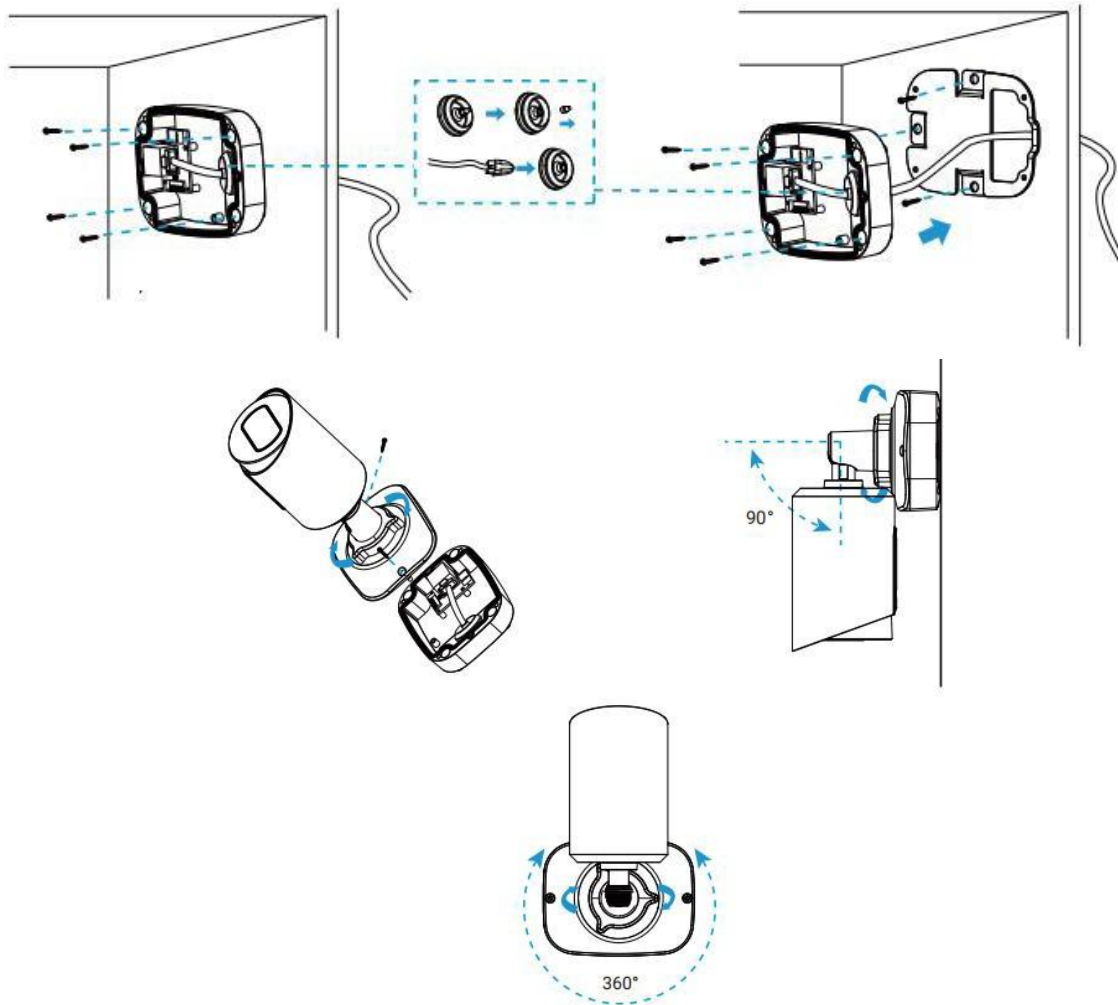
ステップ1：ケーブルをジャンクションボックスの背面カバーの対応するインターフェースに接続します。その後、背面カバーをインストールする位置に固定します。背面カバーは次の2つの方法で固定できます：

① 背面カバーを直接固定します；
固定します；

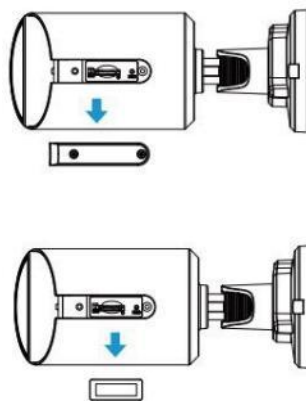
② ブラケットを使用して後部カバーを

注意：

ブラケットはオプションで、より大きなサイズのネジが必要な特殊な状況で使用できます。
ステップ2：前面カバーが背面カバーに正しく固定されると、接触電源によりカメラが電源オンになります。撮影方向を調整し、ロックリングを回転させてください。

**注意：**

必要に応じて、SD カード構造のネジを緩めて SD カードスロットにアクセスしてください。
SD カードを挿入したら、ネジを再度固定して動作を完了してください。

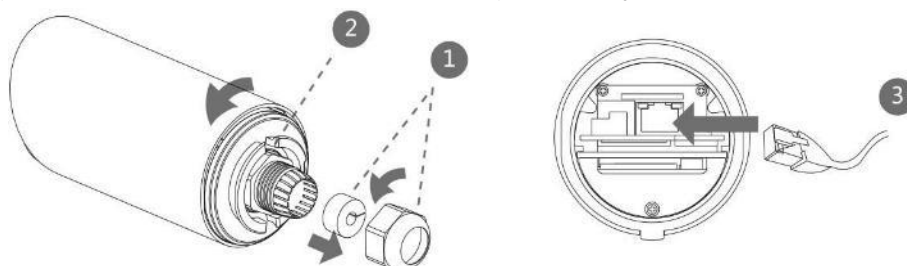


5.8 AIモーター駆動式弾丸型ネットワークカメラ

ステップ1：プラスチックコネクタを緩め、防水コネクタのゴムシールとキャップナットを取り外します；

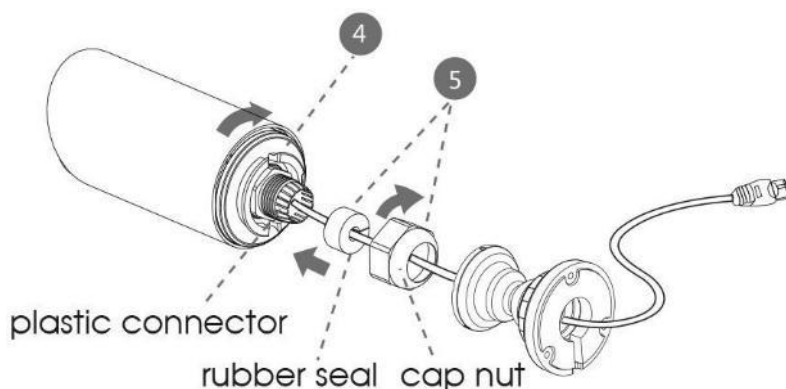
ステップ2：後部カバーを緩めて開け、microSD/SDHC/SDXCカードを挿入します；

ステップ3：イーサネットケーブル（またはマルチインターフェースバージョンのAI電動ミニ弾丸のテールワイヤー）を、取り付けブラケット、キャップナット、ゴムシール、背面カバーの中心に順番に通して接続します。

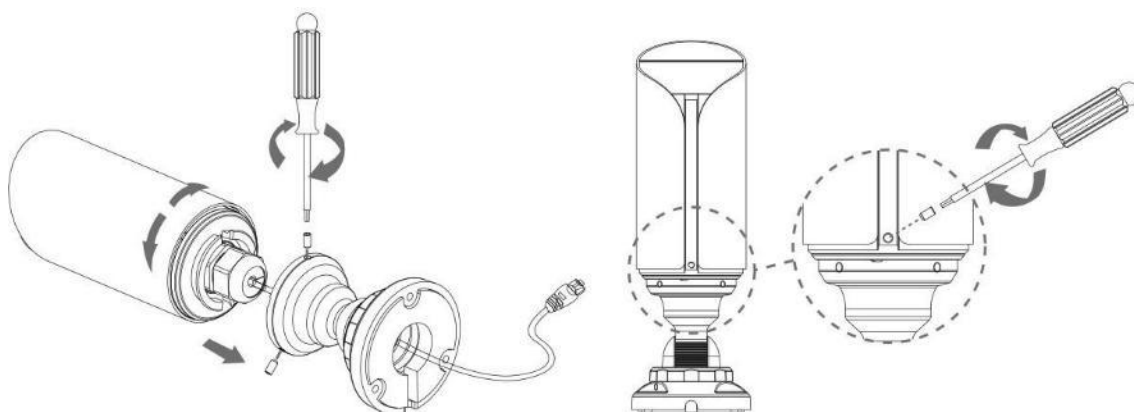


ステップ4：後部カバーを取り付け、締め付けます；

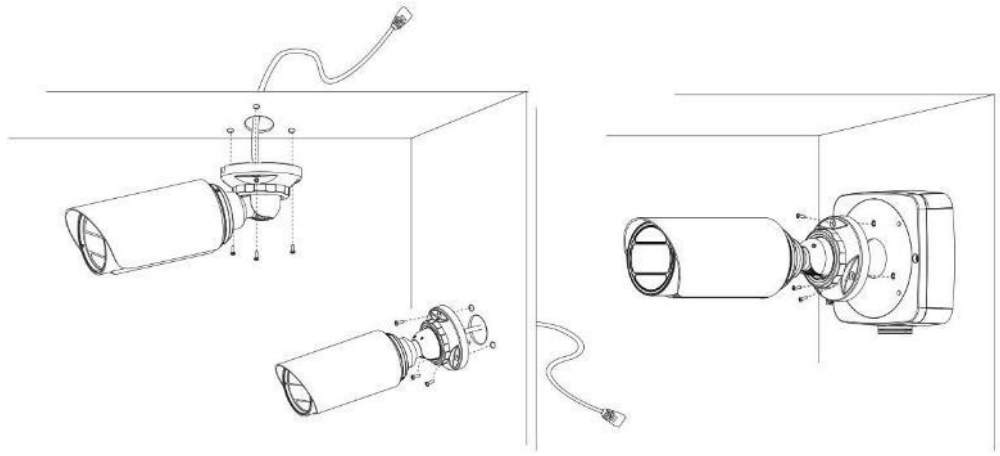
ステップ5：防水コネクタのプラスチックコネクタ、ゴムシール、およびキャップナットを締め付けます；



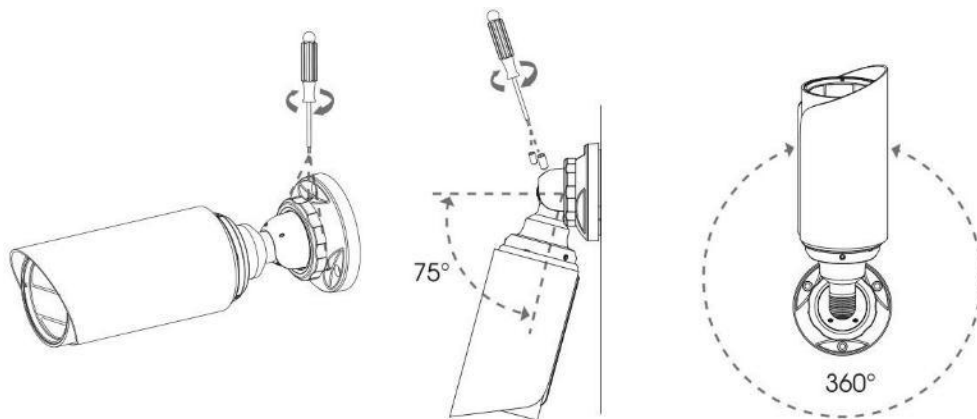
ステップ6：ブラケットとカメラを組み合わせ、ブラケットを回転させ、ネジで固定します；



Step7: カメラを天井、壁、またはジャンクションボックス（A63）に取り付けます；

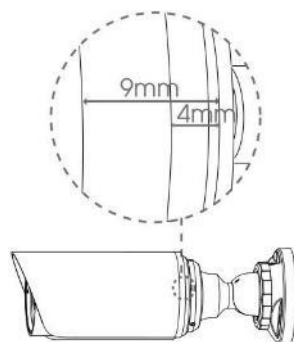


ステップ8：撮影方向を調整し、セットスクリューを固定します；



注意：

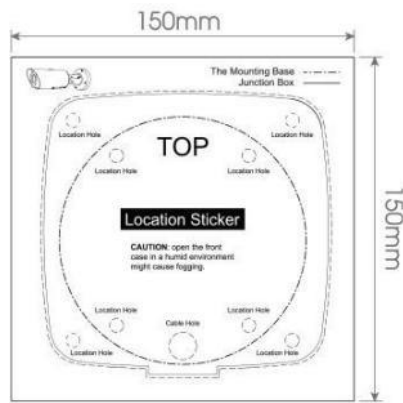
- 1) モーター式AIモーター式ミニバレットネットワークカメラの上部カバーは、より良い視野を確保するため、最大5mm前方にしか移動できません；
- 2) カメラを分解する際、ドライバーでゴムパッキンを外す方がはるかに簡単です。



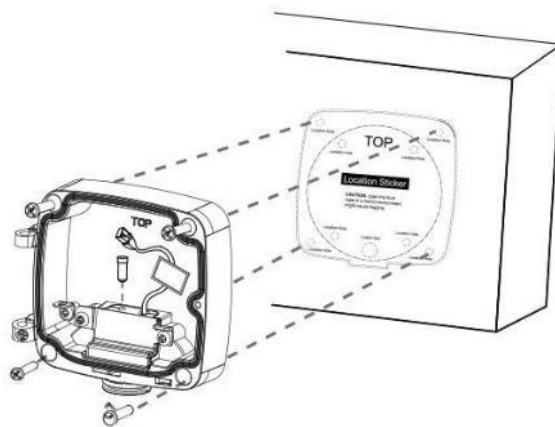
5.9 AIモーター駆動プロ ブレット ネットワーク カメラ

デフォルトのジャンクションボックス（A62）：

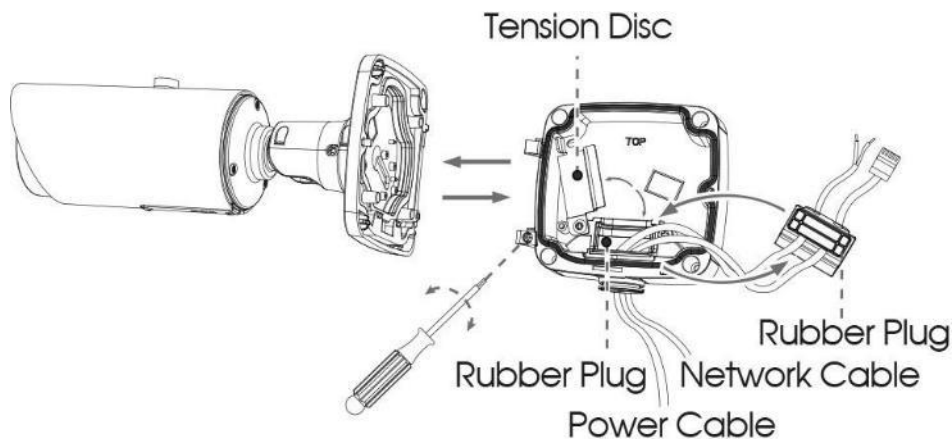
ステップ1: カメラをインストールする位置にステッカーを固定します；



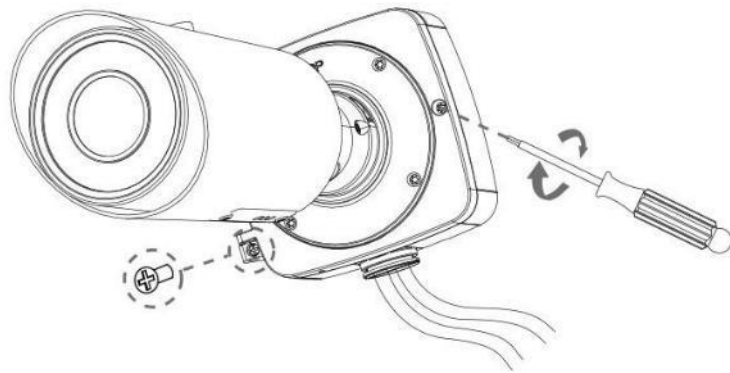
ステップ2: ジャンクションボックスの背面カバーのテンションディスクを取り外し、ゴムプラグに開口部を切り、ケーブルを通し、背面カバーをステッカーに固定します;



ステップ3: フロントカバーを90度° の角度で後部カバーに取り付けます。2つの「Top」に注意してください。バレットの「Top」はジャンクションボックスの「Top」と揃える必要があります;

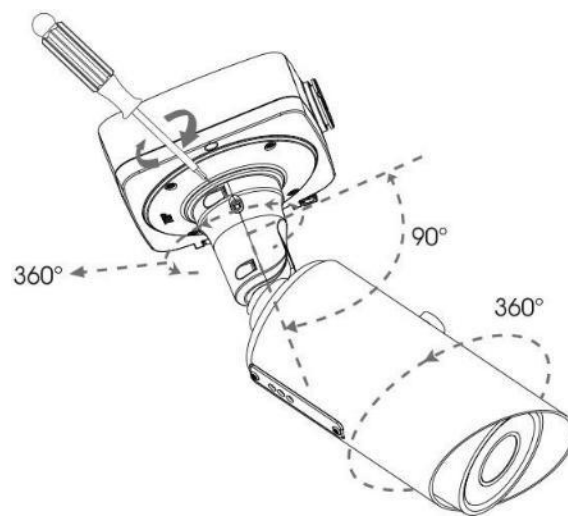


Step4: ケーブルの長さを調整し、対応するインターフェースに接続し、テンションディスクを固定します。ジャンクションボックスを閉じ、最後にネジを固定します。ゴムプラグの穴を使用しない場合は、必ず小さなゴムプラグを差し込んでください;



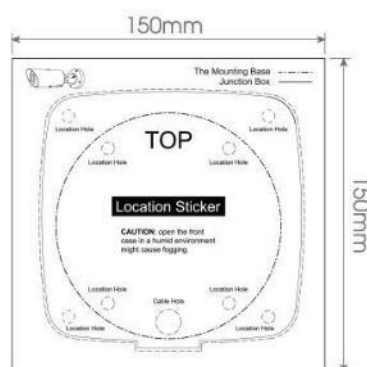
Remember to fix the setscrew tightly.

ステップ5：射出方向を調整し、セットスクリューを固定します。

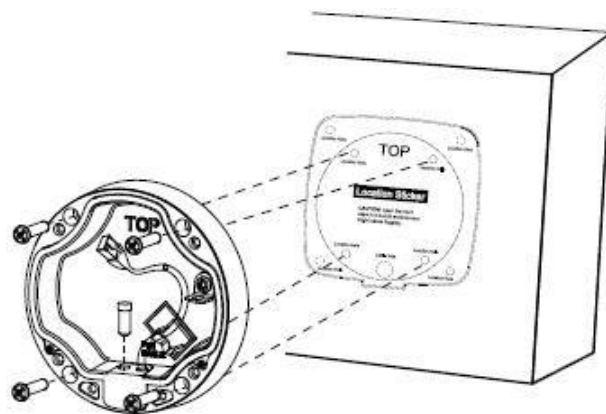


ジャンクションボックス（オプション）：

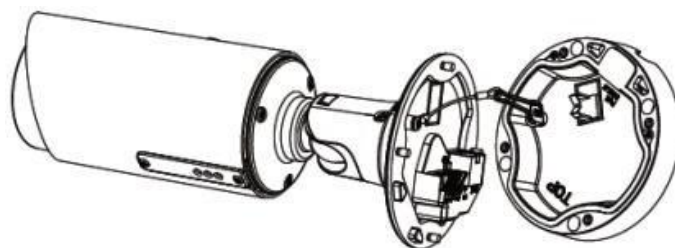
ステップ1：カメラをインストールする位置にステッカーを固定してください；



ステップ2：ベースの黒いゴムプラグを取り外し、必要なケーブルをベースとゴムプラグに通します（より便利で簡単な設置のため、ケーブルはゴムプラグの側部の開口部から通すこともできます）；ベースをステッカーに固定します；

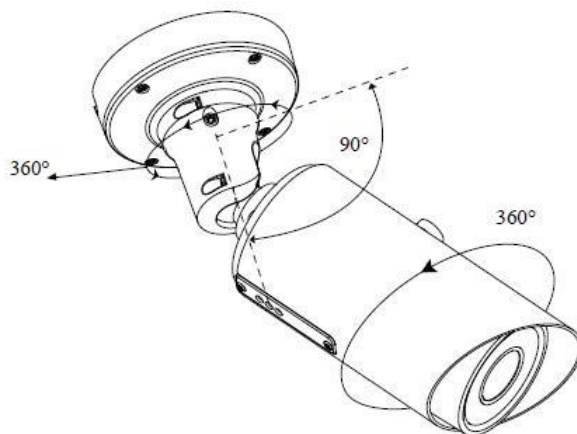


Step3: ベースのフックに弾丸を吊り下げます；



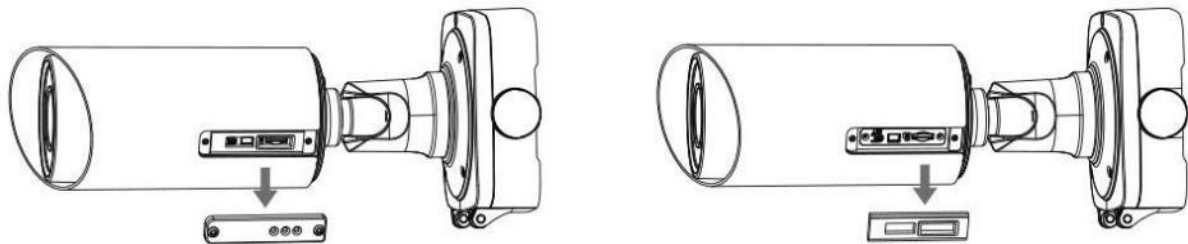
ステップ4：ケーブルを適切な長さで位置に調整し、対応するインターフェースに接続します。黒いゴムプラグをケーブルの挿入穴に戻し、塵や水の侵入を防ぎます。ケーブルがねじれたり絡まったりしないように、ベースの黒いクランプでケーブルを固定します。ゴムプラグの穴を使用しない場合は、小さな黒いプラグがしっかり詰まっていることを確認してください；

ステップ5：Pro Bulletをジャンクションボックスに取り付け、2つの「Top」に注意してください。Bulletの「Top」はジャンクションボックスの「Top」と揃える必要があります。その後、ネジを固定します。最後に、射出方向を調整し、セットネジを固定します。



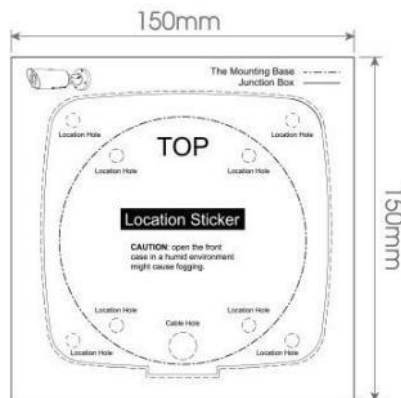
注意：

必要に応じて、PTFE 膜構造のネジを緩めて SD カードスロットにアクセスしてください。SD カードを挿入した後、ネジを再度固定して動作を完了してください。

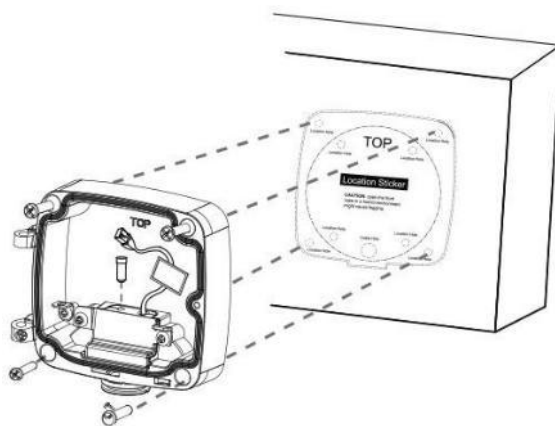


5.10 (5G/レーダー/補助ライト) AI (LPR) Pro Bullet Plus カメラ

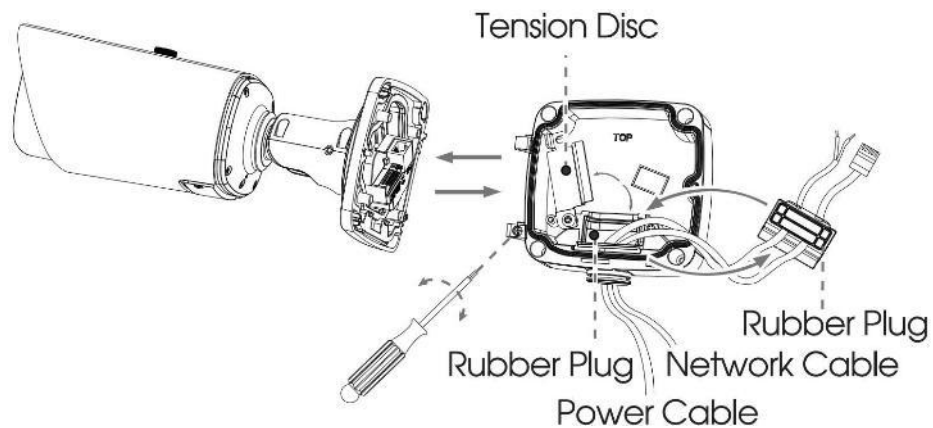
ステップ1: カメラをインストールする位置にステッカーを固定してください；



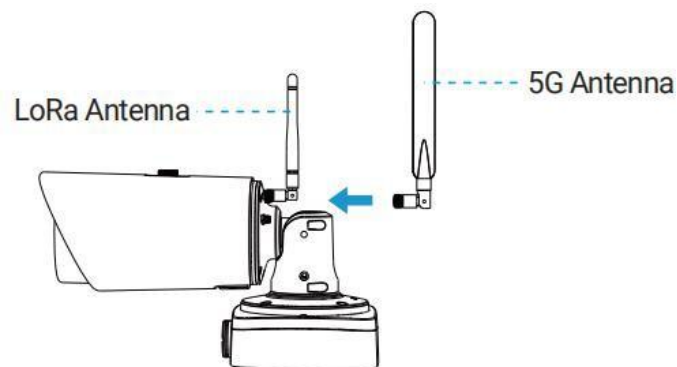
ステップ2: ジャンクションボックスの背面カバーのテンションディスクを外し、ゴムプラグに開口部を切り、ケーブルを開口部から通し、背面カバーをステッカーに固定します。



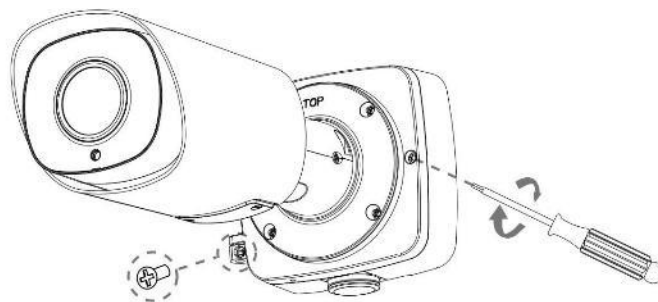
ステップ3: フロントカバーを、90度° の角度で後部カバーに取り付けます。2つの「Top」に注意してください。弾丸の「Top」は、ジャンクションボックスの「Top」と揃える必要があります；

**注意：**

5Gカメラの場合、フロントカバーをリアカバーに取り付ける前に、4つの5Gアンテナをインストールし、カメラをブラケットに取り付ける必要があります。

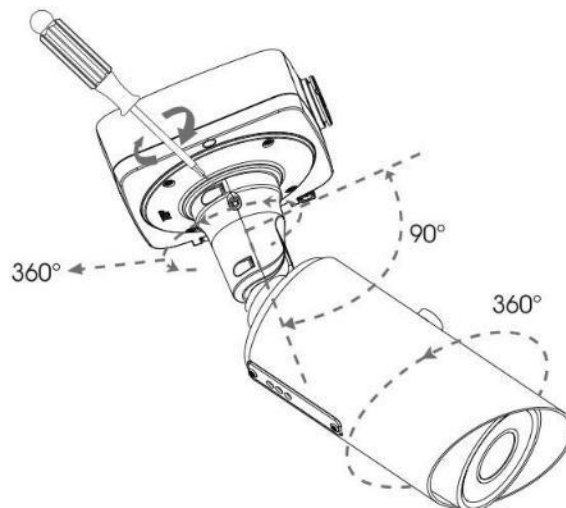


ステップ4：ケーブルの長さを調整し、対応するインターフェースに接続し、テンションディスクを固定します。ジャンクションボックスを閉じ、最後にネジを固定します。ゴムプラグの穴を使用しない場合は、必ず小さなゴムプラグを差し込んでください；



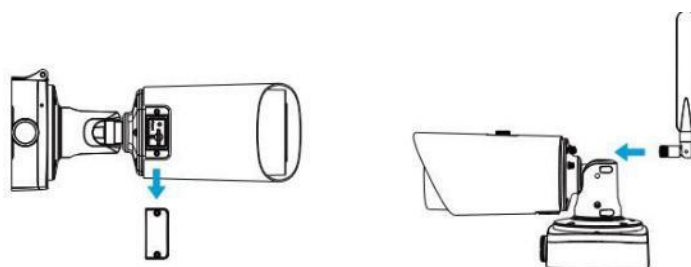
Remember to fix the setscrew tightly.

ステップ5：撮影方向を調整し、セットスクリューを固定します。



注意:

必要に応じて、PTFE 膜構造のネジを緩めて SD カードスロットにアクセスしてください。SD カードを挿入したら、ネジを再度固定してください。5G カメラの場合、カードスロットは SIM カードを挿入するために使用されます。ドライバーを使用して挿入してください。最後に、5G アンテナを取り付けて動作を完了します。



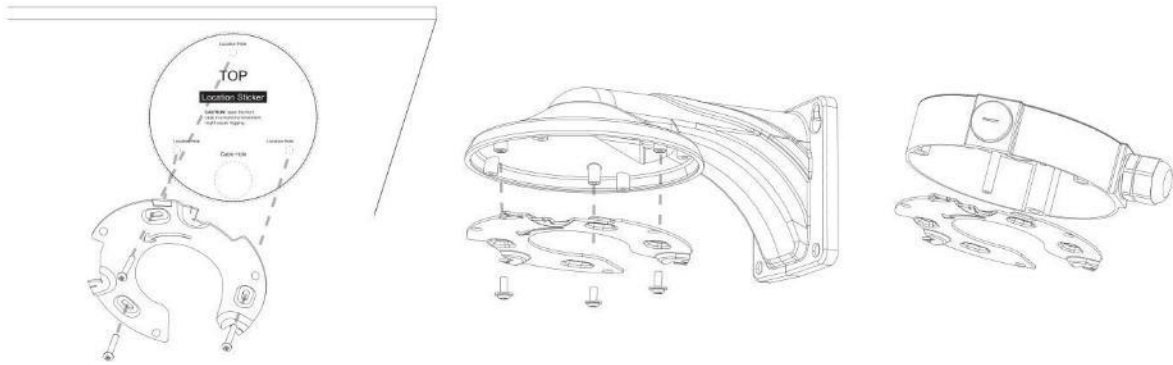
5.11 AIモーター化プロドームネットワークカメラ

ドームカバーのネジを緩めて取り外します。

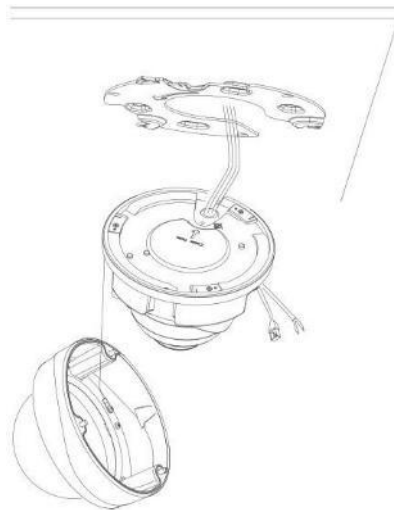
セットネジを緩めてブラケットを外します。

ステップ1：カメラをインストールする位置にブラケットを固定します。ウォールマウント（A72）とジャンクションボックス（A75）がインストール可能です；

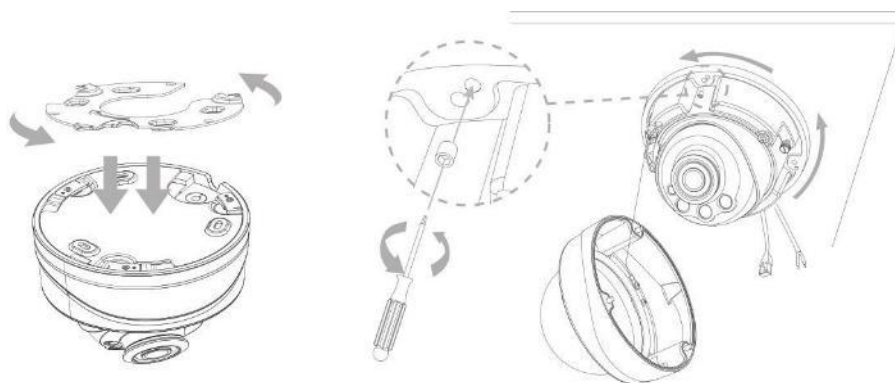
注意：A75 には新しいブラケットのみが対応しています。



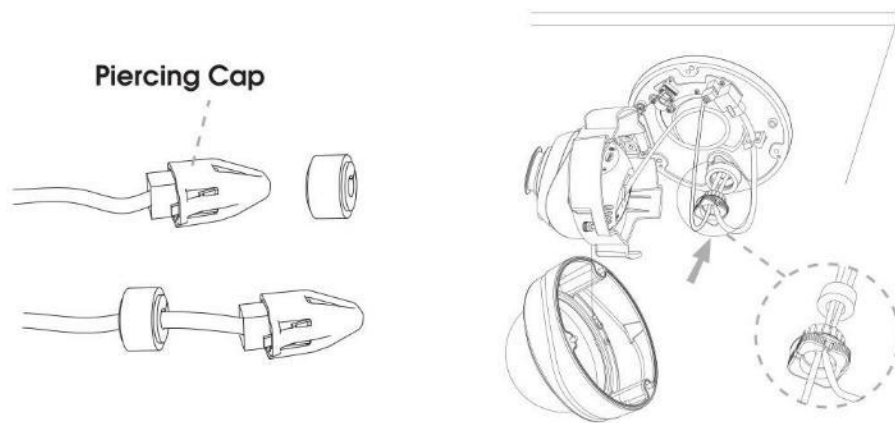
ステップ 2：肩ネジを緩めてカメラ本体を開きます。ケーブル入口穴の防水コネクタを取り外し、ケーブルをケーブル入口穴に通します。



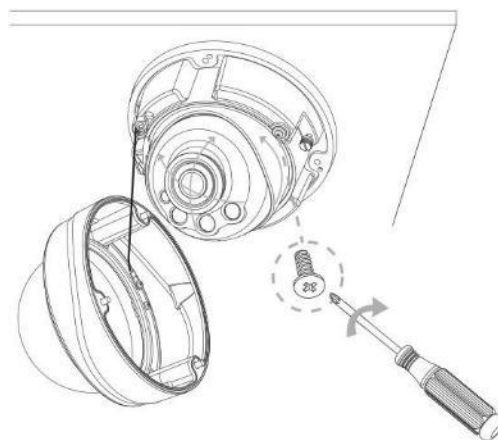
ステップ3：カメラユニットを時計回りに回転させ、セットネジでカメラをブラケットに固定します；



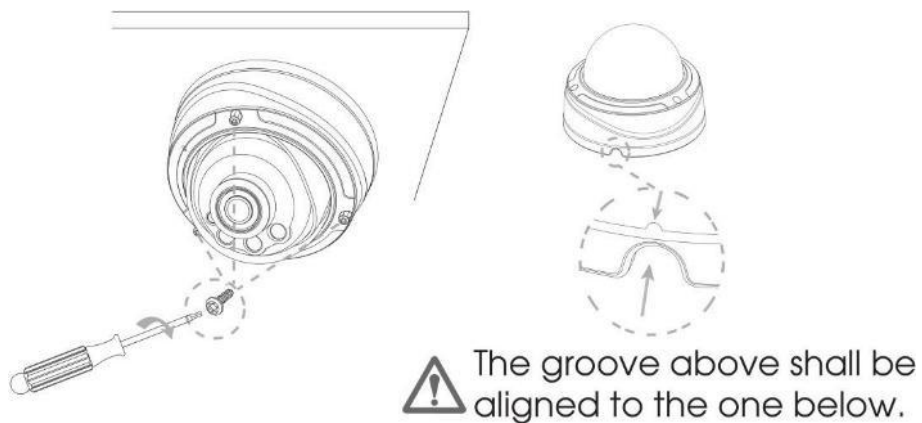
ステップ4：ケーブルをホワイトラバーリングとブラックラバーバンを順に通します（イーサネットコネクタにピアシングキャップを装着し、ケーブルをホワイトラバーリングの大きな開口部から小さな開口部へ通します）。リングとバンを組み合わせてケーブルエントリーホールに差し込みます。ケーブルをそれぞれのコネクタに接続し、カメラ本体をベースに取り付けます；



Step5: クランプネジを緩め、カメラレンズを希望の方向に調整します（360° ° パン、-5~75° チルト）。クランプネジを締め、レンズを固定します；

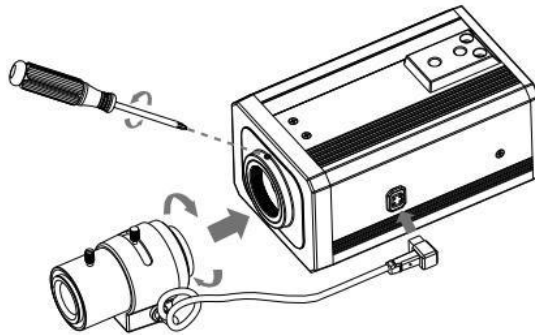


ステップ6: ドームカバーを取り付け、上の溝が下の溝と一致するように図のように合わせ、カメラをしっかりと固定します；

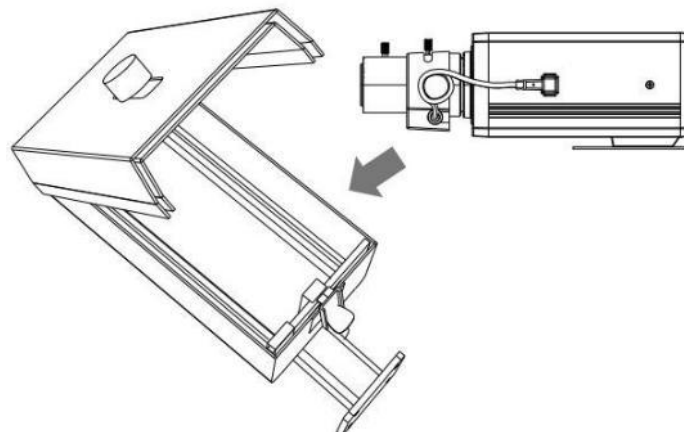
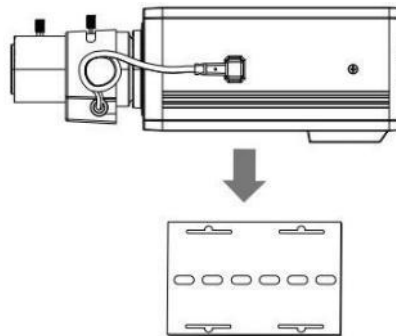


5.12 AI Pro Box Plus ネットワークカメラ

ステップ1：レンズとアイリス制御用のケーブルをPro Boxに固定し、ネジを締めます；



ステップ2：ケーブルを接続します。カメラを取り付ける位置に、あらかじめ取り付けられている付属品にカメラを固定します（Milesight では、取り付け用の保護ハウジング（A51）をご用意しています）。

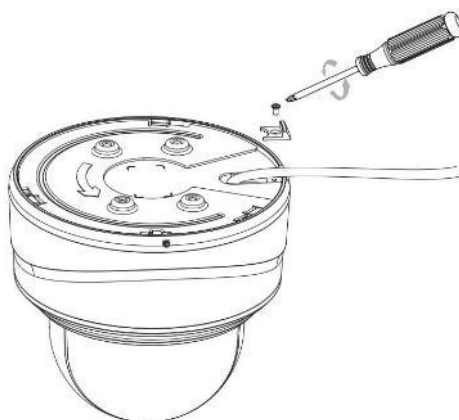


注意：

カメラの背面パネルのABFボタンを押すと、ピント合わせが容易になります。

5.13 AI 12X/20X/23X PTZ ドームネットワークカメラ

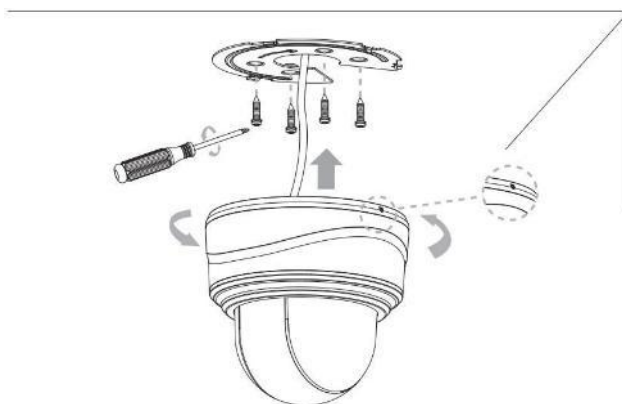
AI PTZ ドームネットワークカメラは、ケーブルを側面から引き出すことができます。必要に応じて底部のネジを緩めてください。



壁や天井の状態を確認してください。剥がれないように十分な強度があることを確認してください。カメラの重量の8倍以上の重量を支えられる必要があります。

マウントブラケットを使用して取り付けます

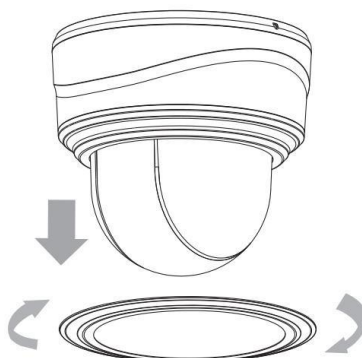
ステップ1：カメラをインストールする位置にマウントブラケットを固定します；ステップ2：ケーブルを接続します。その後、カメラをマウントブラケットに回転させ、セットネジを締め付けます。



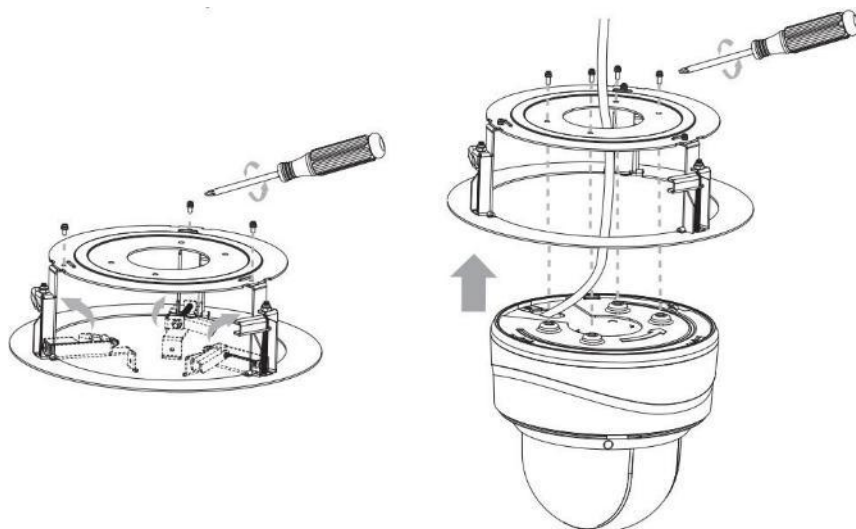
埋め込み式マウント（A78）を使用して取り付けます

ステップ1：天井の厚さが30mm未満であることを確認し、その上に直径220mmの丸い穴を開けます；

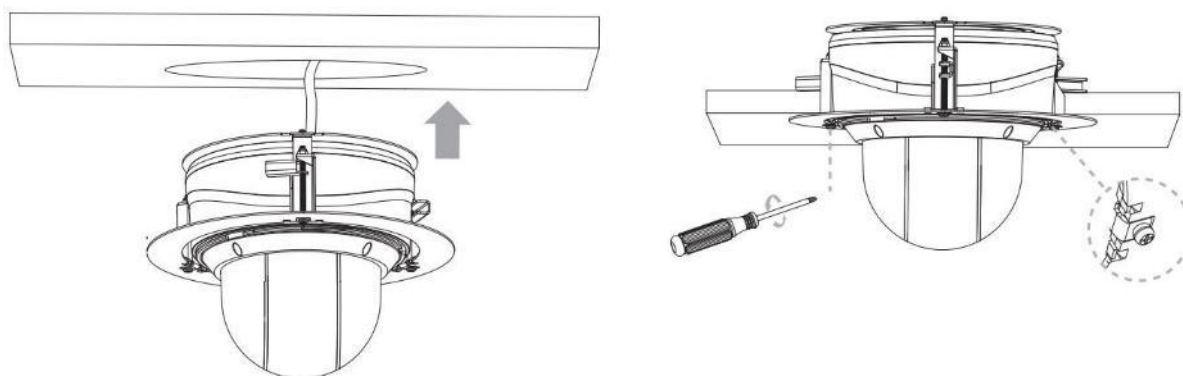
ステップ2：カメラを保持し、上蓋を時計回りに回して取り外します；



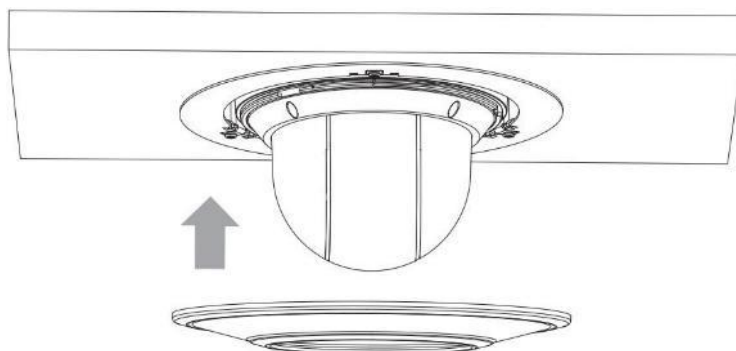
ステップ3：埋め込みマウントを組み立て、サポートを設置し、固定プレートをねじで固定します。その後、カメラをマウントブラケットで埋め込みマウントにしっかり固定します；



ステップ4：カメラとリセストマウントをドリル穴に挿入し、天井に固定するためにしっかりとねじ込みます；

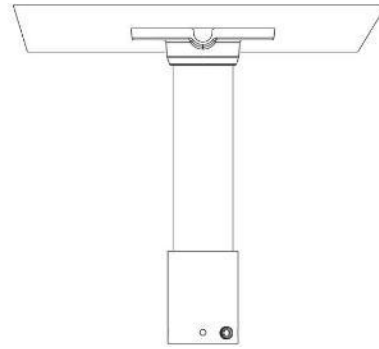
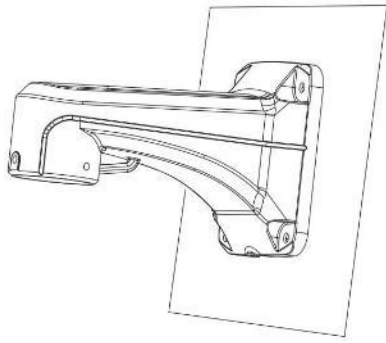


ステップ5：埋め込み式マウントカバーを取り付けます。

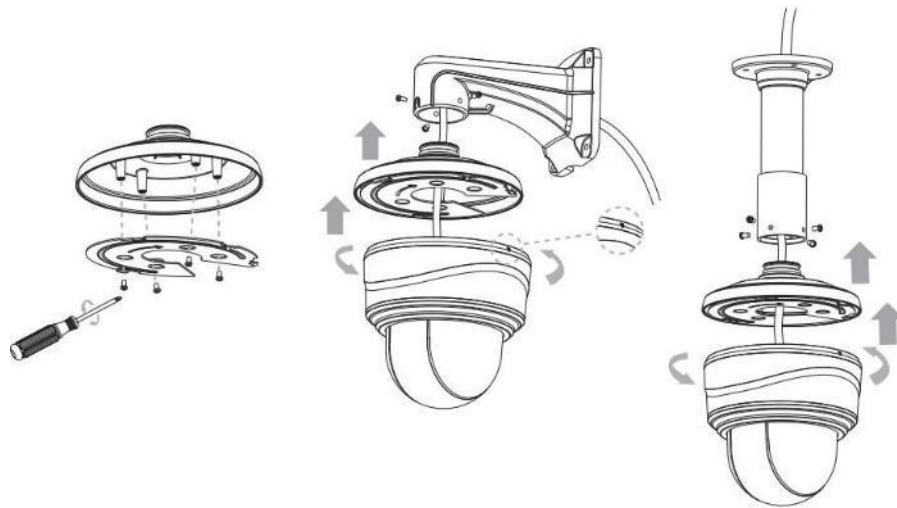


ウォールマウント（A77）またはペンダントマウント（A79）で取り付けます

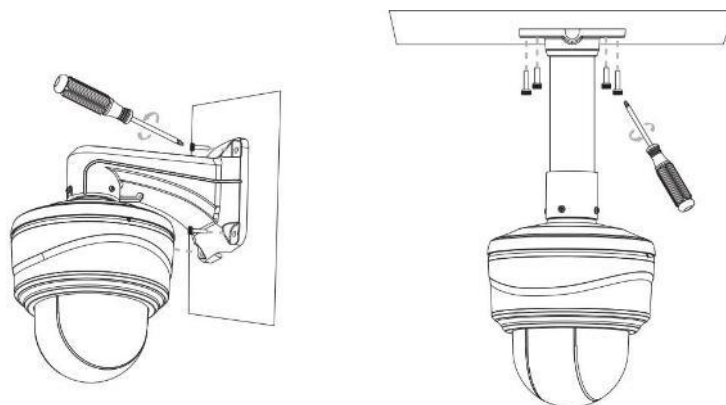
ステップ1: 壁または天井の吊り下げホルダーを使用して穴の位置をマークします。壁または天井に4つの穴をドリルで開けます；



ステップ2：マウントブラケットをウォールマウント（A77）またはペンダントマウント（A79）にねじ込みます。マウントブラケットとホルダーをねじ込み、ケーブルを通します。カメラをマウントブラケットに回転させ、セットねじを締め付けます；



ステップ3：ホルダーを壁または天井の穴に合わせ、ネジを締め付けます。



注意：

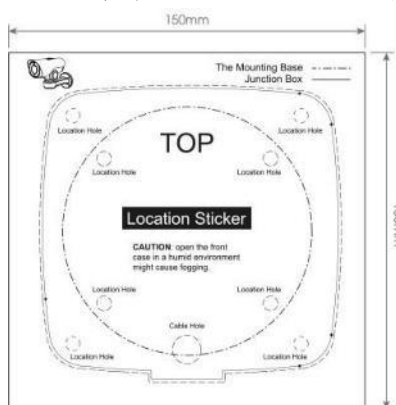
ドームカバーのネジを緩めて取り外します。SDカードスロットにアクセスする必要がある場合は、ドーム本体の背面のネジを緩めてアクセスします。



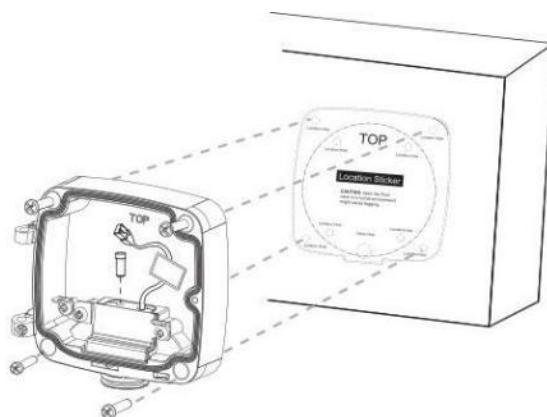
5.14 AI 12X PTZ ブルレットネットワークカメラ

ジャンクションボックスを使用して取り付けます (A62_壁取り付けバージョン専用)

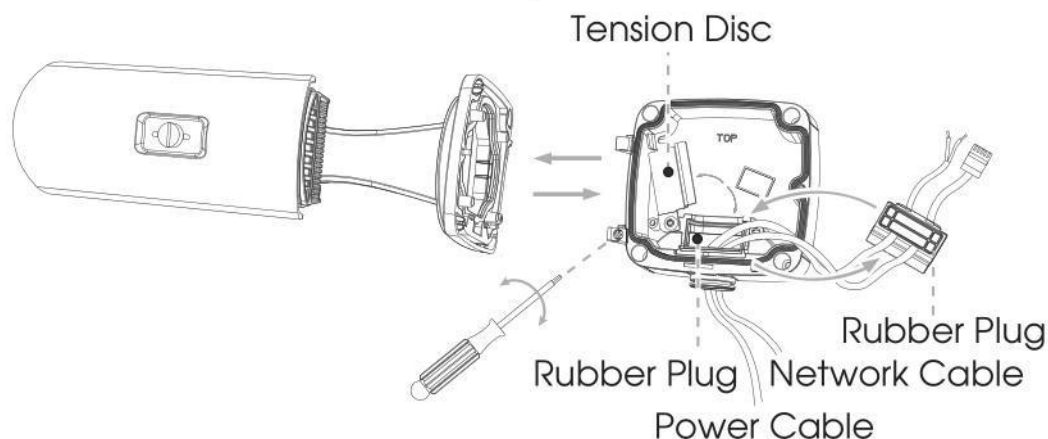
ステップ1: カメラをインストールする位置にステッカーを固定します;



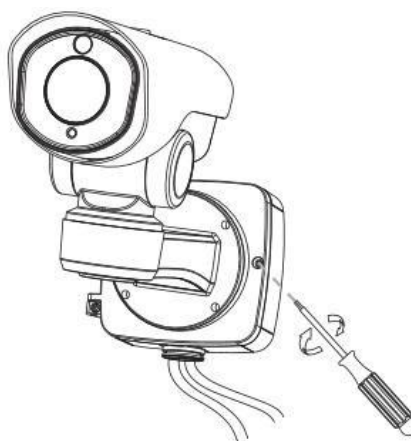
ステップ2: ジャンクションボックス (A62) の前カバーと後カバーの間にあるネジを外し、前カバーを取り外します。後カバーのテンションディスクを取り外し、ゴムプラグに開口部を切り、ケーブルを開口部を通して通した後、後カバーをステッカーに固定します;



ステップ3：4本のトルクスネジを使用してカメラを前面カバーに取り付け、その後、前面カバーを後面カバーに対して約90度の角度から再取り付けします。°；



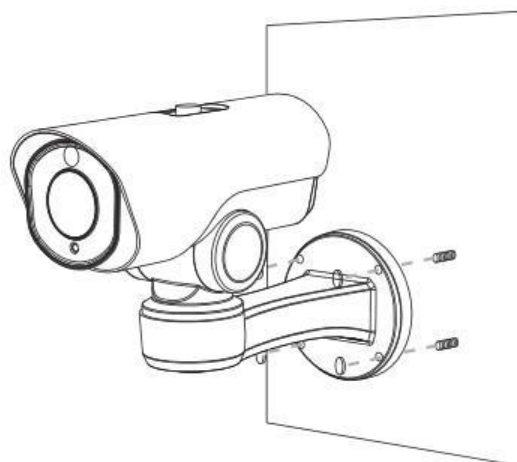
Step4: ケーブルの長さを調整し、ケーブルを対応するインターフェースに接続し、テンションディスクを固定します。ジョイントボックスを閉じ、最後にネジを固定します。ゴムプラグの穴を使用しない場合は、必ず小さなゴムプラグを差し込んでください；



Remember to fix the setscrew tightly.

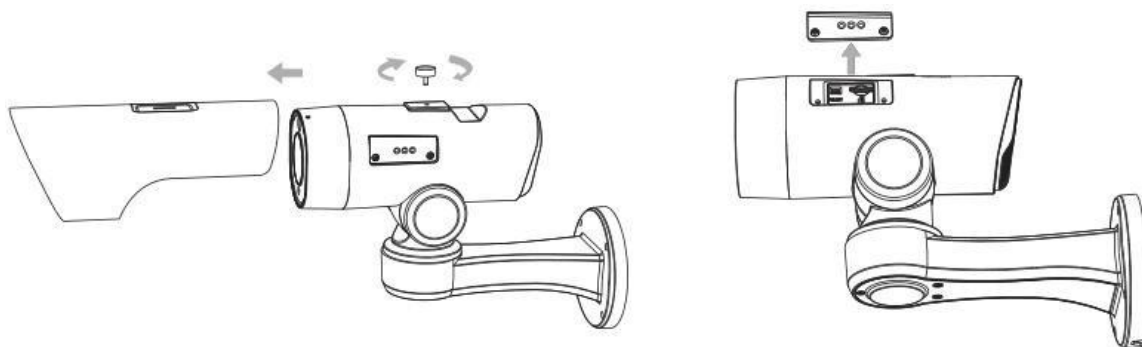
壁に直接取り付けます

ジャンクションボックスを使用しない場合は、取り付け壁にネジを固定してください。



注意：

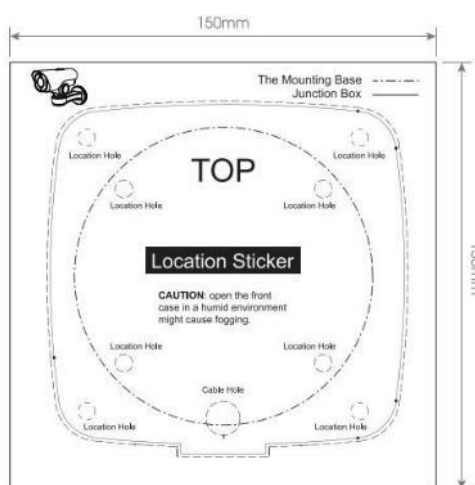
SDカードを使用する場合は、トップカバーのネジを外し、カバーを引き出し、SDカードカバーのネジを緩めてSDカードスロットにアクセスします。SDカードを挿入後、ネジを再び固定します。



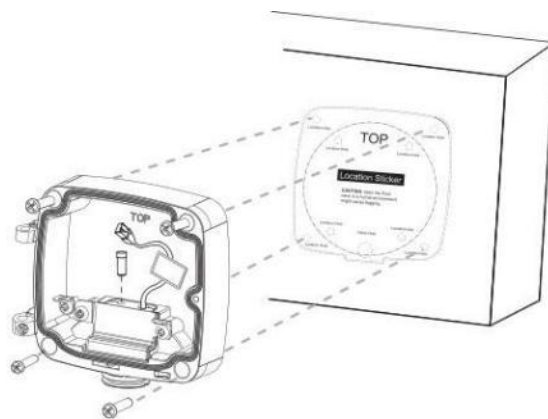
5.15 AI 5X/20X/23X PTZ Bullet Plus ネットワークカメラ

ジャンクションボックス（A62）を使用して取り付けます

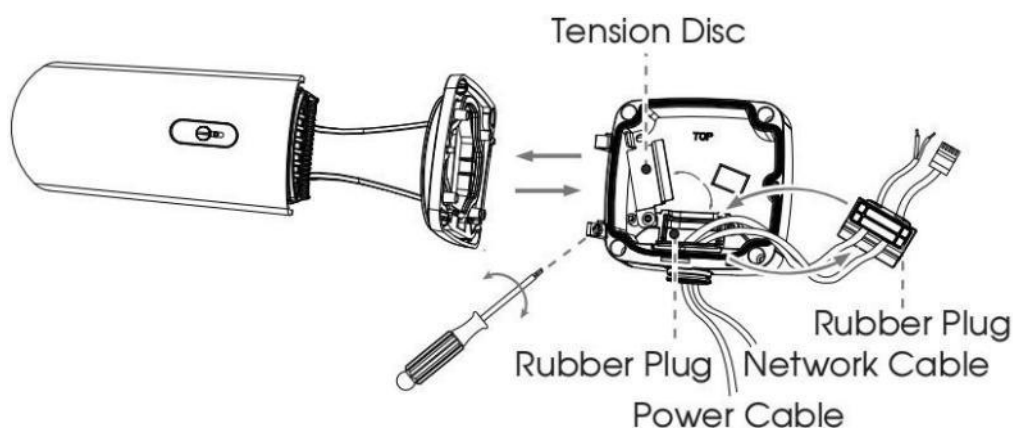
ステップ1：カメラをインストールする位置にステッカーを固定してください；



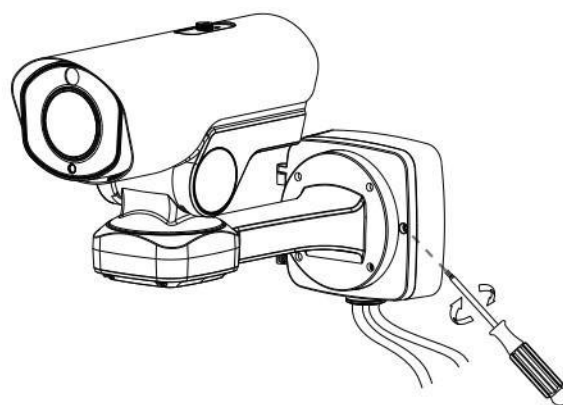
ステップ2：ジャンクションボックス（A62）の前カバーと後カバーの間にあるネジを緩め、前カバーを取り外します。後カバーのテンションディスクを取り外し、ゴムプラグに開口部を切り、ケーブルを通し、後カバーを天井または壁に固定します；



ステップ3：4本のトルクスネジを使用してカメラを前面カバーに取り付け、前面カバーを後部カバーに対して約90度の角度で再取り付けします。°



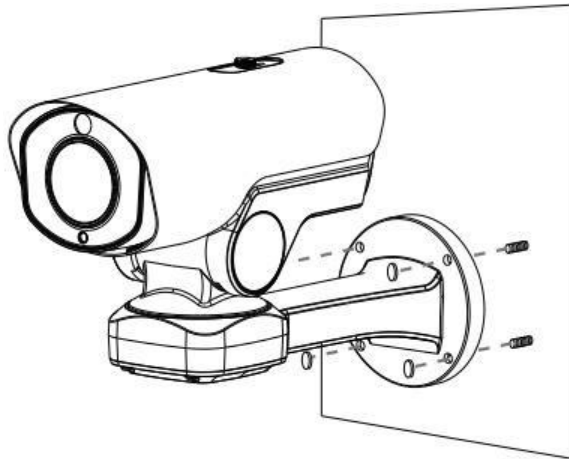
Step4: ケーブルの長さを調整し、対応するインターフェースに接続し、テンションディスクを固定します。接合箱を閉じ、最後にネジを固定します。ゴムプラグの穴を使用しない場合は、必ず小さなゴムプラグを差し込んでください。



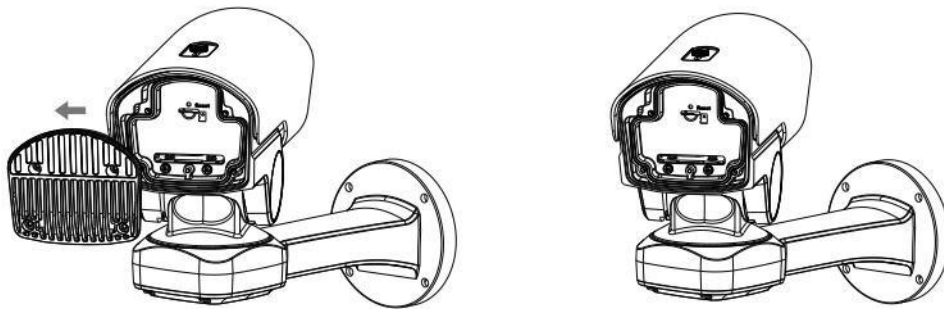
Remember to fix the setscrew tightly.

壁に直接取り付けます

ジャンクションボックスを使用しない場合は、取り付け壁にネジを固定してください。

**注意：**

SDカードを使用する場合は、後部カバーのネジを外し、カバーを引き出してSDカードスロットにアクセスしてください。SDカードを挿入後、ネジを再び固定してください。

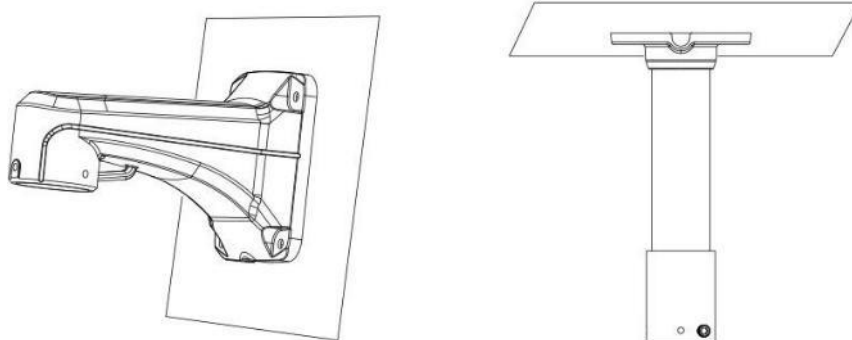


5.16 AI 23X/30X/36X/42X スピードドームネットワークカメラ

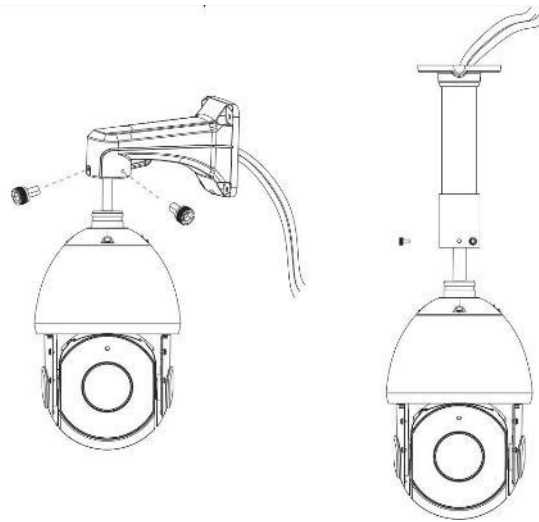
ステップ1: 壁または天井の状態を確認してください。剥がれを防ぐため、十分な強度がある

ことを確認してください。カメラの重量の8倍以上の荷重に耐えられる必要があります；

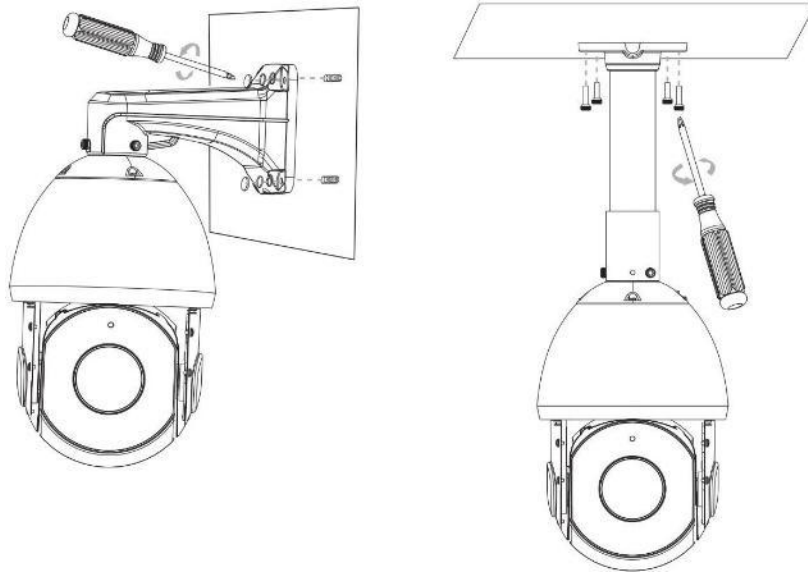
ステップ2：壁または天井の吊り下げホルダーを使用して穴の位置をマークします。壁または天井に4つの穴をドリルで開けます；



ステップ3：ケーブルをホルダーに通します。ホルダーをカメラ本体のネジ穴と合わせ、固定します；



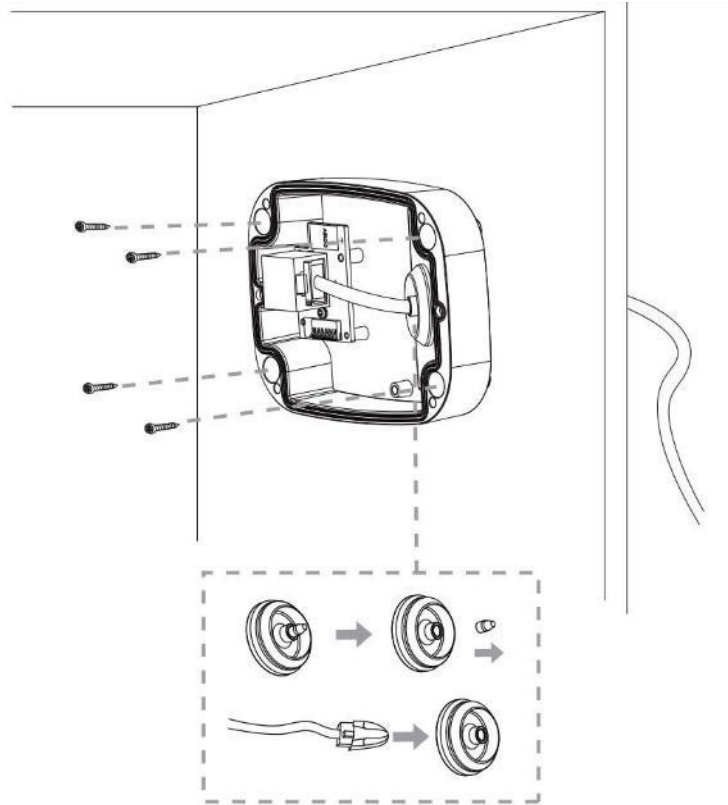
ステップ4：カメラ本体がホルダーに正しく取り付けられていることを確認し、ホルダーを壁または天井の穴に合わせ、ネジを締め付けます。



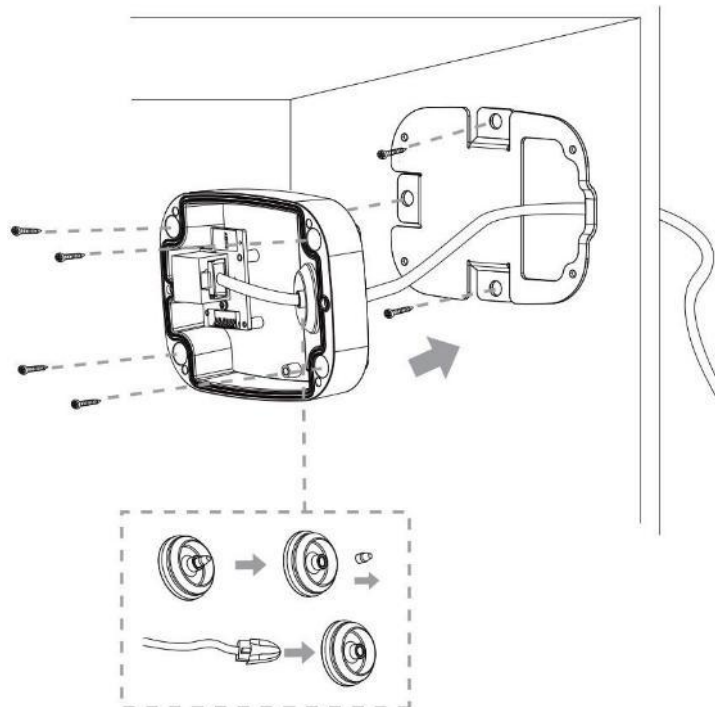
5.17 AI 180° パノラミニバレットネットワークカメラ

ステップ1：ケーブルをジャンクションボックスの背面カバーの対応するインターフェースに接続します。その後、背面カバーをインストールする位置に固定します。背面カバーは次の2つの方法で固定できます：

① 後部カバーを直接固定します；

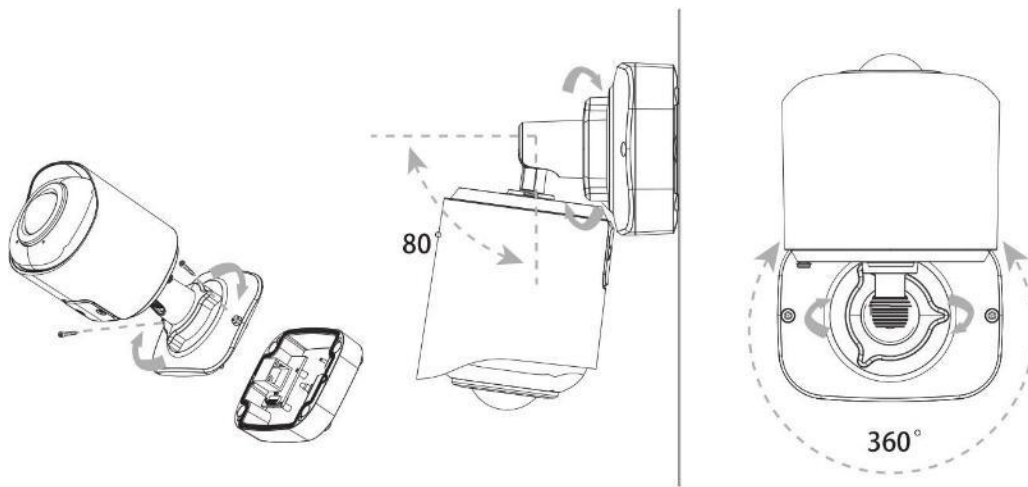


② ブラケットを使用して後部カバーを固定します；

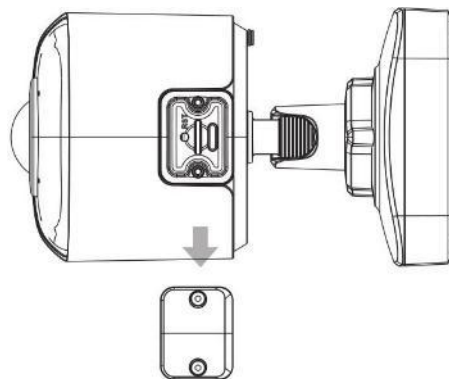


注意：

ブラケットはオプションで、より大きなサイズのネジが必要な特殊な状況で使用できます。
ステップ2：前面カバーが背面カバーに正しく固定されると、接触電源によりカメラが電源オンになります。撮影方向を調整し、ロックリングを回転させてください。

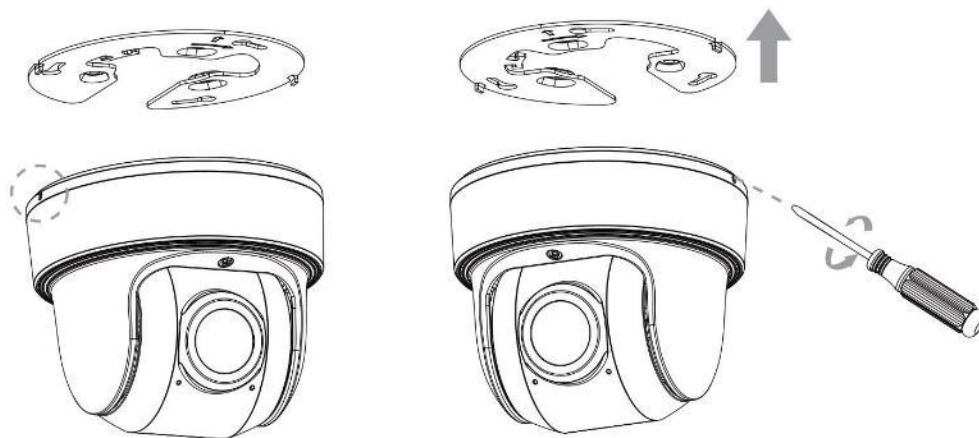
**注意：**

必要に応じて、SD カード構造のネジを緩めて SD カードスロットにアクセスします。SD カードを挿入したら、ネジを再度固定して動作を完了します。



5.18 AI 180° パノラマミニドームネットワークカメラ

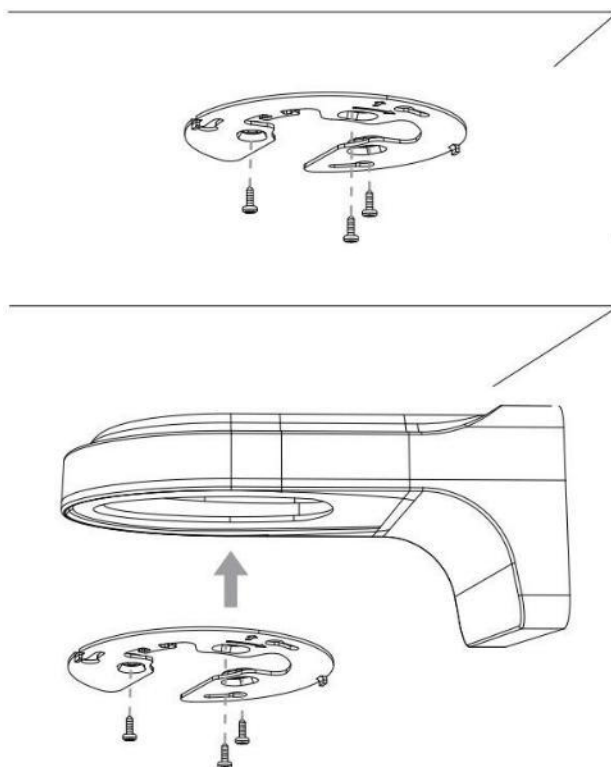
セットネジを緩めてブラケットを外します。



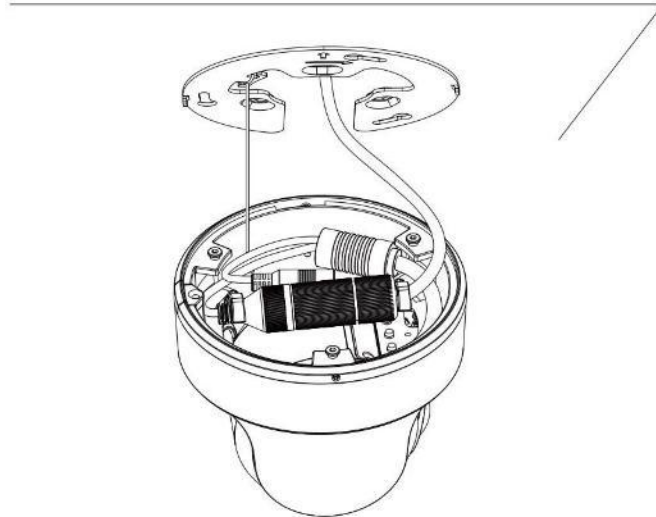
注意

カメラにはブラケットを固定するセットネジが2つあります。ブラケットが外れるまで、いずれか1つまたは両方のセットネジを緩めてください。固定する際は、セットネジの1つだけを締め直してください。

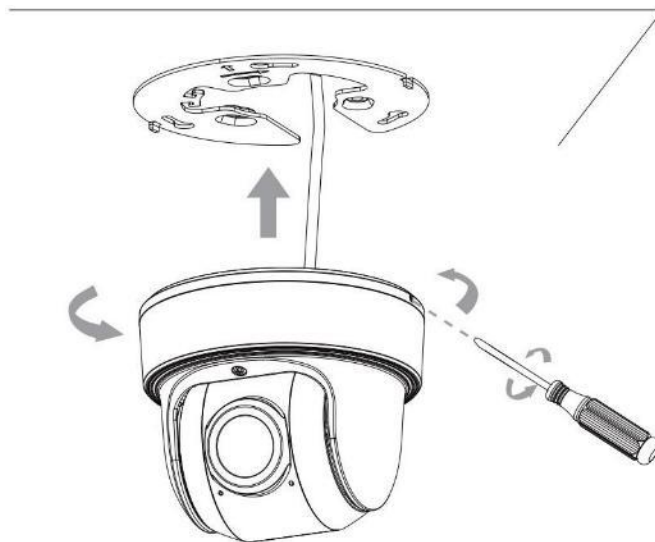
カメラをインストールする位置にブラケットを固定します。壁掛けマウント（A71）がインストール可能です。



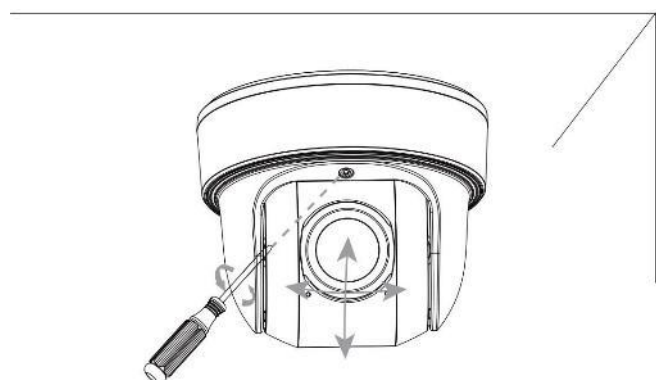
ステップ1: カメラ本体に付属のストラップをブラケットの専用フックにしっかり固定します。ケーブルをそれぞれのコネクタに接続した後、ケーブルを部屋の下部で整然と巻き付けます;



ステップ2：カメラをブラケットに回転させ、セットネジを締め込みます；



ステップ3：クランプネジを緩め、撮影方向を調整し、クランプネジを締め付けます。



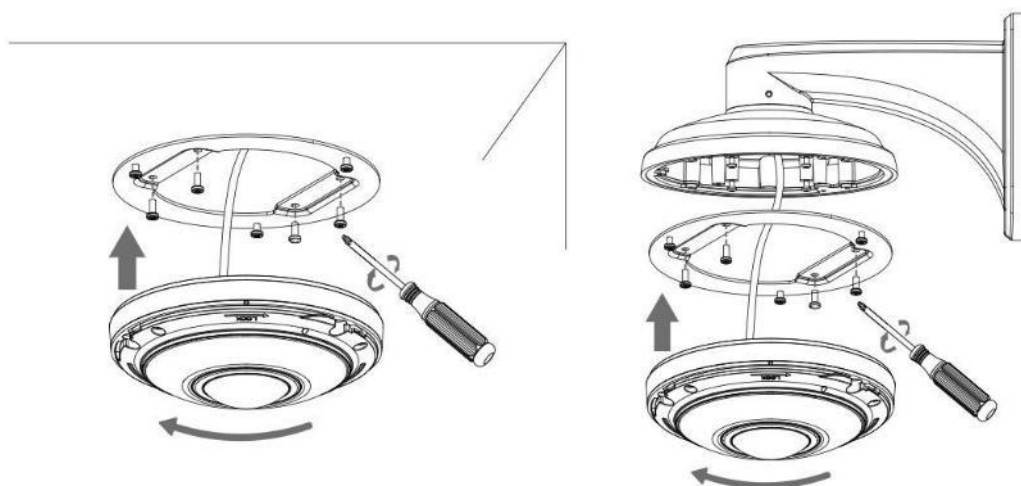
5.19 AI 360° フィッシュアイネットワークカメラ

カメラを保持し、上蓋を反時計回りに回して取り外します。

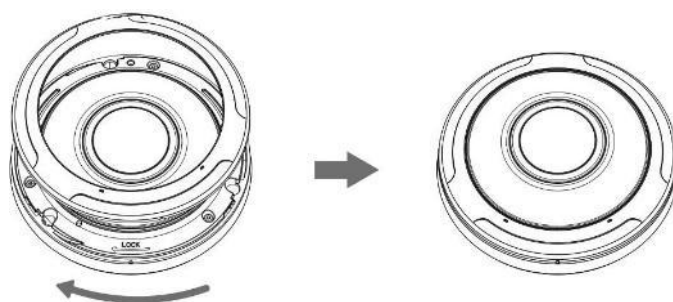


ブラケットまたは壁掛け金具（A72）で取り付けます。

ステップ1: カメラを設置する天井または壁にブラケットを固定します。次に、ネジを固定します。ケーブルを接続し、カメラをブラケットに対して時計回りに回転させ、セットネジを締めます；

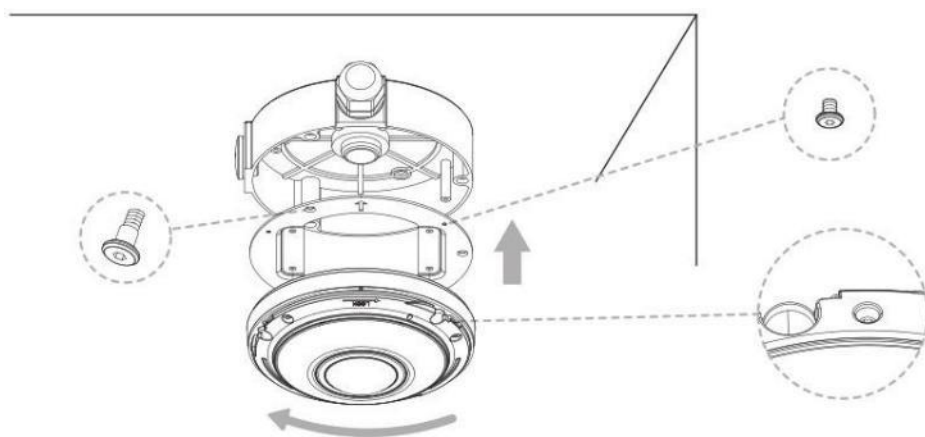


ステップ2: トップカバーを時計回りに回して、アンカーポイントが揃うまで回します。

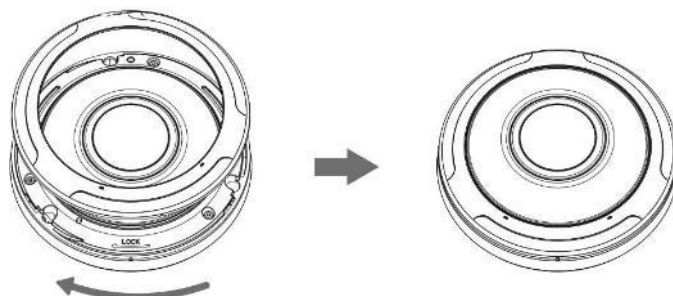


ジャンクションボックス（A75）を使用して取り付けます。

ステップ1: カメラを設置する位置にジャンクションボックスを固定します。ブラケットをジャンクションボックスに固定します。ジャンクションボックスとブラケットの2つのマークが揃っていることを確認してください。次に、ケーブルを接続し、カメラをブラケットに回転させます。固定します；

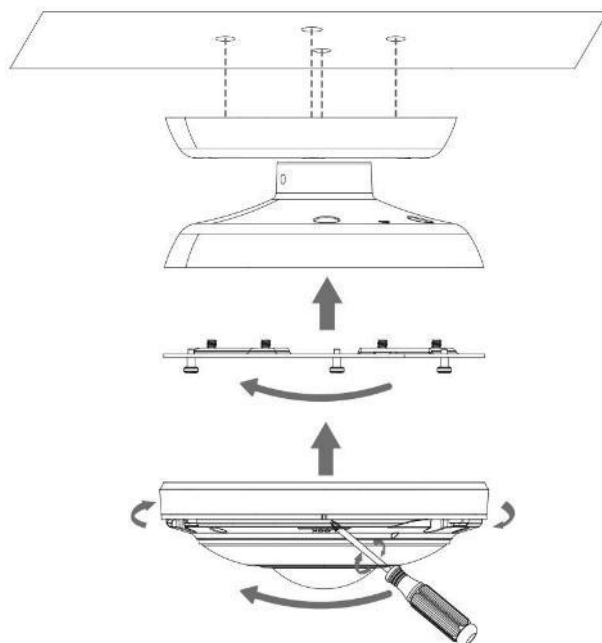


ステップ2：アンカーポイントが揃うまでトップカバーを時計回りに回します。



ペンダントマウント（A76）で取り付けます。

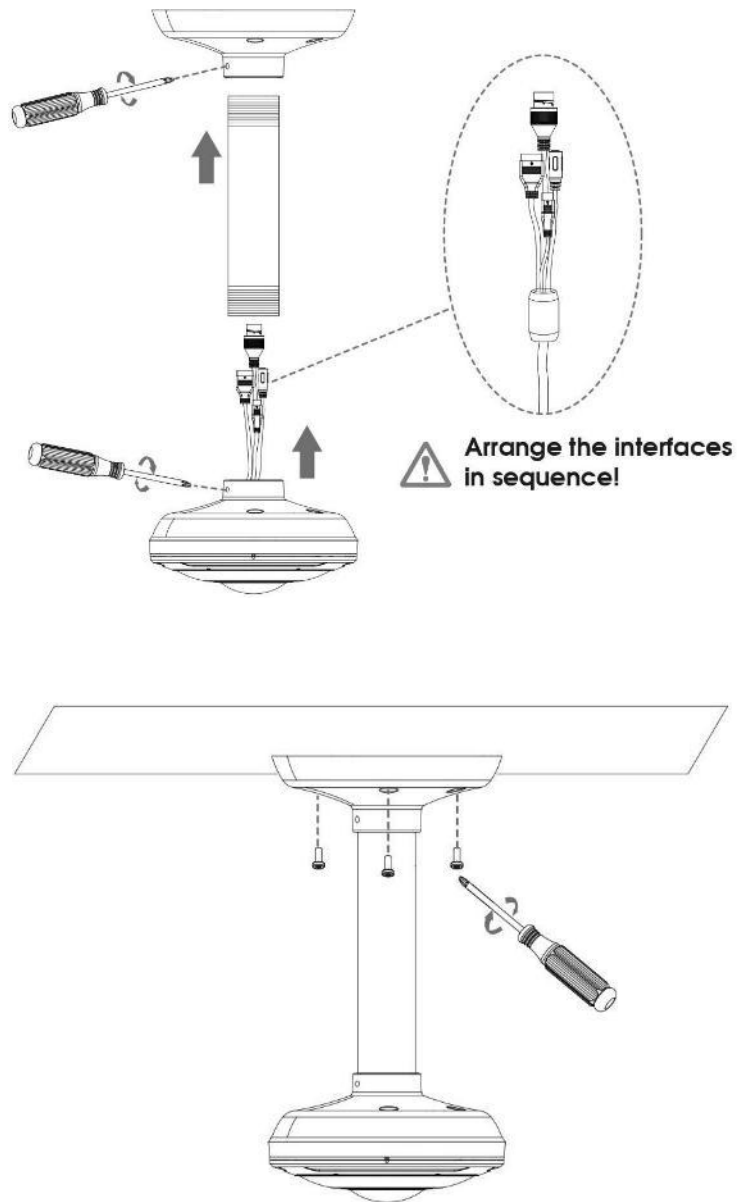
ステップ1：ペンダントヘッドを使用して穴の位置をマークします。天井に4つの穴をドリルで開けます；



ステップ2：マウントアダプターをペンダントベースに固定します。ケーブルをペンダントベースに通し、カメラを時計回りに回転させます。セットスクリューを締め付けてカメラを固定し、アンカーポイントが揃うまでトップカバーを時計回りに回します；

ステップ3：ケーブルをペンダントパイプに通します。ベースと共に回転させ、セットスクリューを固定します。ケーブルをペンダントヘッドに通し、パイプと共に回転させ、セットスクリューを固定します；

ステップ4：ケーブルを接続し、ペンダントとカメラ全体を天井のドリル穴に固定します。

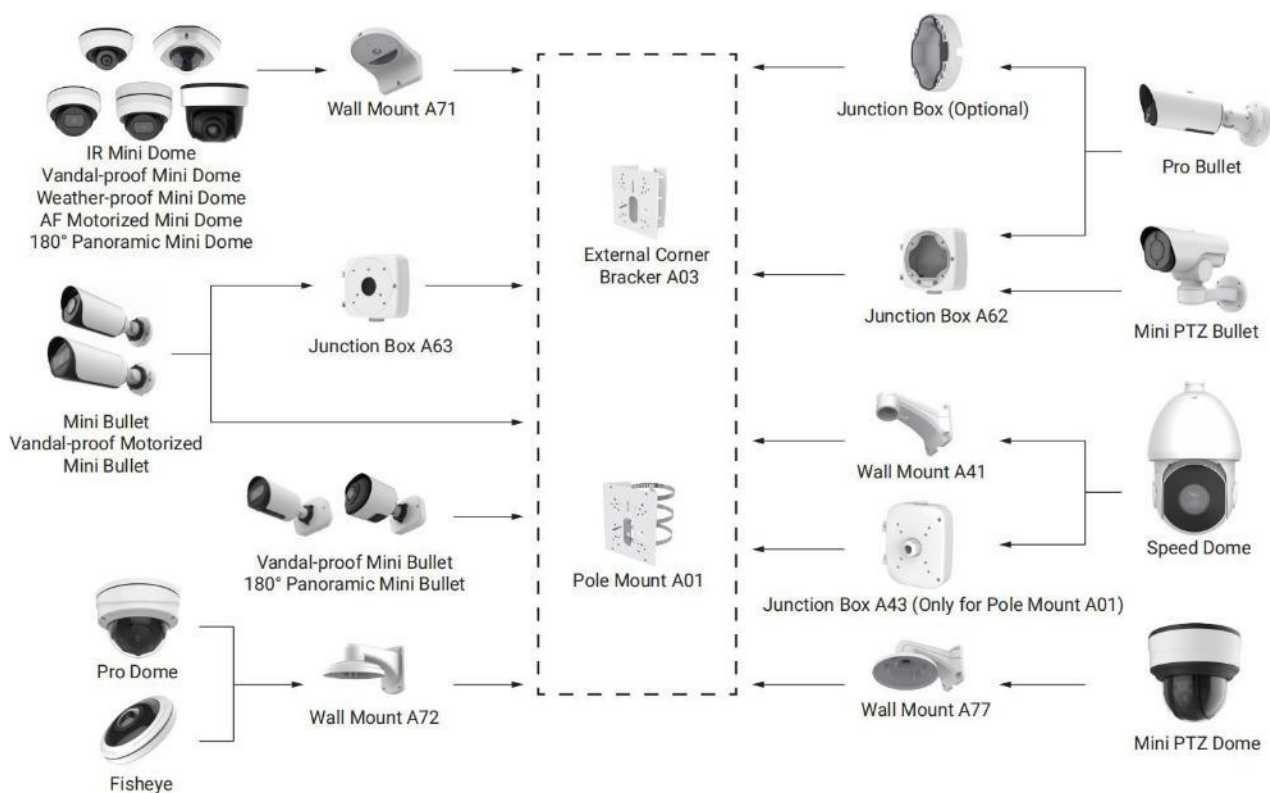


注意：

AIシリーズにおける-PAモデルでは画像回転機能はサポートされていません。カメラをインストールする際は、デワーピング後に画像が前方に向いた状態で表示されることを確認してください。

5.20 A01 ポールマウント&A03 外部コーナーストラケット

A01 と A03 のアクセサリマップ:



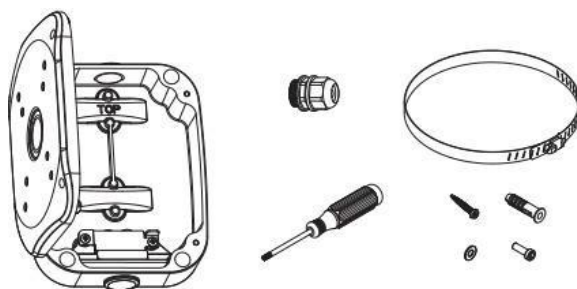
注

AI 防水ミニバレット、AI 防犯ミニバレット、AI モーター式バレット、AI PTZ バレットプラス、AI 180° パノラマミニバレット&ドーム、および AI カラー+ 防犯ミニバレットは、A01 または A03 に直接取り付け可能です。

5.21 A43 ジャンクションボックス

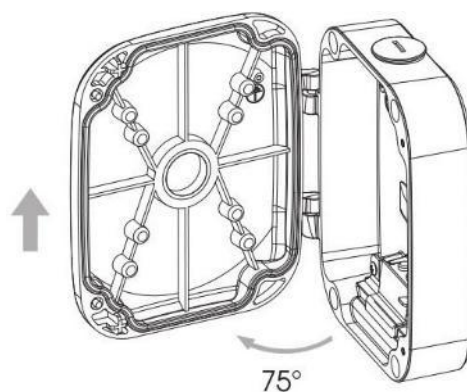
アクセサリA43は、アクセサリA41/A77（壁取り付け用）およびA42/A79（天井取り付け用）に対応し、AIスピードドームとAI PTZドームネットワークカメラの柔軟で簡単な取り付けを可能にします。

ネジを緩めて前面カバーと背面カバーを開け、箱から他の部品を取り出してください。

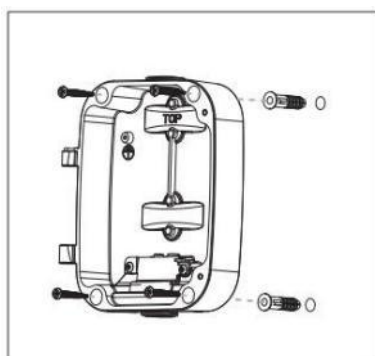


壁取り付け/天井取り付けへの取り付け

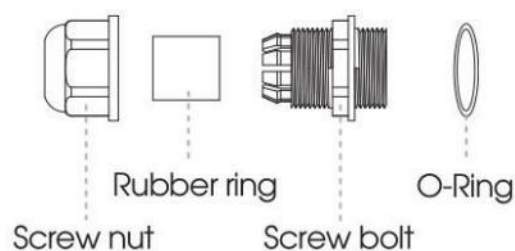
ステップ1：約75度回転させてフロントカバーを開き、箱から取り出しやすくします



ステップ2：まず後部カバーを取り付けます；



ステップ3：防水コネクタを取り出し、ネジナット、ゴムリング、ネジボルト、Oリングの4つの部品に分離します；

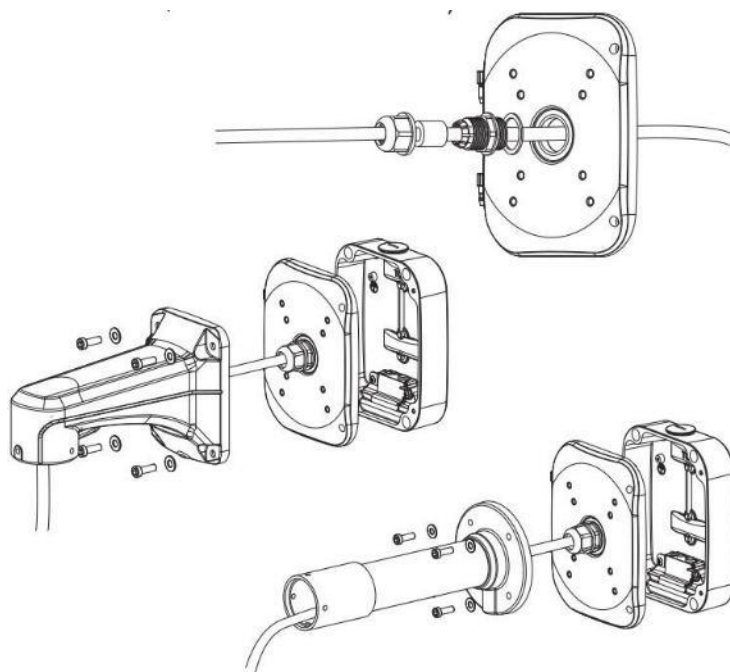


ステップ4：カメラを壁/天井マウントアクセサリに取り付け、カメラケーブルを通します。大きなインターフェースを先に取り付けると作業が簡単です；

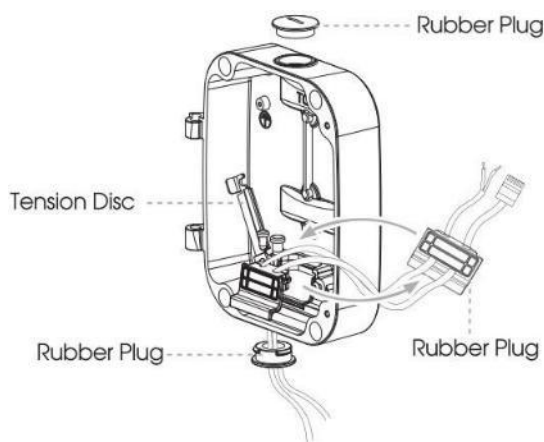
ステップ5：カメラのケーブルをA43ネジナット、ネジボルト、Oリングに通します；

ステップ6：ケーブルにゴムリングを被せ、ネジボルトに挿入します；

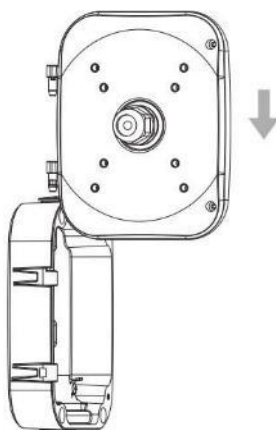
ステップ 7：ネジボルトのネジナットを回して締め、すべてのケーブルを入口の穴に通し、耐候性コネクタ全体をフロントカバーに戻して回して固定し、アクセサリをフロントカバーに再び固定します。



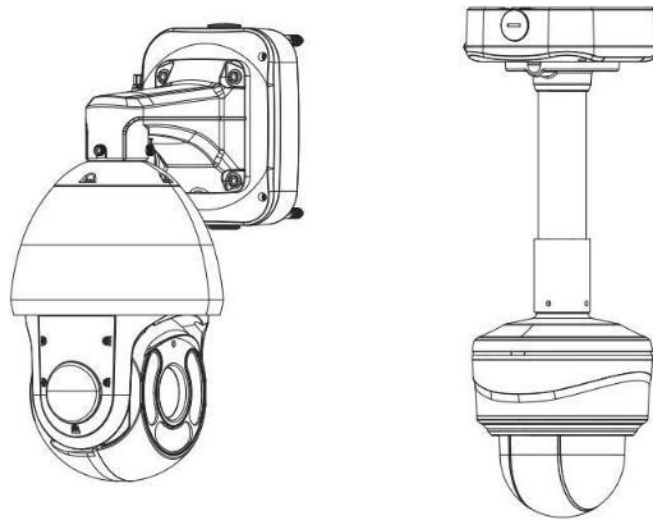
ステップ8：ボックスは、以下の図のように、上部または下部のケーブル出力方法に対応しています。上部穴を通すか、ケーブルを下部または下部背面を通すテンションディスクを使用します。テンションディスクを使用する場合、まず取り外し、ゴムプラグに開口部を切り、ケーブルを通します。穴を使用しない場合は、必ずゴムプラグを差し込んでください；



ステップ9：壁/天井取り付けアクセサリとカメラを固定したまま、前面カバーを慎重に持ち、前面カバーの棒を背面カバーに挿入します。セットネジで本体を確実に固定します；

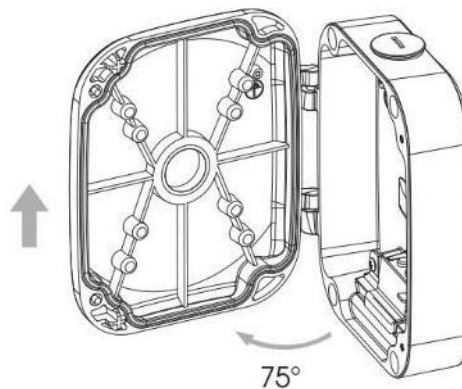


ステップ10：カメラケーブルを以前のケーブルに接続します。ケーブルを適切に管理し、フロントカバーを閉じてネジをロックします。

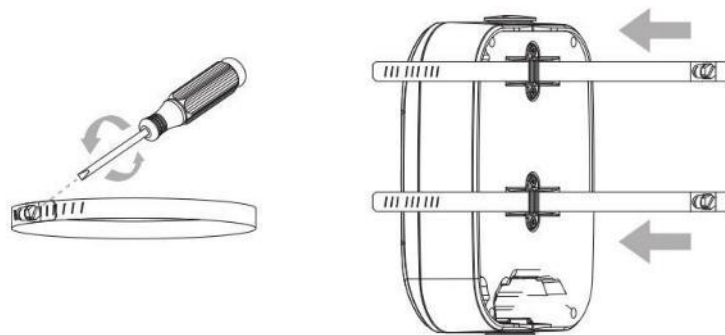


ポールマウントへの取り付け

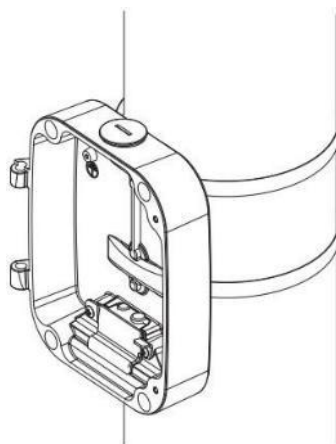
ステップ1：フロントカバーを約75度回転させて開きます。° これにより、箱から取り外しやすくなります；



ステップ2：固定リングのネジを緩め、リングを箱本体の背面に通します；



ステップ3：リングをポールに後部カバーで固定し、ネジを締めます；

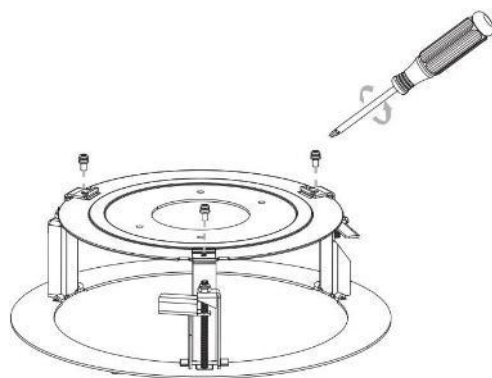


ステップ4：以降のステップは壁マウントへの取り付け手順と同じです。

5.22 A78 埋め込み式マウント

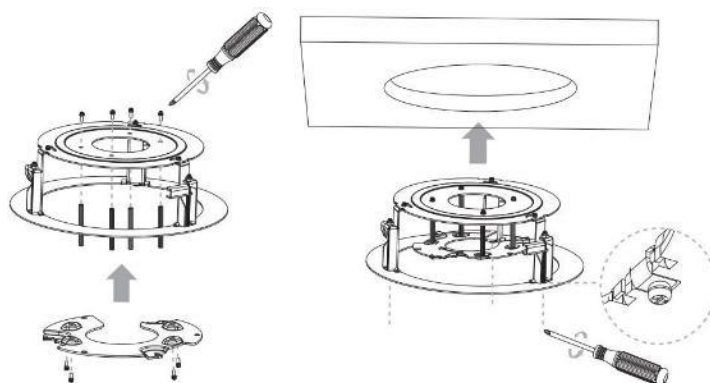
アクセサリA78は、AIモーター駆動プロドームネットワークカメラとAI PTZドームネットワークカメラの取り付けに使用され、カメラを環境に溶け込ませるための方法を提供します。

設置する天井が適切であることを確認してください。天井の厚さは**30mm未満**である必要があります。次に、**直径220mmの丸い穴**を天井に開けます。埋め込み式マウントを組み立てます。大きな部分の脚を立て、その上に小さな部分を置き、**3本のネジ**で固定します。



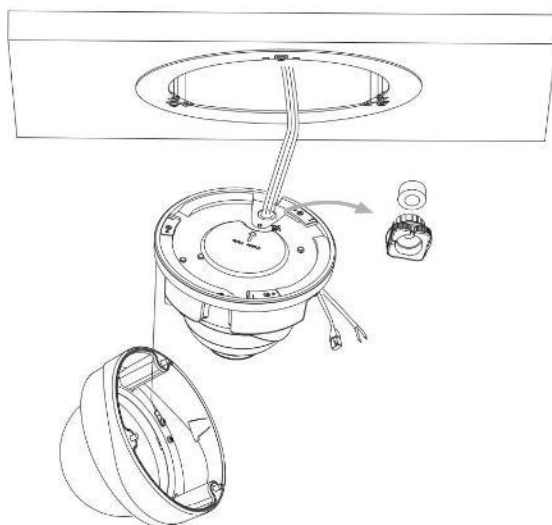
AIモーター式プロドームネットワークカメラをインストールしてください

ステップ1：リセドマウントに4本の銅製支柱をねじ込み、取り付けブラケットをそれらに固定します。リセドマウントをドリル穴にしっかりねじ込みます；

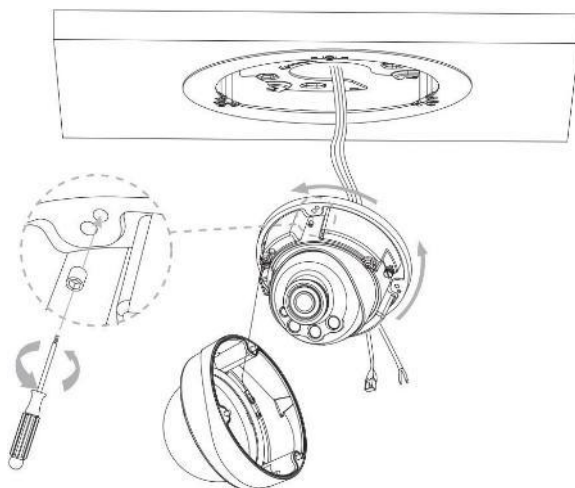


ネットワークカメラクイックスタ

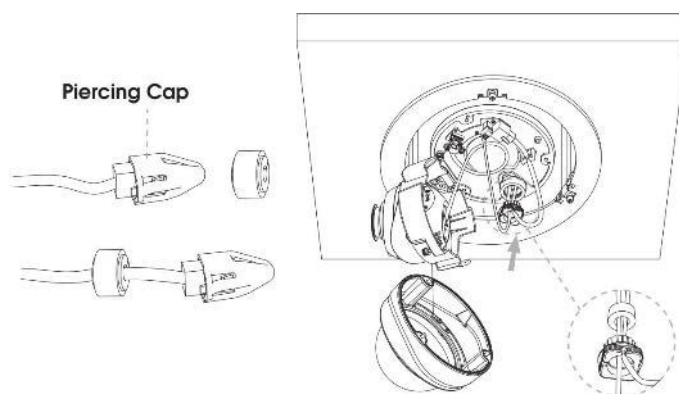
ステップ 2：肩ネジを緩めてカメラ本体を開きます。ケーブル入口の穴にある防水コネクタを取り外します。ケーブルを接続し、ケーブル入口の穴に通します。



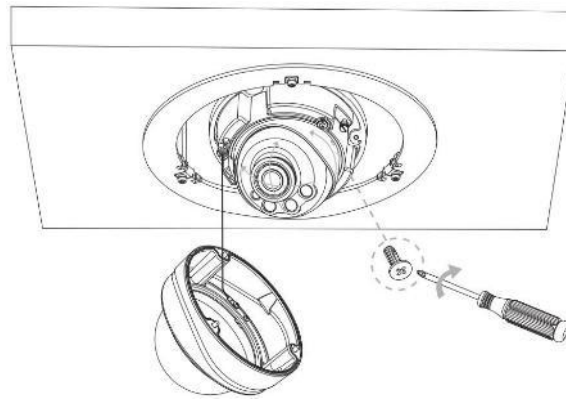
ステップ3：カメラをマウントブラケットに対して反時計回りに回転させ、セットネジでカメラを固定します；



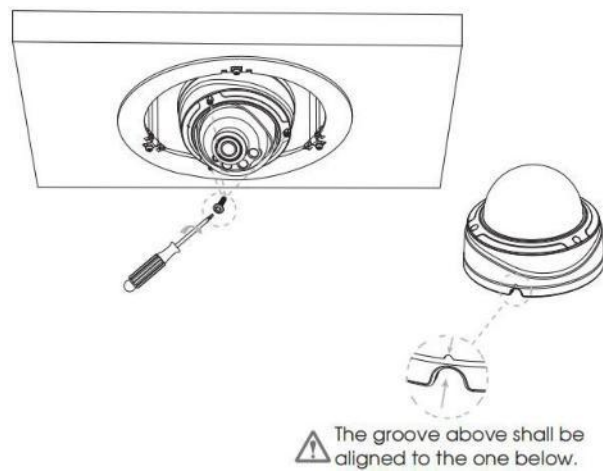
ステップ4：ケーブルを防水コネクタに通し、コネクタをケーブルエントリーホールに差し込みます。ケーブルをそれぞれのコネクタに接続し、カメラ本体をベースに取り付けます；



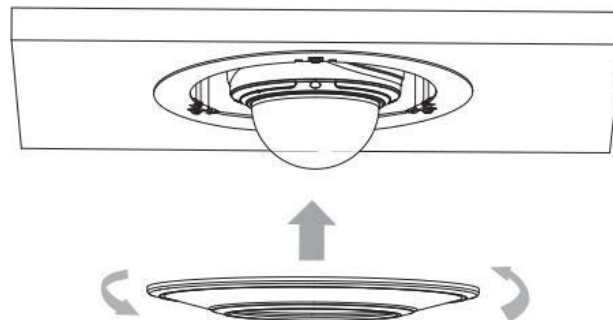
ステップ5：クランプネジを緩め、カメラレンズを希望の方向に調整します。クランプネジを締め、レンズを固定します；



ステップ6：ドームカバーを取り付け、上部の溝が下部の溝と一致していることを確認し、カメラをしっかりと固定します；

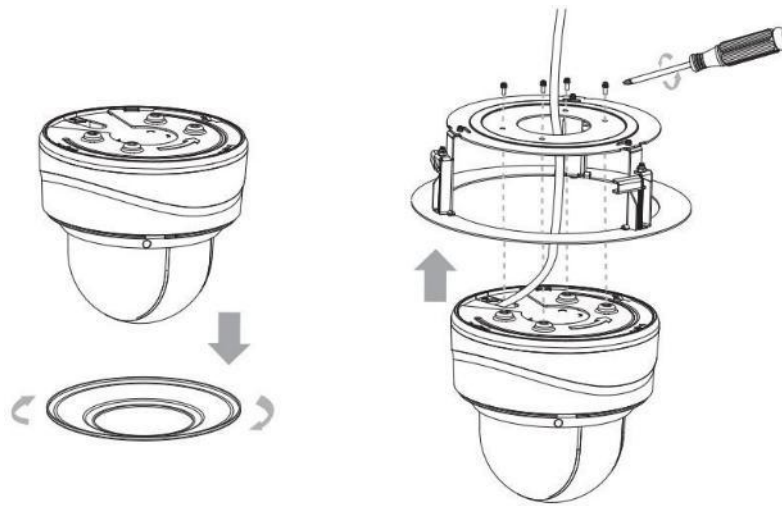


ステップ7：リセスマウントカバーを取り付けます。

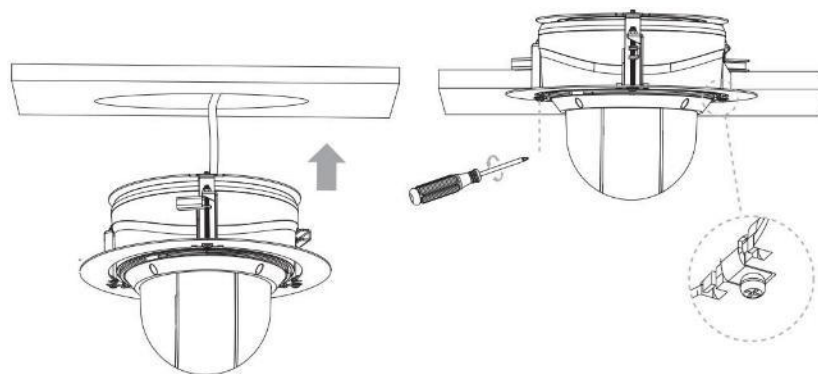


AI PTZ ドームネットワークカメラの取り付け

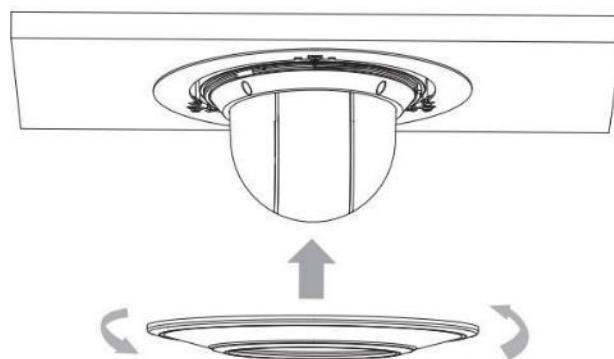
ステップ1：カメラを保持し、上蓋を反時計回りに回して取り外します。カメラをマウントブラケットでリセスマウントにしっかりと固定します；



ステップ2：ケーブルを接続し、リセストマウント付きのカメラをドリル穴に挿入します。
天井に固定するために、ネジをしっかりと締めます；



ステップ3：リセストマウントカバーを取り付けます。



5.23 A81 & A82 埋め込み式マウント

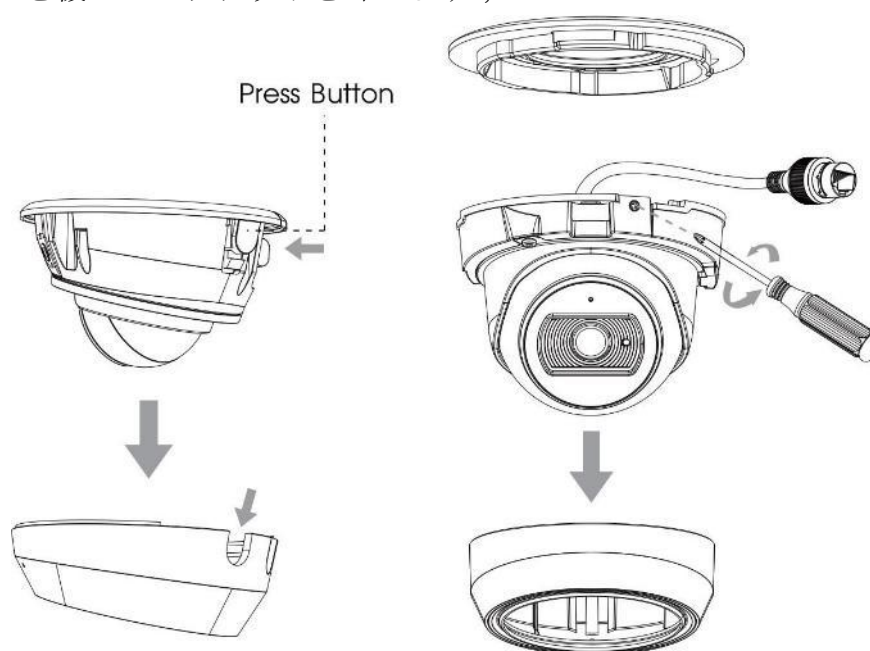
アクセサリA81は、AI耐候性ミニドームネットワークカメラのケーブルアウトバージョンをインストールするために使用され、カメラを環境に溶け込ませるように効率的に設計されています。

注意：A81は、ケーブル出力バージョンのAI Weather-proof Mini Dome Network Cameraのみに対応しています。

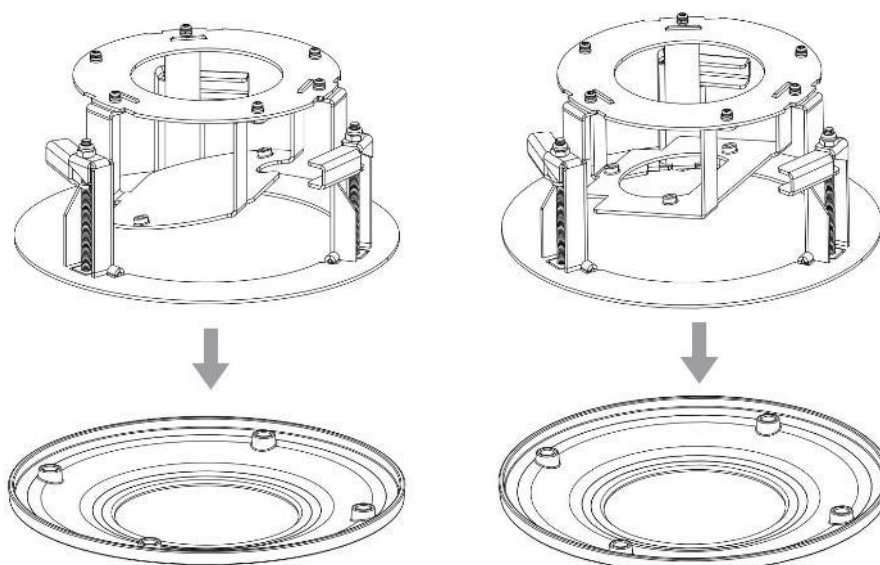
アクセサリA82は、AI IRミニドームネットワークカメラの取り付けに使用され、カメラを環境に溶け込ませるように効率的に取り付けます。

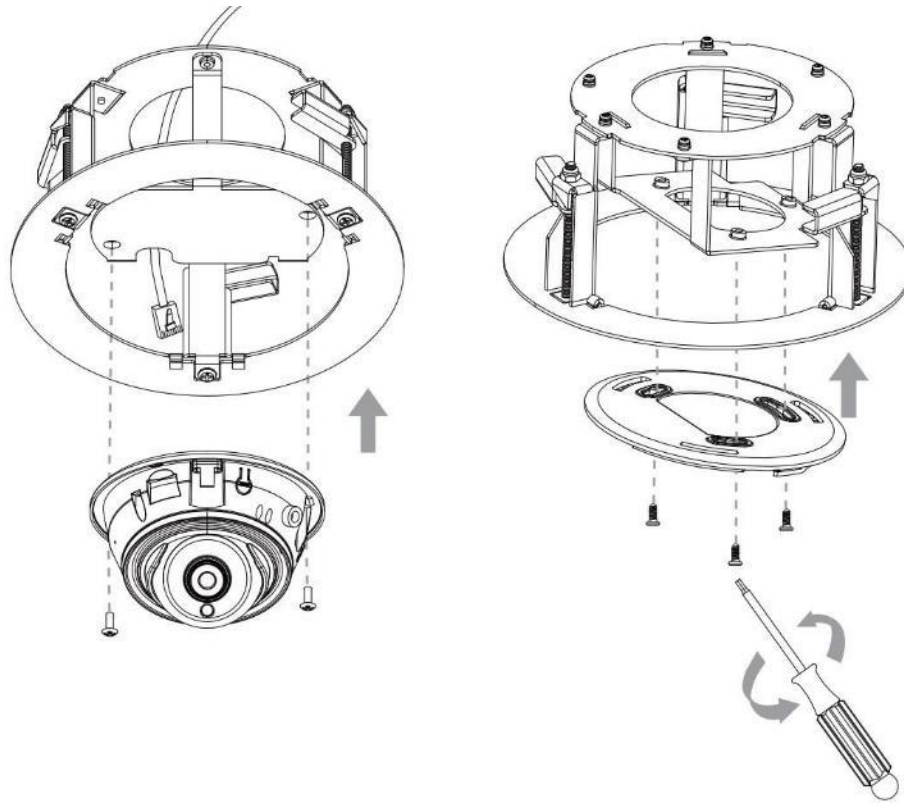
取り付け予定の天井が適していることを確認し、天井の厚さが30mm未満であることを確認してください。その後、直径150mmの円形の穴をドリルで開けてください。

ステップ1：ドームカバーを外します。AI Weather-proof Mini Dome Network Cameraの場合は、セットネジを緩めてブラケットを外します；

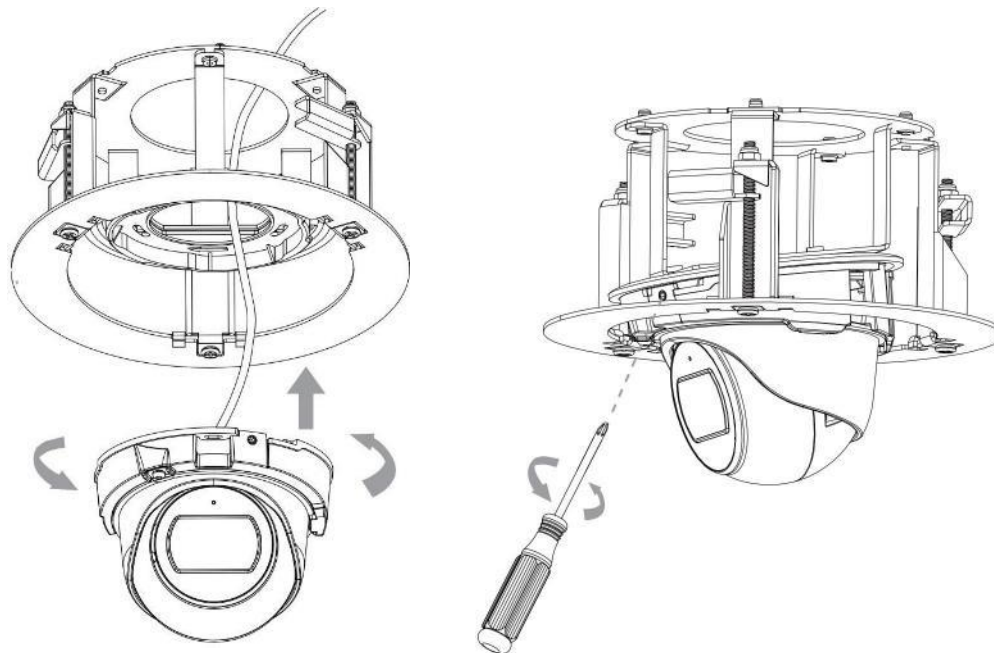


ステップ2：リセスドマウントカバーを外し、AI IRミニドームをリセスドマウントに固定します。AI ウェザープルーフミニドームネットワークカメラの場合は、カメラブラケットをリセスドマウントに固定します；

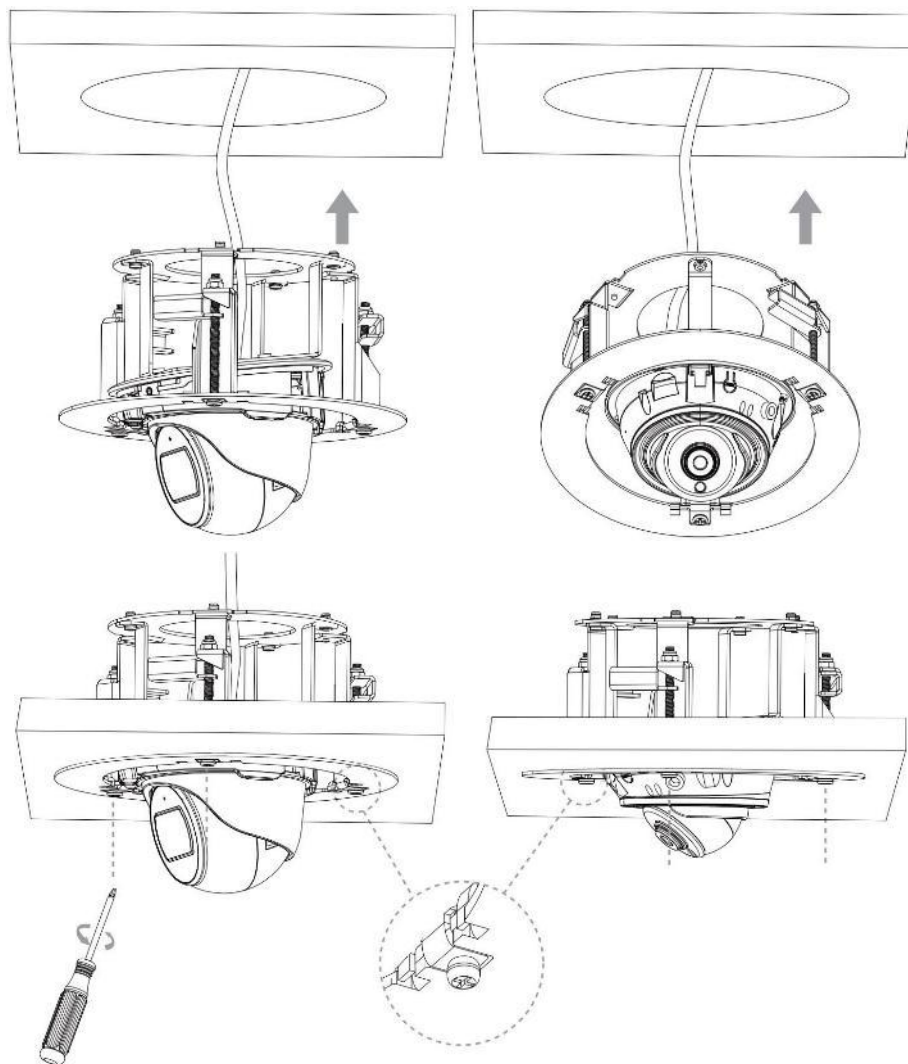




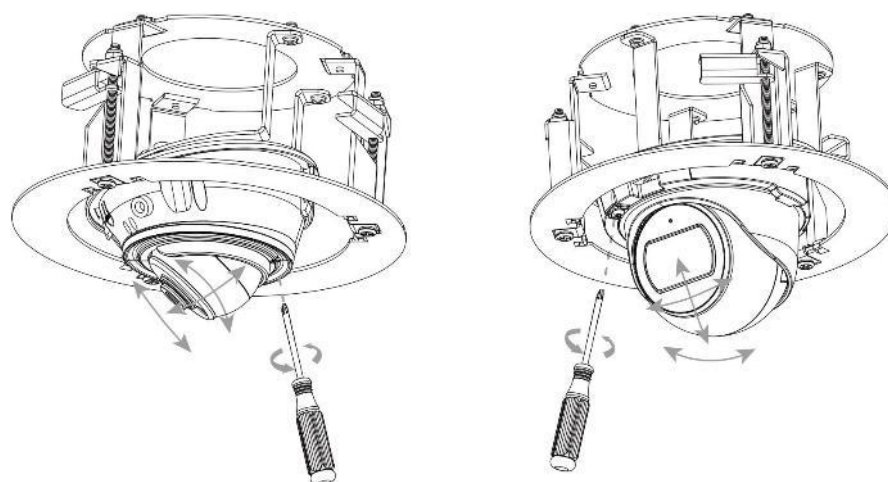
ステップ3：AI 耐候性ミニドームネットワークカメラをブラケットに回転させ、止めネジを締めます。



ステップ4：ケーブルを接続し、A81またはA82をドリル穴にしっかり固定します；

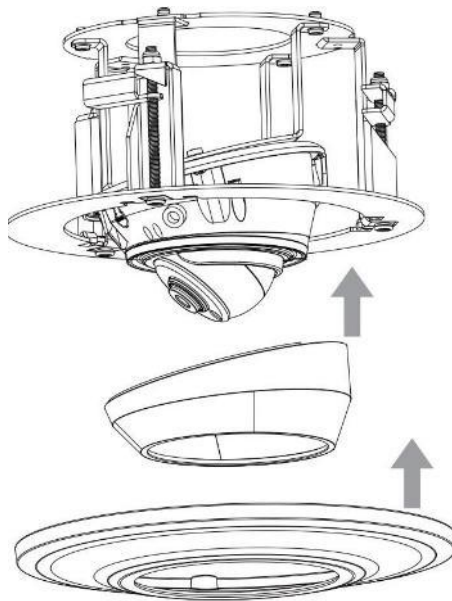


ステップ5：AI IRミニドームネットワークカメラの撮影方向を調整し、ドームカバーを取り付けます。AI耐候性ミニドームネットワークカメラの場合は、クランプネジを緩めて撮影方向を調整し、クランプネジを締め直します；

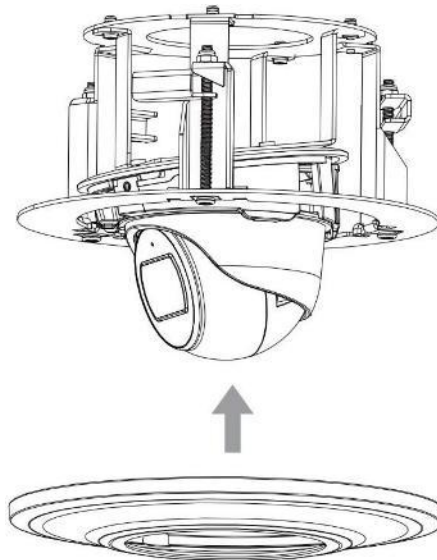


ステップ6：リセドマウントカバーを取り付けます。

① AI IRミニドームネットワークカメラ

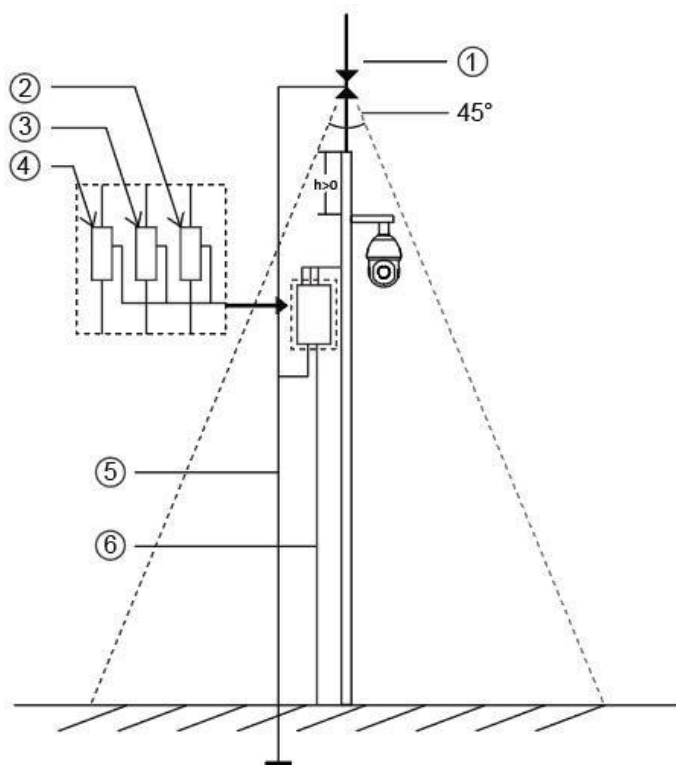


② AI 防水ミニドームネットワークカメラ



6. 屋外設置の推奨方法

以下の図は屋外設置の例を示しています：



図中の番号で示された機器は、以下のとおりです：

- ① 避雷針
- ② ビデオサージアレスター
- ③ 通信サージアレスター
- ④ 電源サージアレスター
- ⑤ 接地導体（抵抗値4オーム以下）
- ⑥ 鋼管保護カバー

屋外設置に関する注意事項：

- 1) 開放されたエリアで架空線を使用しないでください。
- 2) 線路は軒下に設置してください。
- 3) 信号線は高圧線から50メートル以上離してください。
- 4) カメラを装着するポールの上部に避雷針を取り付けてください。
- 5) カメラが支柱の頂点に設置されないようにし、避雷針の下45度以内の範囲に設置してください。
- 6) システムが等電位接地を採用していることを確認してください。

7. ハードウェアリセットの方法

ステップ1: リセットボタンを押したまま、ネットワークカメラの電源を入れます。IR LED が点滅し始めます；

ステップ2: (モデル -A/C/D/E) LED が点滅を停止するまで押し続けます；
(モデル -B のみ) リセットボタンを押し続けて、IR LED が常に点灯したままに

なるまで押し続けてください；

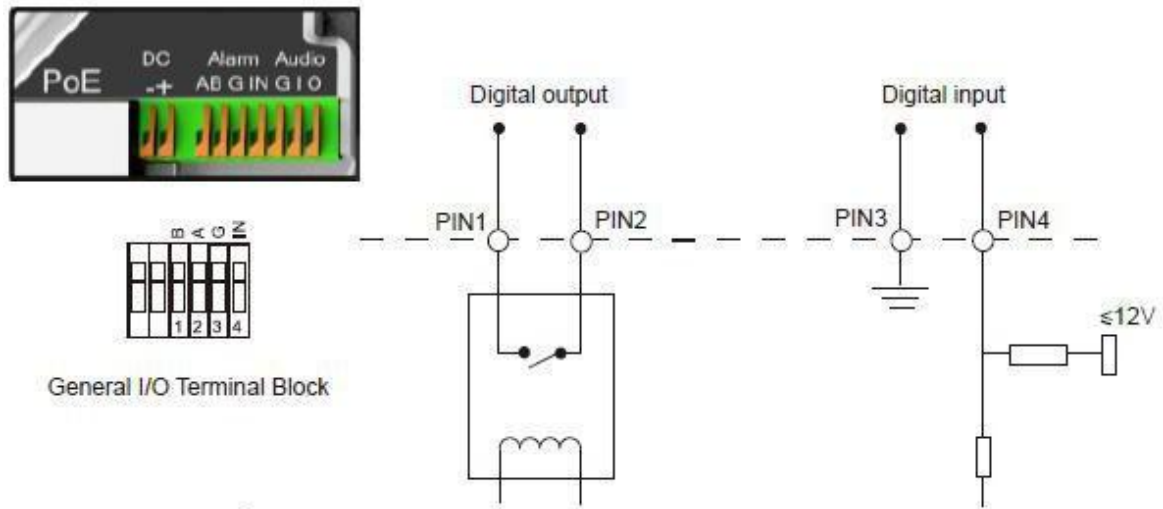
ステップ3: リセットボタンを離すと、カメラがリセットを開始します；

ステップ4: リセットが完了するまで1～3分ほどかかります。IPアドレスが192.168.5.190に変わります (IPアドレスが192.168.5.190に変わらない場合は、ステップ1から再度お試しください) ；

ステップ5: Smart Toolsを使用してローカルIPを再度変更してください。

8. アラームインターフェースへの接続方法

カメラの外部インターフェースは次のとおりです。外部アラームデバイスをインストールする際は、図を参考にしてください：



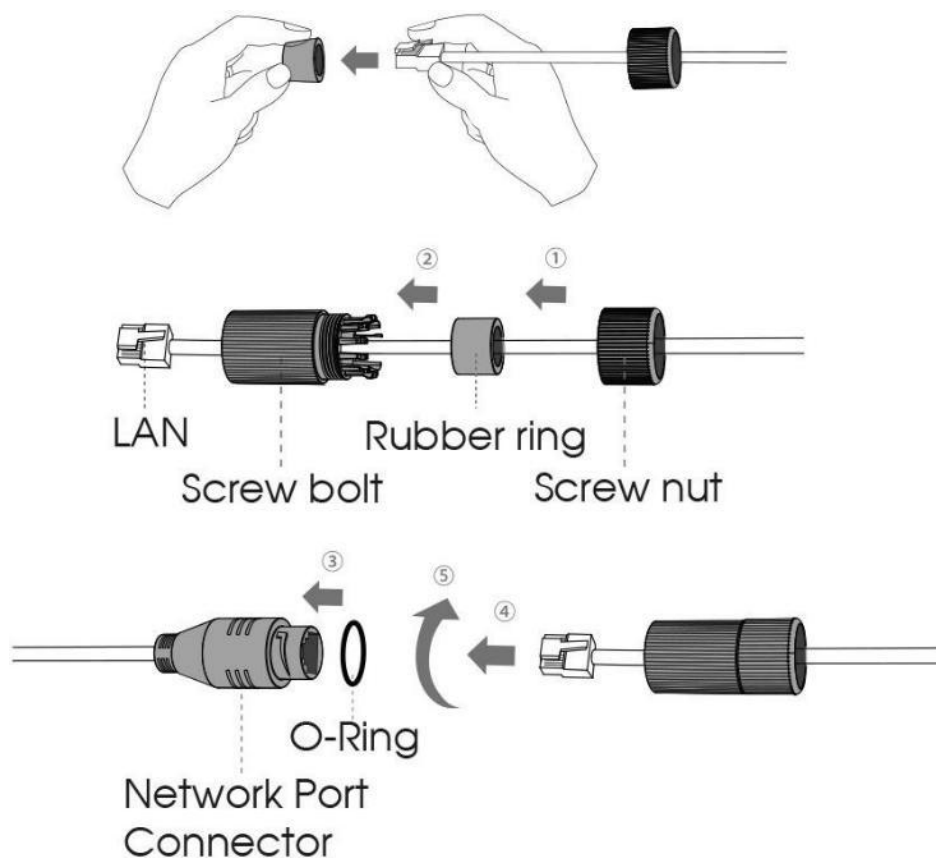
PIN1: アラーム出力 NC/NO 24V DC 1A

PIN2: アラーム出力 NC/NO 24V DC 1A

PIN3: アラーム入力 NC/NO $\leq 12V$

PIN4: アラーム入力 NC/NO $\leq 12V$

9. 防水コネクタの接続方法



- ステップ1: ネジナット、ゴムリング、ネジボルトを通してネットワークケーブルを通します;
ステップ2: ゴムリングをネジボルトに挿入します;
ステップ3: ネジナットをネジボルトに接続します;
ステップ4: Oリングをネットワークポートコネクタに装着します;
ステップ5: RJ45をネットワークポートコネクタに接続し、ネジボルトとコネクタを締め付けます。

注意:

最後に、すべてのケーブル出力インターフェースを粘着テープでしっかり巻き、水が入らないようにしてください。

10.Milesight ネットワークカメラへのアクセス

カメラにアクセスするには、IP アドレスを割り当てる必要があります。

10.1 IP アドレスの割り当て

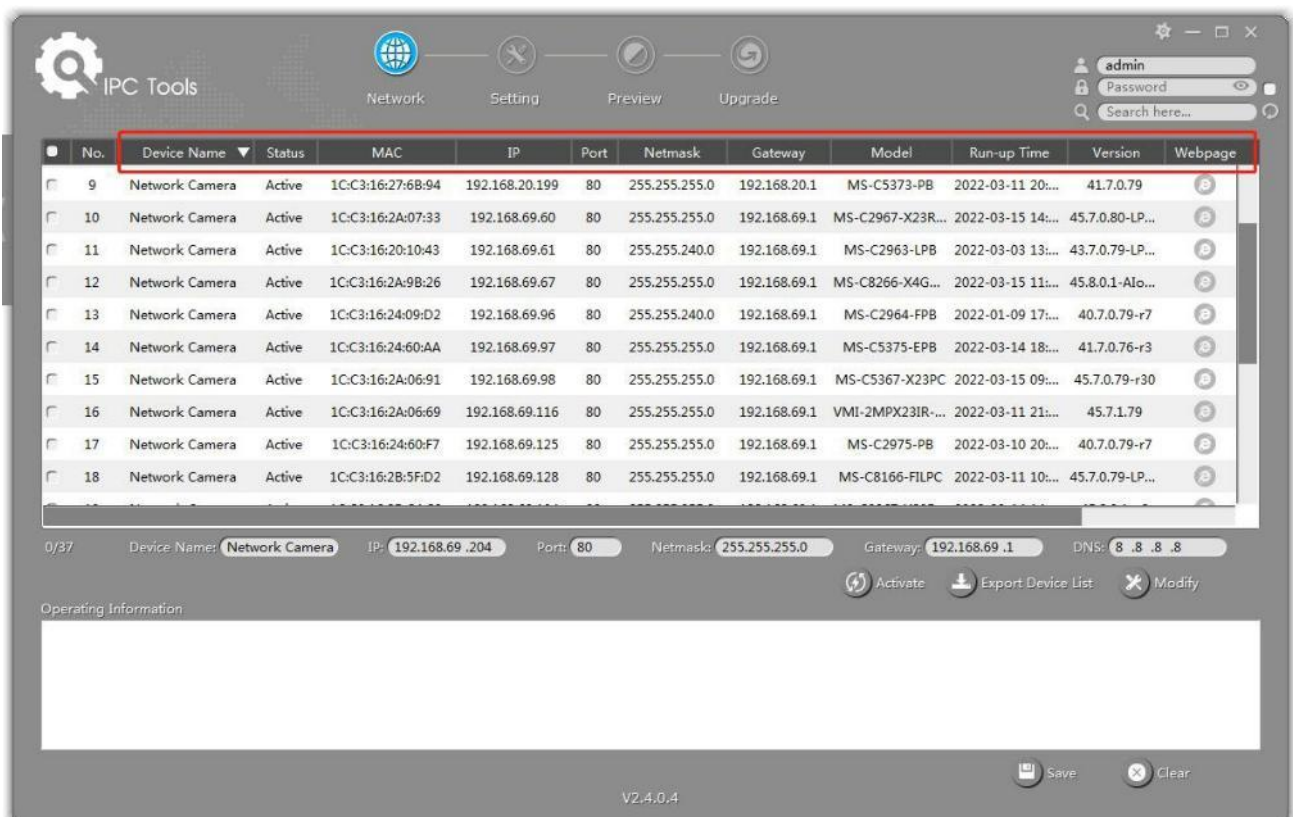
ネットワークカメラにアクセスするには、IP アドレスを割り当てる必要があります。Milesight ネットワークカメラのデフォルトの IP アドレスは **192.168.5.190** です。カメラの IP アドレスは、**Smart Tools** またはブラウザを使用して変更できます。カメラをコンピュータと同じ LAN に接続してください。

10.1.1 Smart Tools を使用して IP アドレスを割り当てる

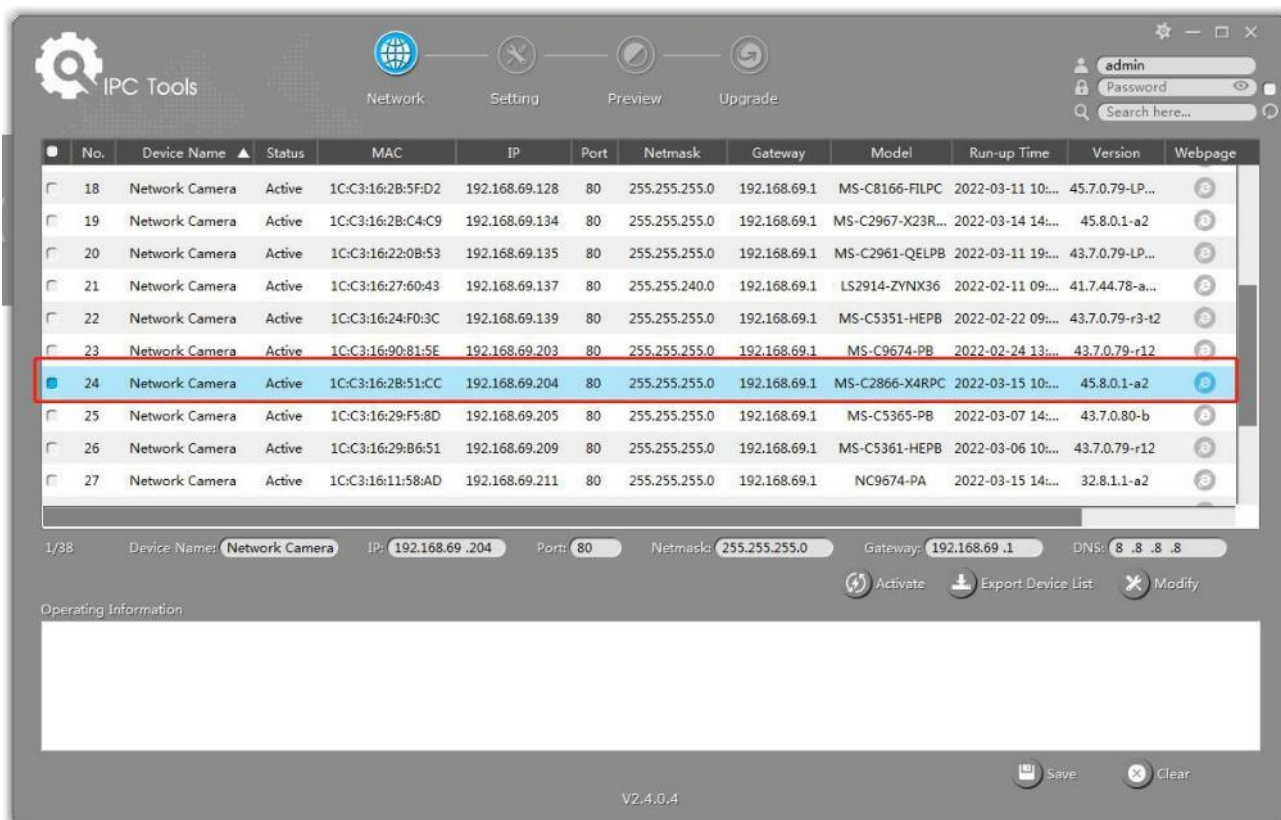
Smart Tools は、LAN 内の複数の Milesight ネットワークカメラを自動的に検出し、IP アドレスを設定し、ファームウェアのアップグレードを管理できるソフトウェアツールです。複数のカメラに IP アドレスを割り当てる場合に使用することをお勧めします。

ステップ1：Smart Tools をインストールします（ソフトウェアは当社のウェブサイトからダウンロードできます）；

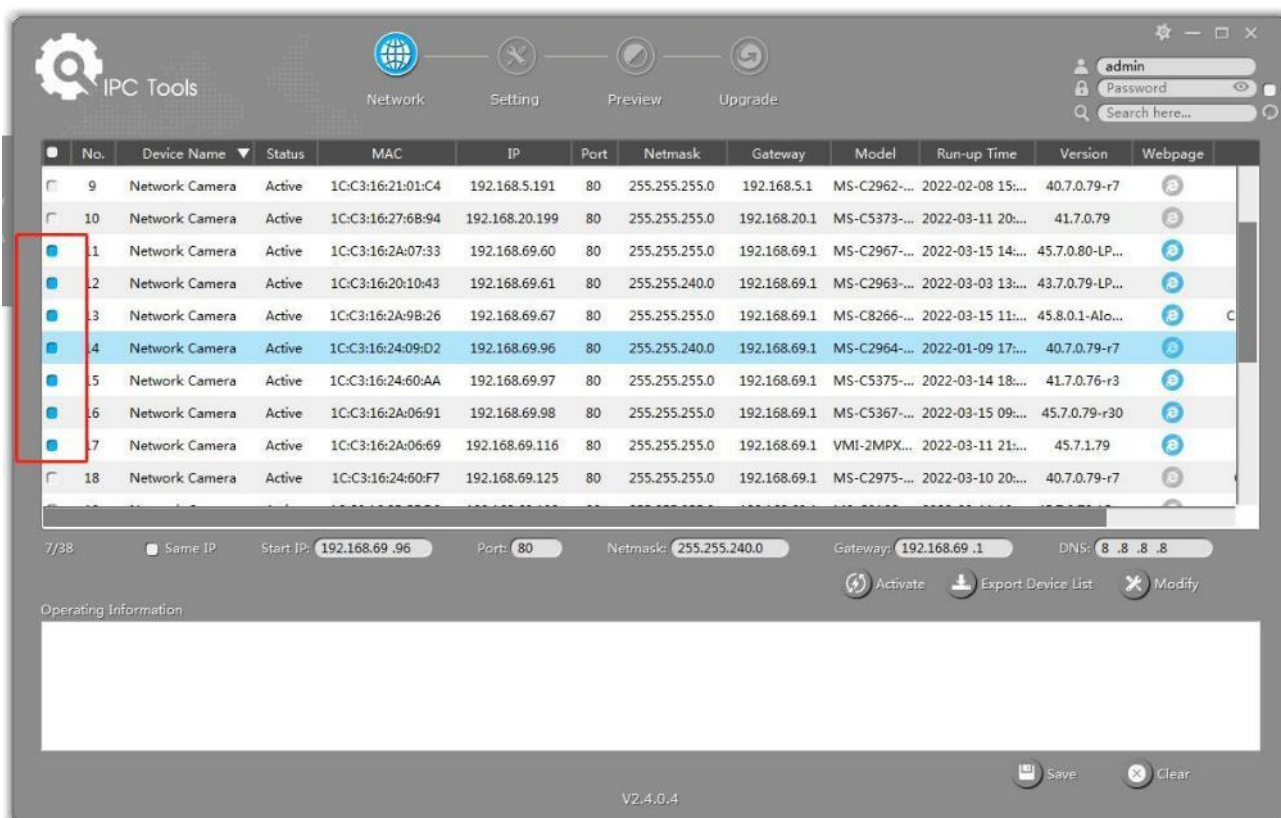
ステップ2：Smart Tools を起動し、[IPC Tools] ページをクリックして、IP アドレス、MAC アドレス、ステータス、ポート番号、ネットマスク、ゲートウェイなどのデバイス情報を入力すると、同じネットワークにあるすべての関連 Milesight ネットワークカメラが表示されます。詳細は、以下のとおりです。



ステップ3：MACアドレスに基づいて、カメラを1台または複数選択します；



単一のカメラを選択します

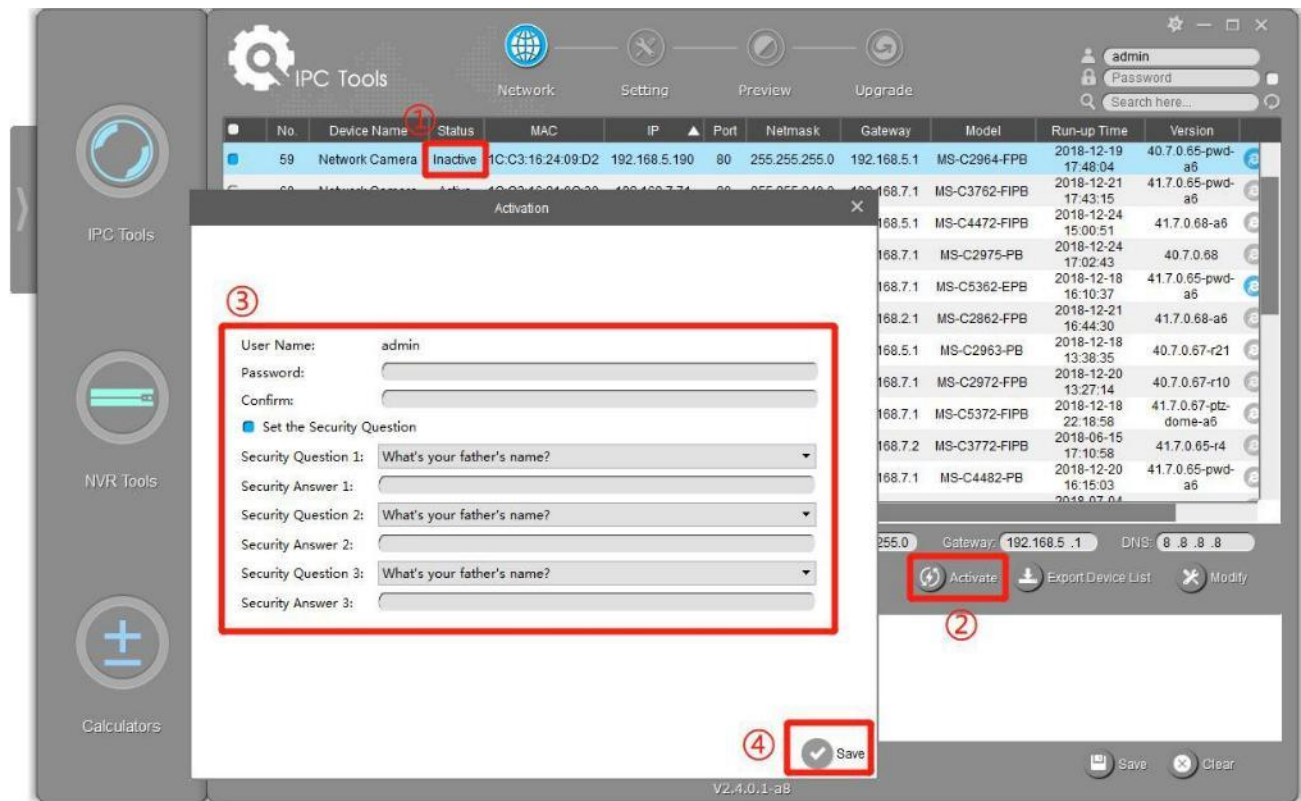


複数のカメラを選択

ステップ4: 選択したカメラのステータスバーに「Inactive」と表示されている場合、初めて使用する際にパスワードを設定するため「Activate」をクリックします。カメラをアクティベートする際、パスワードを忘れた場合に備えてセキュリティ質問を設定することもできます（3つのセキュリティ質問に正しく回答することでパスワードをリセットできます）。「Save」をクリックすると、アクティベーションが成功したことが表示されます。

注意

- 1) パスワードは8～32文字で、数字と英字をそれぞれ1つ以上含める必要があります。
- 2) カメラをアクティベートするには、Smart Tools のバージョンを V2.4.0.1 以上にアップグレードする必要があります。



アクティベーション後、IP アドレスやその他のネットワークの値を変更し、「Modify」ボタンをクリックしてください。

ステップ5: IPアドレスの変更が完了しました；

IPC Tools

Network Setting Preview Upgrade

admin 12345678 Search here...

No.	Device Name	Status	MAC	IP	Port	Netmask	Gateway	Model	Run-up Time	Version
58	Network Camera	Active	1C:C3:16:90:81:5E	192.168.7.92	80	255.255.240.0	192.168.7.1	NC9674-PB	2019-09-24 17:36:18	43.7.1.72
59	Network Camera	Active	1C:C3:16:20:00:EF	192.168.7.100	80	255.255.240.0	192.168.7.1	MS-C2862-FPB	2019-09-23 14:06:52	41.7.0.72-a5
60	Network Camera	Active	1C:C3:16:21:00:22	192.168.7.104	80	255.255.240.0	192.168.7.1	MS-C2962-FIPB	2019-09-02 03:22:14	40.7.0.69-r11
61	Network Camera	Active	1C:C3:16:24:09:...	192.168.7.114	80	255.255.240.0	192.168.7.1	MS-C2964-FPB	2019-09-30 08:55:39	40.7.0.72
62	Network Camera	Active	1C:C3:16:23:01:39	192.168.7.124	80	255.255.240.0	192.168.9.2	MS-C2962-FPB	2019-09-26 08:28:26	41.7.0.71-r35
63	IPCAM	Active	1C:C3:16:21:FA:67	192.168.7.132	80	255.255.255.0	192.168.5.1	MS-C3772-FIPB	2019-09-27 11:25:49	41.7.0.71-r15
64	Network Camera	Active	1C:C3:16:24:66:A1	192.168.7.161	80	255.255.240.0	192.168.5.1	MS-C2962-FPB	2019-09-26 09:46:16	40.7.0.71-r8
65	Network Camera	Active	1C:C3:16:22:19:6F	192.168.7.201	80	255.255.240.0	192.168.7.1	MS-C9674-PB	2019-09-17 11:20:43	43.7.0.72-fsh-autotrack-a2
66	Network Camera	Active	1C:C3:16:22:01:0B	192.168.7.202	4200	255.255.240.0	192.168.7.2	MS-C9674-PB	2019-07-31 23:53:33	42.7.0.67-r1
67	202大会議室1	Active	1C:C3:16:21:01:10	192.168.7.212	80	255.255.240.0	192.168.7.1	MS-C2972-FPB	2019-09-25 14:19:04	40.7.0.71-r15
68	202大会議室2	Active	1C:C3:16:21:22:...	192.168.7.214	80	255.255.240.0	192.168.7.1	MS-C2972-FPB	2019-09-26	40.7.0.71-r15

1/388 Device Name: Network Camera IP: 192.168.7.114 Port: 80 Netmask: 255.255.240.0 Gateway: 192.168.7.1 DNS: 8.8.8.8

Activate Export Device List Modify

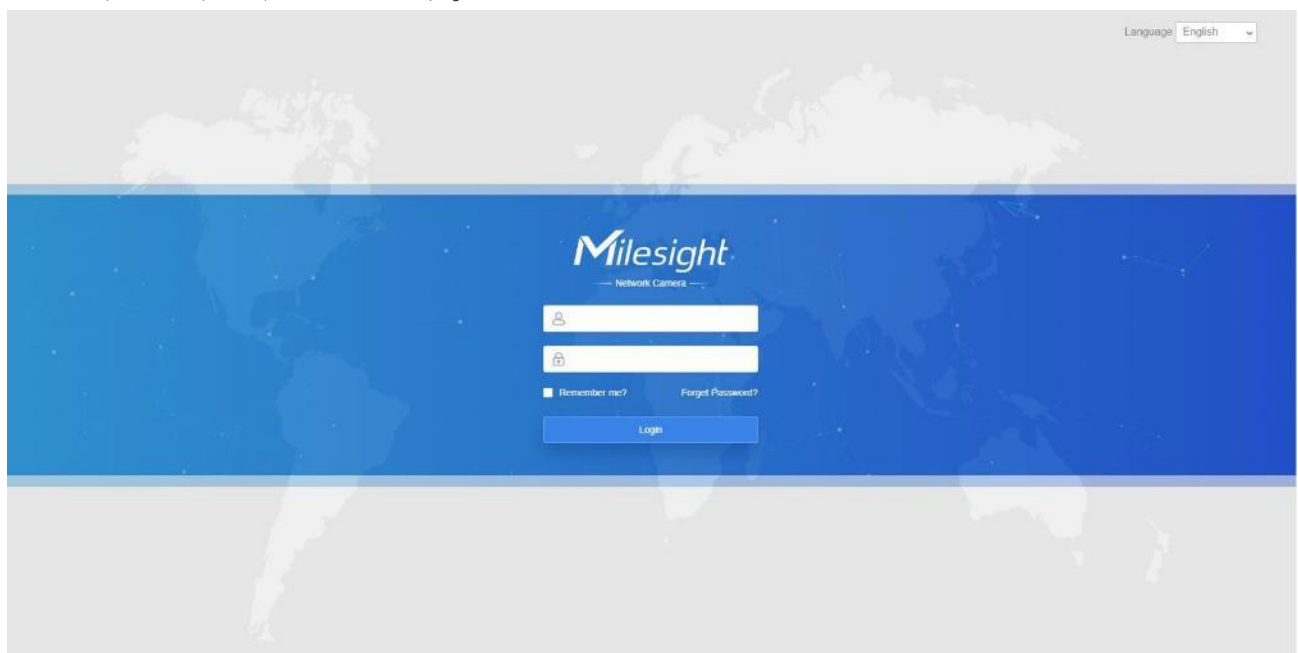
Operating Information

1 2019-09-30 09:10:53 [1C:C3:16:24:09:D2] Modify IP:192.168.7.113->192.168.7.114 successfully.

Save Clear

V2.4.0.1-r6

ステップ 6 : 選択したカメラまたは目的のカメラのブラウザをダブルクリックすると、ウェブブラウザから直接カメラにアクセスできます。Internet Explorer ウィンドウがポップアップ表示されます。



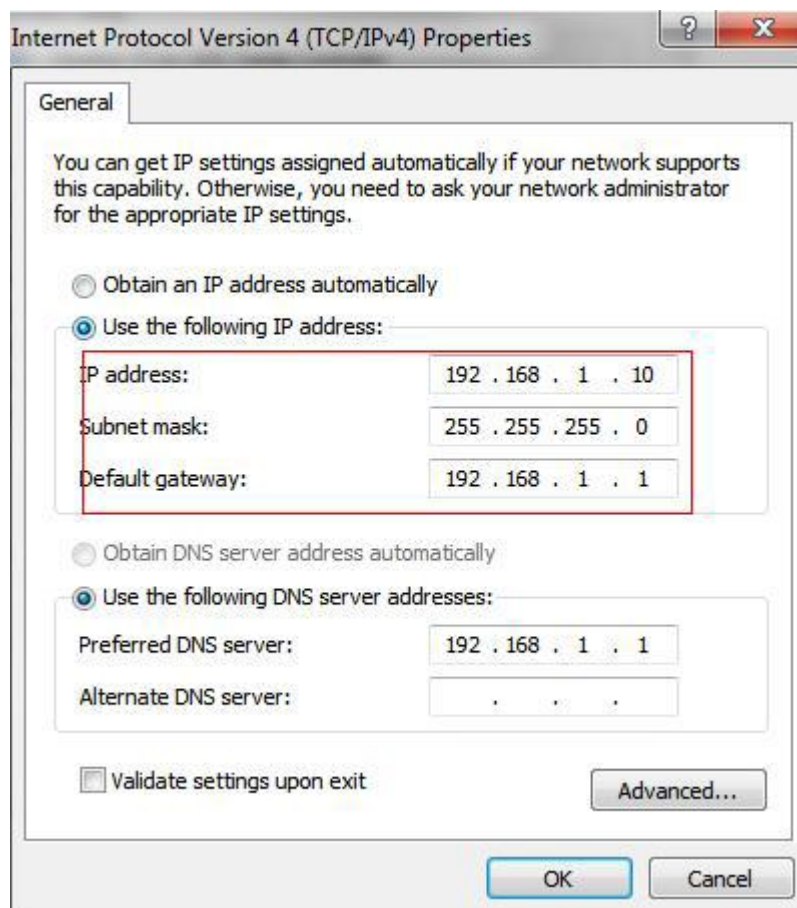
Smart Tools のその他の使用方法については、**Smart Tools ユーザーマニュアル**をご参照ください：
<https://www.milesight.com/support/download#user-manual>

10.1.2 ブラウザ経由でIPアドレスを割り当てる

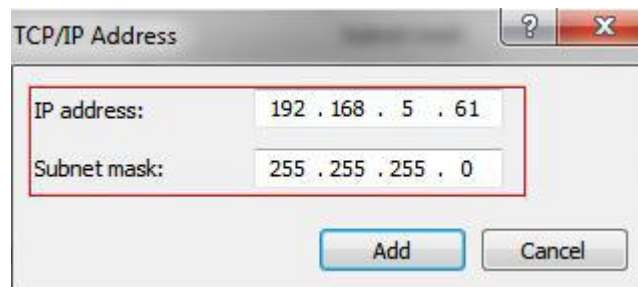
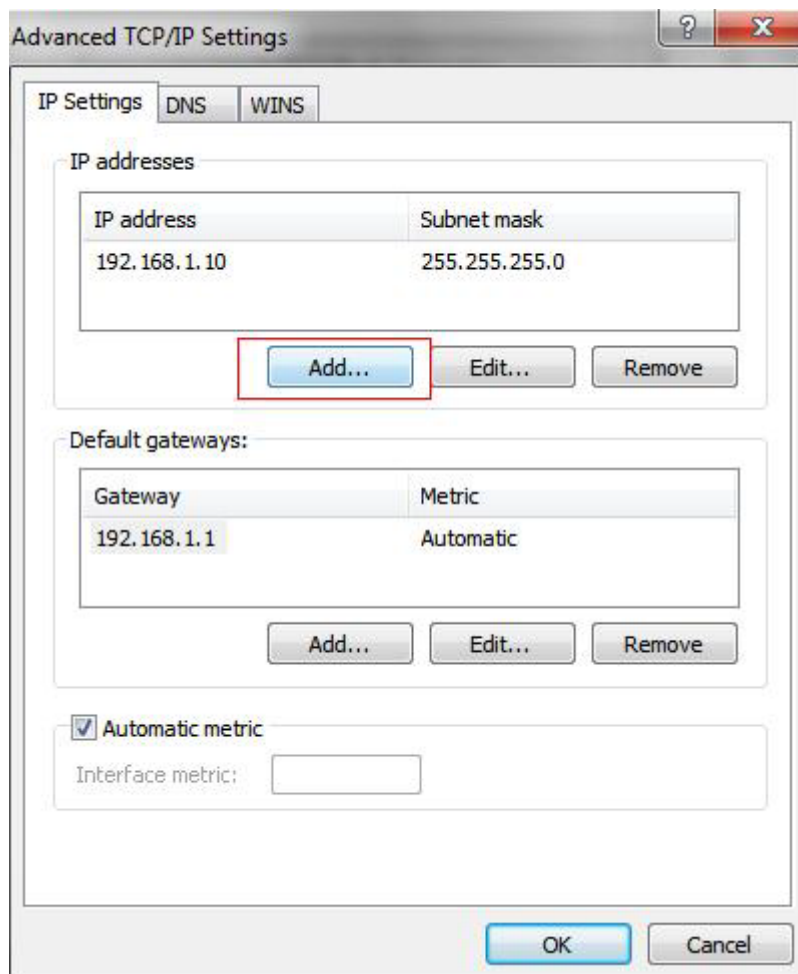
コンピュータのネットワークセグメントとカメラのネットワークセグメントが異なる場合、以下の手順に従ってIPアドレスを変更してください：

ステップ1：コンピュータのIPアドレスを192.168.5.0セグメントに変更します。以下の2つの方法があります。

- a. スタート→コントロールパネル→ネットワークとインターネット接続→ネットワーク接続→ローカルエリア接続を選択し、ダブルクリックします。



- b. “詳細設定”をクリックし、“IP設定”→“IPアドレス”→“追加”をクリックします。ポップアップウィンドウにMilesightネットワークカメラと同じセグメントにあるIPアドレスを入力します（例：192.168.5.61、ただしこのIPアドレスは既存のネットワークのIPアドレスと競合しないようにしてください）；



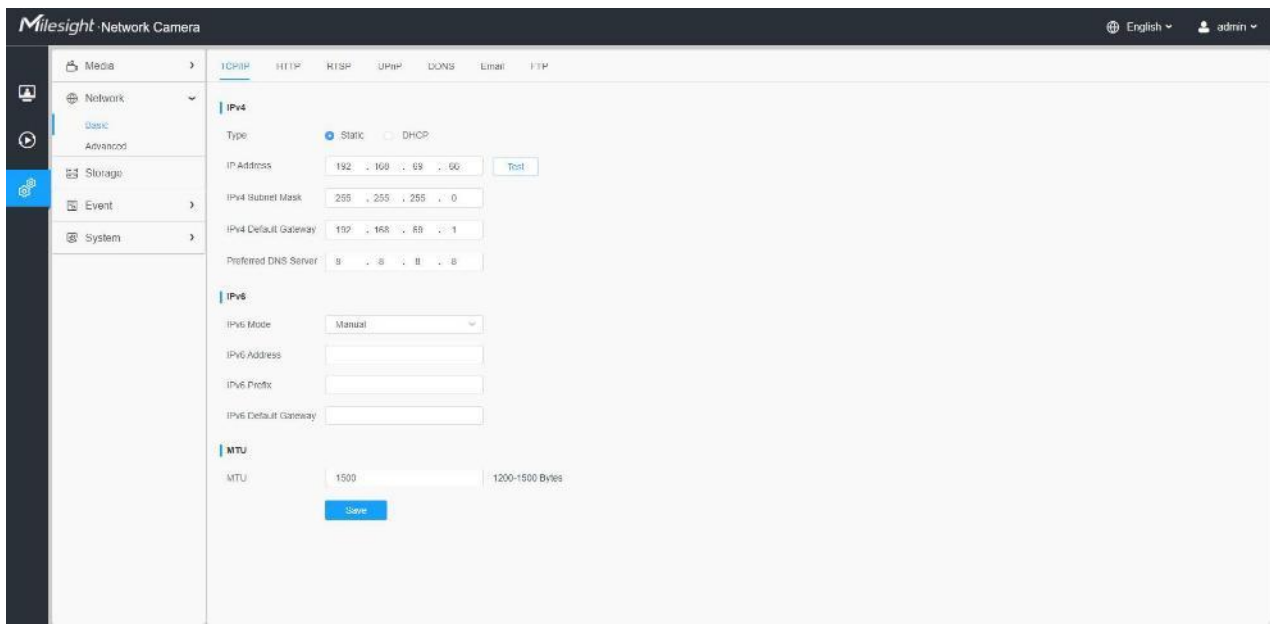
ステップ2：ブラウザを起動します。アドレスバーにカメラのデフォルトIPアドレスを入力します：http://192.168.5.190。

ステップ3：初めて使用する際は、まずパスワードを設定する必要があります。また、アクティベーション後にデバイス用の3つのセキュリティ質問を設定することもできます。その後、ユーザー名（admin）とカスタムパスワードでカメラにログインできます。

注意：

- 1) パスワードは8文字から32文字で、数字と英字をそれぞれ1つ以上含める必要があります。
- 2) パスワードを忘れた場合は、ログインページで「パスワードを忘れた場合」をクリックし、事前に設定したセキュリティの質問に3つ答えてパスワードをリセットできます。

ステップ4：ログイン後、「設定」→「ネットワーク」→「基本」→「TCP/IP」を選択してください。ネットワーク設定画面が表示されます（以下の図を参照）。



ステップ5：IPアドレスやその他のネットワークの値を変更します。その後、「Save」ボタンをクリックします。

ステップ6：デフォルトのIPアドレスの変更が完了しました。

10.2 ウェブブラウザからのアクセス

カメラは、ほとんどの標準的なオペレーティングシステムおよびブラウザで使用できます。また、プラグインフリーモードに対応するようにカメラがアップグレードされました。プラグインフリーモードでは、プラグインをインストールしなくてもブラウザでビデオをプレビューできます。現在、プラグインフリーモードは、Windows システム、MAC システム、iOS システム、および Android システムの Firefox、Google Chrome、Safari、Edge ブラウザでサポートされています。カメラでは、プラグインフリーモードで H.265 および H.264 ビデオコーデックがサポートされており、デフォルトではセカンダリストリームが再生されます。

注意：

- 1) ファームウェアがV4x.7.0.74未満の場合、ネットワークカメラをV4x.7.0.74以降にアップグレードしてください（ブラウザも最新バージョンにアップグレードしてください）。
- 2) V4x.7.0.74 以降の場合、ブラウザの設定なしでプラグイン不要モードをご利用いただけます（ブラウザを最新バージョンにアップグレードしてください）。
- 3) Milesight カメラのプラグインフリーモードの設定の詳細については、<https://milesight.freshdesk.com/a/solutions/articles/69000643388> をご覧ください。

10.3 Milesight バックエンドソフトウェアからアクセスする場合

10.3.1 Milesight NVR（ネットワークビデオレコーダー）からアクセスする場合

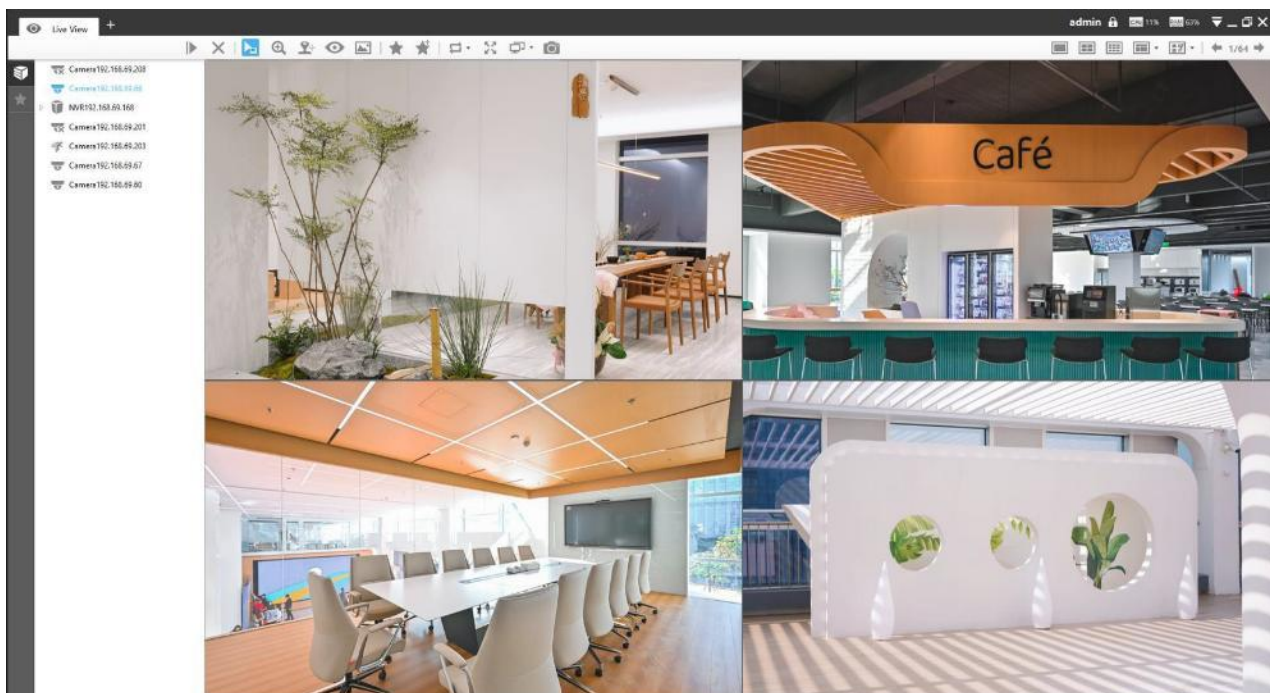
Milesight NVR シリーズは、Milesight ネットワークカメラと連携して動作します。組み込み Linux 動作システムをベースにした Milesight NVR シリーズは、HD ビデオデータを管理および保存します。マルチディスク管理システム、フロントエンド HD デバイス管理システム、HD ビデオ分析システム、およびビデオ用大容量システムを搭載しています。さらに、高流量データネットワーク伝送技術を採用し、マルチチャンネル動画デコード機能を備えることで、インテリジェント管理、安全な保存、HDデコードなどの機能を実現しています。

Milesight NVR シリーズの詳しい使用方法については、**Milesight NVR ユーザーマニュアル**をご覧ください。



10.3.2 Milesight CMS（センター管理システム）からのアクセス

Milesight 中央管理システム (CMS) は、Milesight ネットワークカメラおよび Milesight NVR 用の集中管理システムです。これは、ユーザーが最大 256 台のデバイスを制御し、より便利にリモートプレビューおよび再生を行うためのインテリジェントな監視ソリューションです。Milesight CMS ソフトウェアは、高効率の管理性能により、このような集中型システムにおいて優れた管理体験を提供します。使いやすい UI デザインを特徴とするインテリジェントなビデオ管理システム CMS により、あらゆるレベルのユーザーが、非常に簡単にソリューションの設定および導入を行うことができます。さらに、E-map 機能により、デバイスを空間的によりスマートに表示することができます。このソフトウェアは、当社のウェブサイト <https://www.milesight.com/> からダウンロードできます。Milesight CMS をインストールし、プログラムを起動して、カメラをチャンネルリストに追加してください。ソフトウェアの使用法の詳細については、**Milesight CMS ユーザーマニュアル**をご覧ください。



10.3.3 Milesight VMS Enterprise からアクセス

Milesight VMS Enterprise は、企業向けのプロフェッショナルでインテリジェントなビデオ管理ソフトウェアです。当社のカメラと組み合わせることで、ビデオ監視を簡素化および刷新することができます。高度な C/S アーキテクチャを採用し、ライブビュー、録画、E-Map、イベントアラーム、スマート分析などの豊富なコア機能により、お客様の要求と期待に応えます。このソフトウェアは、当社のウェブサイト <https://www.milesight.com/> からダウンロードできます。Milesight VMS Enterprise をインストールし、プログラムを起動して、カメラをチャンネルリストに追加してください。ソフトウェアの使用の詳細については、**Milesight VMS Enterprise ユーザーマニュアル**をご覧ください。

